

卷末資料

第1章 施設類型ごとの分析及び評価

第1節 施設類型ごとの分析の考え方

(1) 公共施設データについて

2015年度に実施した施設所管部門へのヒヤリング調査結果に基づき、用途別に「建物性能」、「維持管理経費（コスト）」及び「利用状況」の現状と課題を整理しています。

(2) 建物性能分析

施設が有する建物の性能を評価する項目として、「①耐震性能」、「②老朽化状況」、「③大規模改修状況」、「④福祉性能」、「⑤維持管理効率性」の5項目を設定しました。

各項目に対して、建物の性能比較に基づく点数化を行い、レーダーチャートによる比較を行うことで、想定される課題ごとに各施設を分類しています。

なお、複数の建物で構成されている施設の建築年度については、主要な建物（学校の校舎等）のうち、最も古い年度を採用しています。

表 建物性能分析について

ランク		3	2	1
建物性能	①耐震性能	新耐震基準、耐震性有	耐震改修計画有り	左記以外
	②老朽化状況	築15年未満	築30年未満	築30年以上
	③大規模改修状況	不要（築30年以内）、大規模改修済	大規模改修計画有り	左記以外
	④福祉性能	4項目以上設置済	3項目設置済	2項目以下の設置
	⑤維持管理効率性	同一用途内 平均の70%未満	同一用途内 平均の70～130%	同一用途内 平均の130%以上

【上記5項目の分類について】

- ①耐震性能：施設の建築年度や耐震診断結果等から、上記の基準で3段階に分類
- ②老朽化状況：施設の築年数と法定耐用年数から、上記の基準で3段階に分類
- ③大規模改修状況：施設の建築年度や大規模改修の実施状況から、上記の基準で3段階に分類 ※建物の躯体、外壁、屋上に関わる改修を対象とする。
- ④福祉性能：エレベータ、多目的トイレ、車いす用スロープ、自動ドア、手すり、点字ブロックの6項目の設置状況から、上記の基準で3段階に分類
- ⑤維持管理効率性：施設の維持管理に係る経費（人件費、光熱水費、修繕費、賃借料、委託費等）から、延床面積1㎡あたりの費用を算出し、用途内平均値の70%未満の施設を「3（効率的）」、70～130%の施設を「2（平均的）」、130%以上の施設を「1（非効率）」として評価

【建物性能の類型化について】

前項の①～⑤までの各項目に対して、1点～3点までの点数化を行い、レーダーチャートで表現しています。各施設のランク値を用いて複数のグループに類型化しています。

表 建物性能の8類型

類型① 大きな課題のない施設	
評価内容	振分基準
建物性能が良好で大きな課題がみられない施設	「耐震性能」、「老朽化状況」が3で、それ以外の項目3つのうち2以上が1つで、残りは3の場合
類型② 機能面で改善の余地がある施設	
評価内容	振分基準
耐震性能、老朽化は問題ないが、バリアフリーやコスト等ソフト面で改善の余地がある施設	「老朽化状況」が3、「耐震性能」が2以上で、それ以外の項目に2、1が含まれる場合
類型③ 修繕等の検討が必要となる施設	
評価内容	振分基準
耐震性能は問題なく、改修不要または実施済だが、修繕等の検討が必要な施設	「耐震性能」が2以上、「老朽化状況」が2の場合
類型④ 老朽化が進行している施設	
評価内容	振分基準
耐震性能は問題なく、大規模改修は実施済だが、築30年を経過している施設	「耐震性能」が3、「老朽化状況」が1で、「大規模改修」が2以上の場合
類型⑤ 大規模改修等の検討が必要な施設	
評価内容	振分基準
耐震性能は問題ないが、築30年を経過し、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設	「耐震性能」が3、「老朽化状況」が1で、「大規模改修」が1の場合
類型⑥ 耐震予定・老朽化対策が必要な施設	
評価内容	振分基準
耐震改修を予定しているが、老朽化が進行し大規模改修や建替え等の検討が必要な施設	「耐震性能」が2、「老朽化状況」が1の場合
類型⑦ 耐震性の確保・築年数が法定耐用年数の1/2を超える施設	
評価内容	振分基準
改修は実施済だが、耐震性の確保に加えて、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設	「耐震性能」が1、「老朽化状況」が2以下の場合
類型⑧ 耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設	
評価内容	振分基準
耐震性能の確保に加えて、老朽化が進行し、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設	「耐震性能」、「老朽化状況」、「大規模改修」が1の場合

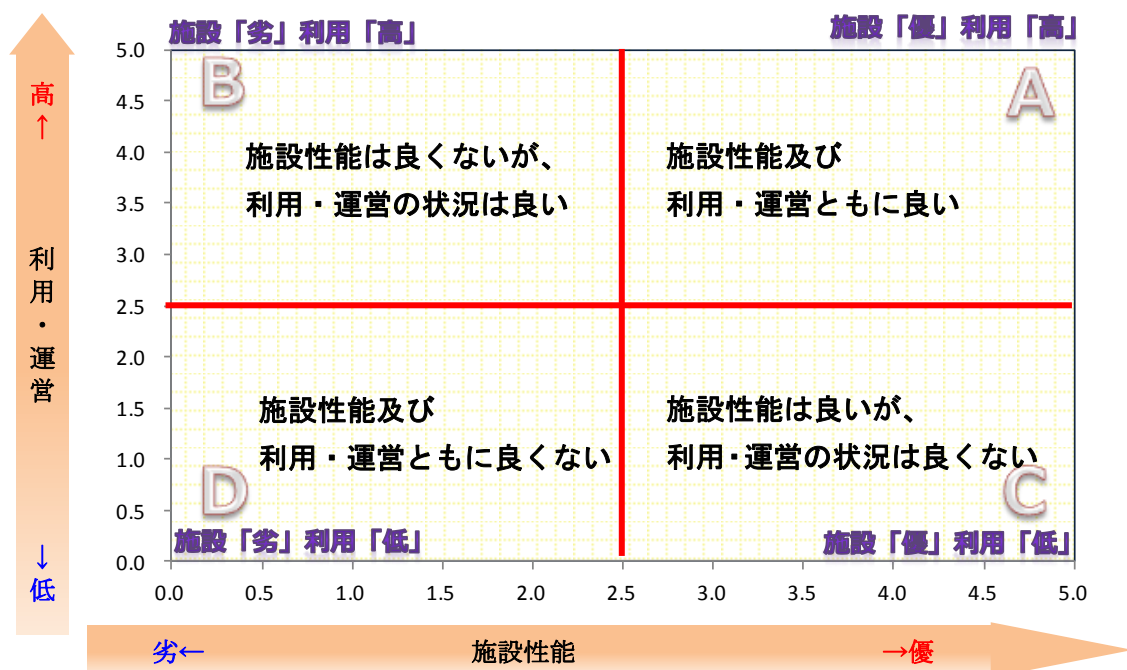
(3) 類型別分析(ポートフォリオ分析)

施設の傾向を定量的に把握するため、施設の類型(中分類)毎に施設性能と利用・運営状況の情報から施設の現状についてポートフォリオ分析を行いました。

ポートフォリオ分析は指標を施設性能と利用・コスト状況の2面から施設の状況を数値化してプロットをし、下記の区分に分類します。

図表 ポートフォリオ分析の考え方

軸	軸内容	点数配点方法
よこ軸	施設性能	<ul style="list-style-type: none"> 施設を構成する建物の「耐震性能(耐震改修)」「老朽化状況(築年数)」「大規模改修状況」「福祉性能」「維持管理効率性」の各項目を1点から3点で点数化 (施設性能レーダーチャート分析の結果を活用) 施設性能分析の合計点数が最も高い施設を5点、最も低い施設を1点とし、その他の施設の点数は数値に応じて比例配分
たて軸	利用・運営状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用者が最も多い施設を5点、最も少ない施設を1点とし、その他の点数は数値に応じて比例配分。利用者数情報のない施設については全て1点とする ㎡あたりのコストが一番低い施設を5点、最も大きい施設を1点とし、その他の施設の点数は数値に応じて比例配分 たて軸の点数= (利用人数の点数×0.5) + (㎡当たりコストの点数×0.5)



類型別分析(類型中分類別)の結果について

- ・ 類型別分析(類型中分類別)の結果は以下の通りとなりました。
- ・ 延べ床面積が多い学校施設、町営住宅、集会施設では約 30%~40%施設で D 判定となっています。
⇒すべての面において抜本的な改善を図る必要があります。
- ・ 収入が見込めるスポーツ・レクリエーション施設や高齢福祉施設では、約 50%から 70%施設で C 判定となっています。
⇒利用状況や運営状況の見直しを図る必要があります。

図表 類型別分析結果(類型中分類別)

施設情報		類型別分析結果										
類型大分類	類型中分類	延床面積	A		B		C		D		分析結果無	
学校教育系施設	学校	35044㎡	17818㎡	50.8%	0㎡	0.0%	6718㎡	19.2%	10508㎡	30.0%	0㎡	0.0%
	給食センター	1387㎡	1387㎡	100.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%
子育て支援施設	児童館	3487㎡	1227㎡	35.2%	1040㎡	29.8%	0㎡	0.0%	1220㎡	35.0%	0㎡	0.0%
	保育所	209㎡	0㎡	0.0%	209㎡	100.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%
町民文化系施設	集会施設	8367㎡	3162㎡	37.8%	942㎡	11.3%	1357㎡	16.2%	2906㎡	34.7%	0㎡	0.0%
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	4317㎡	915㎡	21.2%	997㎡	23.1%	2255㎡	52.2%	150㎡	3.5%	0㎡	0.0%
町営住宅	町営住宅	40091㎡	13687㎡	34.1%	11963㎡	29.8%	79㎡	0.2%	14362㎡	35.8%	0㎡	0.0%
行政系施設	消防施設	1015㎡	128㎡	12.6%	47㎡	4.6%	208㎡	20.5%	632㎡	62.3%	0㎡	0.0%
	庁舎等	4806㎡	4547㎡	94.6%	0㎡	0.0%	259㎡	5.4%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%
保健・福祉施設	健康管理センター	1041㎡	1041㎡	100.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%
	交流センター	2259㎡	2259㎡	100.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%
	高齢福祉施設	2410㎡	419㎡	17.4%	0㎡	0.0%	1725㎡	71.6%	266㎡	11.0%	0㎡	0.0%
	相談センター	116㎡	116㎡	100.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%
社会教育系施設	図書館等	5087㎡	5087㎡	100.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%
供給処理施設	供給処理施設	3143㎡	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	3143㎡	100.0%
公園	公園	1082㎡	847㎡	78.3%	190㎡	17.6%	45㎡	4.2%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%
その他	その他	1134㎡	64㎡	5.6%	120㎡	10.6%	438㎡	38.6%	512㎡	45.1%	0㎡	0.0%
下水道施設	下水道施設	2024㎡	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	0㎡	0.0%	2024㎡	100.0%
合計		117018㎡	52703㎡	45.0%	15508㎡	13.3%	13084㎡	11.2%	30556㎡	26.1%	5167㎡	4.4%

類型別分析(地区別)の結果について

- ・ 類型別分析(地区別)の結果は以下の通りとなりました。
- ・ 第 8 地区における約 80%の施設では D 評価となっています。
⇒人口増加が見込まれる地区であり、すべての面において抜本的な改善を図る必要があります。
- ・ 第 3 地区、第 4 地区、第 5 地区、第 6 地区における約 50%~60%の施設では D 判定となっています。
⇒人口減少が見込まれ、施設に対するニーズが変化することも予想されるため、利用状況や運営状況の見直しを図る必要があります。
- ・ 第 9 地区における約 80%の施設では B 評価となっています。
⇒人口増加が見込まれる地区であり、施設の利用者が多いが老朽化が進行しています。

図表 類型別分析結果(地区別)

施設情報		類型別分析結果									
類型大分類	延床面積	A		B		C		D		分析結果無	
第1地区	40690㎡	29819㎡	73.3%	3978㎡	9.8%	4347㎡	10.7%	2546㎡	6.3%	0㎡	0.0%
第2地区	9950㎡	8974㎡	90.2%	0㎡	0.0%	52㎡	0.5%	924㎡	9.3%	0㎡	0.0%
第3地区	3988㎡	1176㎡	29.5%	213㎡	5.3%	59㎡	1.5%	2392㎡	60.0%	148㎡	3.7%
第4地区	5111㎡	32㎡	0.6%	364㎡	7.1%	210㎡	4.1%	3350㎡	65.5%	1155㎡	22.6%
第5地区	4616㎡	834㎡	18.1%	801㎡	17.4%	79㎡	1.7%	2901㎡	62.9%	0㎡	0.0%
第6地区	13028㎡	1607㎡	12.3%	2198㎡	16.9%	374㎡	2.9%	6746㎡	51.8%	2104㎡	16.1%
第7地区	19389㎡	8353㎡	43.1%	1936㎡	10.0%	7147㎡	36.9%	193㎡	1.0%	1760㎡	9.1%
第8地区	13338㎡	1387㎡	10.4%	545㎡	4.1%	525㎡	3.9%	10881㎡	81.6%	0㎡	0.0%
第9地区	6908㎡	521㎡	7.5%	5473㎡	79.2%	291㎡	4.2%	623㎡	9.0%	0㎡	0.0%
合計	117018㎡	52703㎡	45.0%	15508㎡	13.3%	13084㎡	11.2%	30556㎡	26.1%	5167㎡	4.4%

類型別分析の結果(優先的に対策を検討すべき施設)

類型別分析の結果、以下の36施設が優先的に対策を講じるべき施設(D判定)とされました。具体的には施設の類型ごとに築後30年以上を経過しており、施設の安全性の確保(耐震性の有無)や老朽化対策(大規模改修の実施状況)に課題のある施設を抽出し優先的に対策を検討していく必要があります。また、抽出にあたり建物用途で倉庫・物置、作業所・工作室、詰所・寄り場に該当する建物は除外しました。

公共施設に対する町民のニーズが変化することが想定されることから、今後は地域の実態に応じた施設の適正な配置や整備等を検討していくことが必要です。

表 優先的に対策を検討すべき36施設

施設情報					
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積
三股町立宮村小学校	教育課	第3地区	学校教育系施設	学校	2,392㎡
三股町立梶山小学校	教育課	第4地区	学校教育系施設	学校	2,222㎡
三股町立長田小学校	教育課	第5地区	学校教育系施設	学校	2,298㎡
三股町立勝岡小学校	教育課	第6地区	学校教育系施設	学校	3,596㎡
上米満児童館	福祉課	第2地区	子育て支援施設	児童館	193㎡
長田児童館	福祉課	第5地区	子育て支援施設	児童館	266㎡
前目児童館	福祉課	第6地区	子育て支援施設	児童館	193㎡
新馬場児童館	福祉課	第7地区	子育て支援施設	児童館	193㎡
東原児童館	福祉課	第8地区	子育て支援施設	児童館	193㎡
植木児童館	福祉課	第9地区	子育て支援施設	児童館	182㎡
山王原集会所	教育課	第1地区	町民文化系施設	集会施設	70㎡
三股町中央公民館	教育課	第1地区	町民文化系施設	集会施設	1,482㎡
三股町第2地区分館	教育課	第2地区	町民文化系施設	集会施設	503㎡
三股町第4地区分館	教育課	第4地区	町民文化系施設	集会施設	337㎡
三股町第5地区分館	教育課	第5地区	町民文化系施設	集会施設	337㎡
三原地区コミュニティーセンター	教育課	第6地区	町民文化系施設	集会施設	177㎡
三股町四半的弓道場	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	150㎡
教職員住宅	教育課	第1地区	教職員住宅	町営住宅	122㎡
天神原団地	都市整備課	第4地区	町営住宅	町営住宅	791㎡
蓼池第3団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	567㎡
蓼池団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	131㎡
餅原団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	599㎡
宮下団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	756㎡
勝岡団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	728㎡
稗田団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	3,771㎡
射場前第2団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	761㎡
射場前団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	715㎡
五本松団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	4,981㎡
植木団地	都市整備課	第9地区	町営住宅	町営住宅	315㎡
植木原団地	都市整備課	第9地区	町営住宅	町営住宅	126㎡
ラッパ隊詰所	総務課	第1地区	行政系施設	消防施設	28㎡
消防詰所本部	総務課	第1地区	行政系施設	消防施設	376㎡
災害備蓄倉庫	総務課	第2地区	行政系施設	消防施設	228㎡
山王原地域福祉センター	福祉課	第1地区	保健・福祉施設	高齢福祉施設	266㎡
畜産センター	産業振興課	第1地区	その他	その他	52㎡
老人福祉センター	福祉課	第8地区	その他	その他	460㎡

第2節 施設類型ごとの分析結果

(1) 学校教育系施設

施設情報						分析結果			
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
三股町立三股小学校	教育課	第1地区	学校教育系施設	学校	6,485㎡	無	A	○・優	○・高
三股町立三股中学校	教育課	第1地区	学校教育系施設	学校	11,333㎡	無	A	○・優	○・高
三股町立宮村小学校	教育課	第3地区	学校教育系施設	学校	2,392㎡	無	D	×・劣	×・低
三股町立梶山小学校	教育課	第4地区	学校教育系施設	学校	2,222㎡	無	D	×・劣	×・低
三股町立長田小学校	教育課	第5地区	学校教育系施設	学校	2,298㎡	無	D	×・劣	×・低
三股町立勝岡小学校	教育課	第6地区	学校教育系施設	学校	3,596㎡	無	D	×・劣	×・低
三股町立三股西小学校	教育課	第7地区	学校教育系施設	学校	6,718㎡	無	C	○・優	×・低
三股町立学校給食センター	教育課	第8地区	学校教育系施設	給食センター	1,387㎡	無	A	○・優	○・高

■建物性能

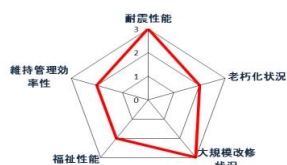
学校教育施設は、修繕の検討が必要な築後15年を経過した施設（類型③）が2施設、築30年以上を経過し大規模改修が実施済みの施設（類型④）が2施設、築30年以上を経過し大規模改修が未実施の施設（類型⑤）が4施設あります。

なお、近年の耐震改修の推進によって、小学校及び中学校では倉庫等を除く全ての校舎と体育館の耐震性が確保されております。

図 建物性能比較

③修繕等の検討が必要となる施設

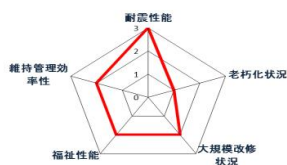
安全性は問題なく、改修不要または実施済だが、修繕等の検討が必要な施設



三股町立三股西小学校
三股町立学校給食センター

④老朽化が進行している施設

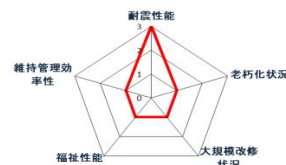
安全性は問題なく、大規模改修は実施済だが築30年を経過している施設



三股町立三股中学校
三股町立三股小学校

⑤大規模改修等の検討が必要な施設

安全性は問題ないが、築30年を経過し、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設

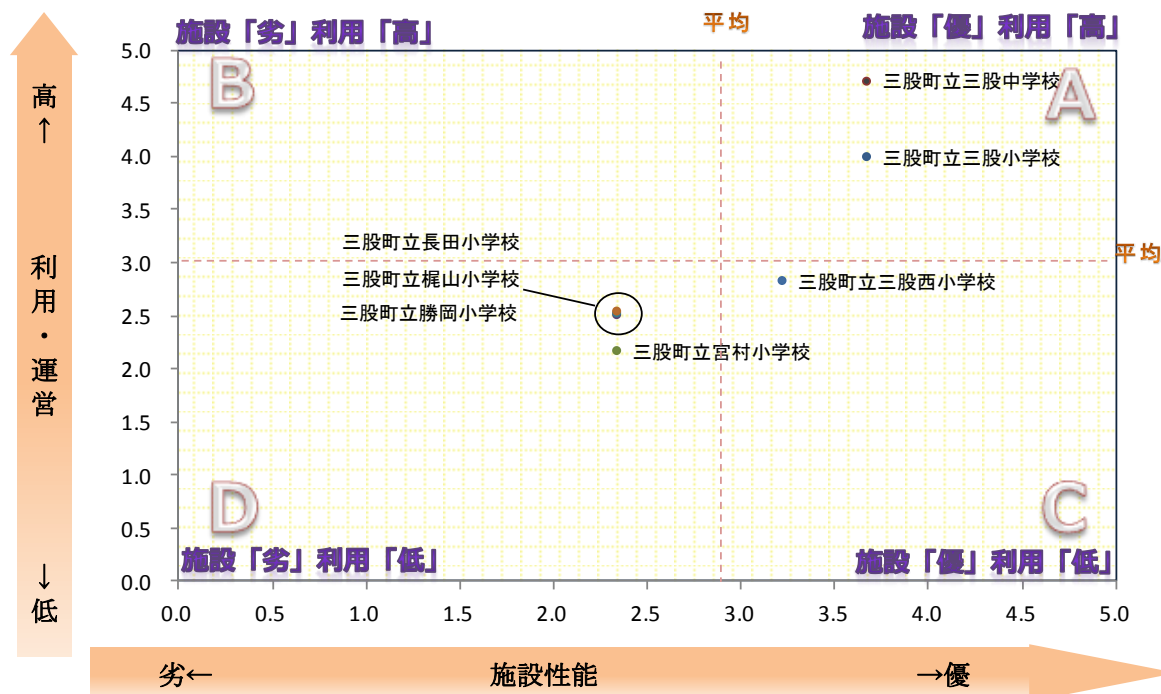


三股町立梶山小学校
三股町立勝岡小学校
三股町立長田小学校
三股町立宮村小学校

■類型別分析

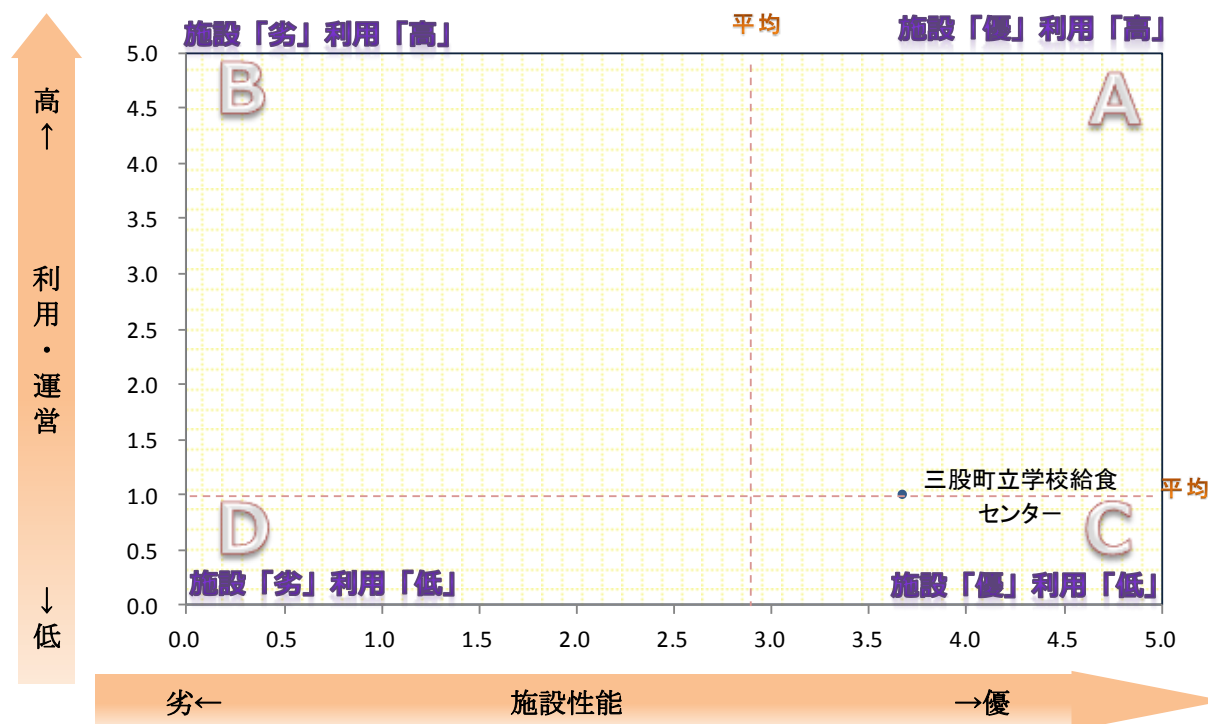
【学校施設】

A 評価が 2 施設、C 評価が 1 施設、D 評価が 4 施設となっています。



【給食センター】

給食センターは 1 施設のみであり、A 評価となっています。



(2) 子育て支援施設

施設情報						分析結果			
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
上米満児童館	福祉課	第2地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	無	D	×・劣	×・低
三股町第2地区交流プラザ	福祉課	第2地区	子育て支援施設	児童館	1,227㎡	無	A	○・優	○・高
宮村児童館	福祉課	第3地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	無	B	×・劣	○・高
梶山児童館	福祉課	第4地区	子育て支援施設	児童館	364㎡	無	B	×・劣	○・高
長田児童館	福祉課	第5地区	子育て支援施設	児童館	266㎡	無	D	×・劣	×・低
長田へき地保育所	福祉課	第5地区	子育て支援施設	保育所	209㎡	無	B	×・劣	○・高
前目児童館	福祉課	第6地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	無	D	×・劣	×・低
蓼池児童館	福祉課	第6地区	子育て支援施設	児童館	290㎡	無	B	×・劣	○・高
今市児童館	福祉課	第7地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	無	B	×・劣	○・高
新馬場児童館	福祉課	第7地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	無	D	×・劣	×・低
東原児童館	福祉課	第8地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	無	D	×・劣	×・低
植木児童館	福祉課	第9地区	子育て支援施設	児童館	182㎡	無	D	×・劣	×・低

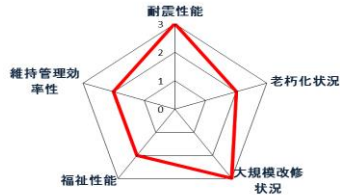
■建物性能

子育て支援施設は、修繕の検討が必要な築後 15 年を経過した施設（類型③）が 1 施設、築 30 年以上を経過し耐震性の確保や老朽化対策が必要となる施設（類型⑧）が 11 施設あります。

図 建物性能比較

③修繕等の検討が必要となる施設

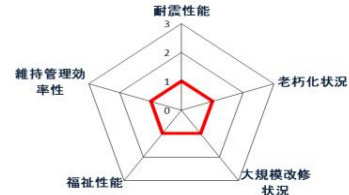
安全性は問題なく、改修不要または実施済だが、修繕等の検討が必要な施設



三股町第2地区交流プラザ

⑧耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設

安全性の確保に加えて、老朽化が進行し、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設

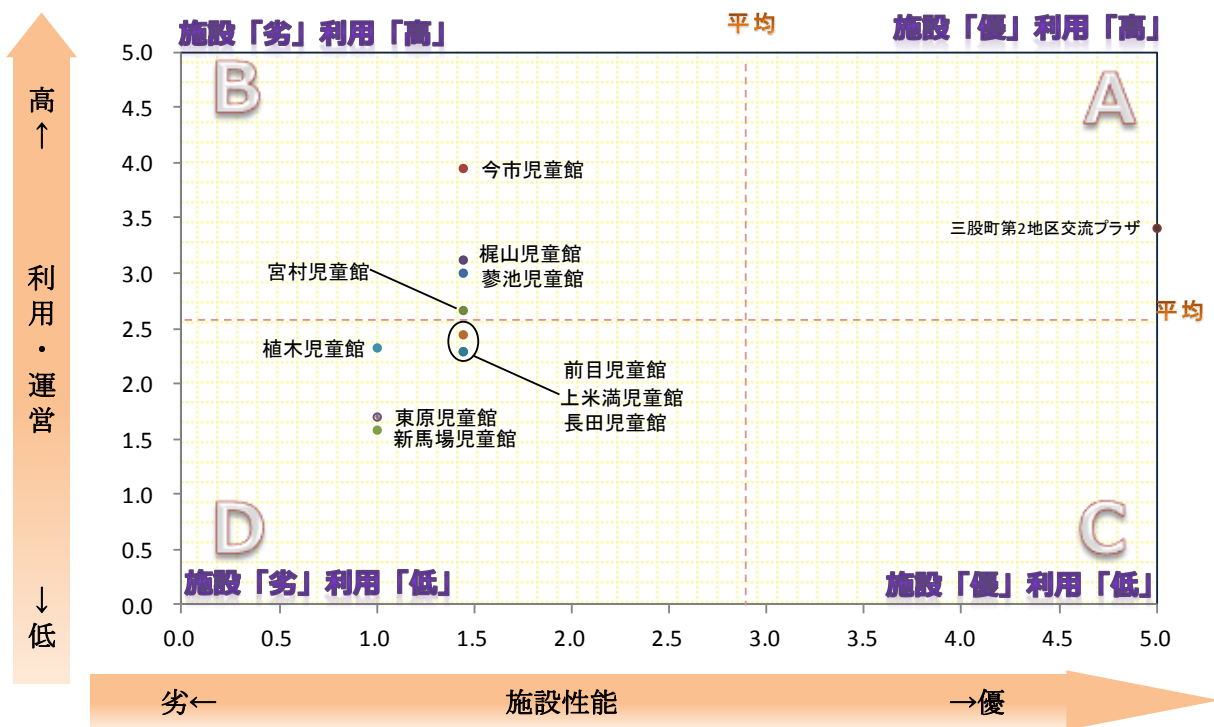


長田へき地保育所
上米満児童館
今市児童館
前目児童館
東原児童館
新馬場児童館
蓼池児童館
宮村児童館
長田児童館
梶山児童館
植木児童館

■類型別分析

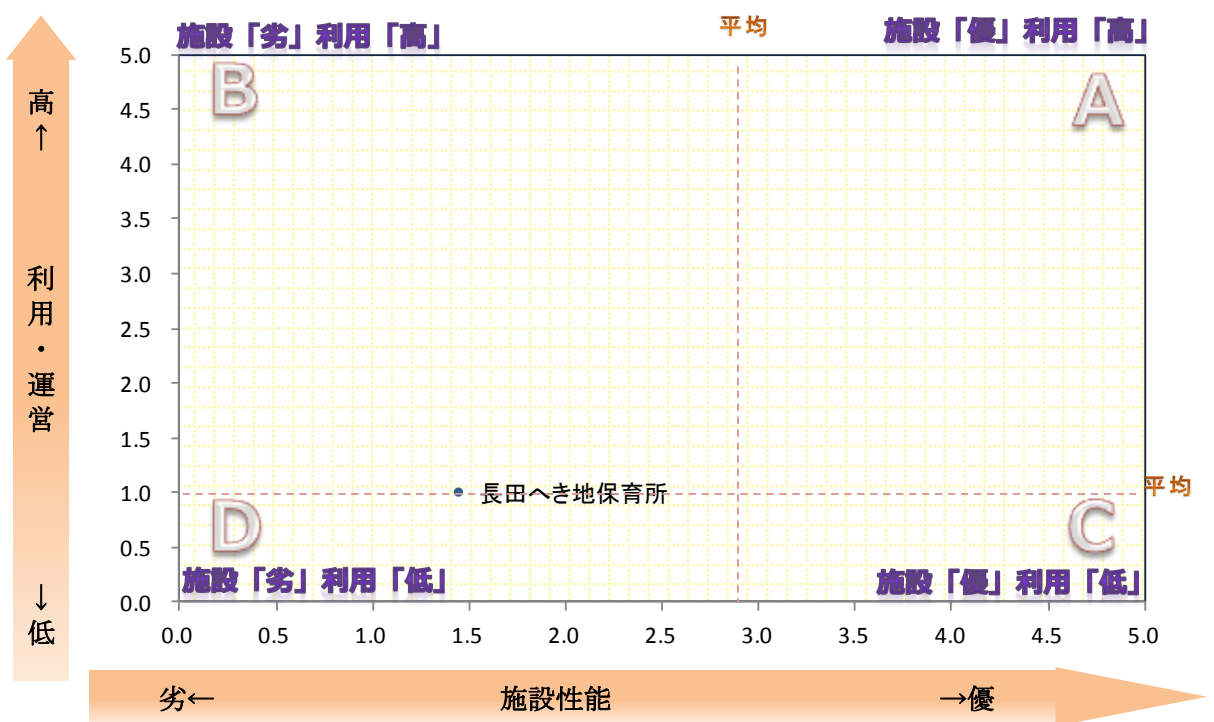
【児童館・第2地区交流プラザ】

A評価が1施設、B評価が4施設、D評価が6施設となっています。



【保育所】

保育所は1施設のみであり、B評価となっています。



(3) 町民文化系施設

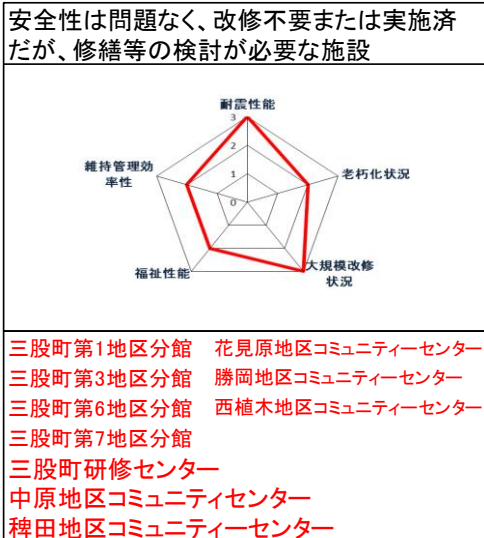
施設情報							分析結果		
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
三股町研修センター	教育課	第1地区	町民文化系施設	集会施設	196㎡	無	C	○・優	×・低
山王原集会所	教育課	第1地区	町民文化系施設	集会施設	70㎡	無	D	×・劣	×・低
三股町中央公民館	教育課	第1地区	町民文化系施設	集会施設	1,482㎡	無	D	×・劣	×・低
三股町第1地区分館	教育課	第1地区	町民文化系施設	集会施設	563㎡	無	A	○・優	○・高
三股町第2地区分館	教育課	第2地区	町民文化系施設	集会施設	503㎡	無	D	×・劣	×・低
三股町第3地区分館	教育課	第3地区	町民文化系施設	集会施設	422㎡	無	A	○・優	○・高
三股町第4地区分館	教育課	第4地区	町民文化系施設	集会施設	337㎡	無	D	×・劣	×・低
田上集落センター	産業振興課	第4地区	町民文化系施設	集会施設	158㎡	無	C	○・優	×・低
三股町第5地区分館	教育課	第5地区	町民文化系施設	集会施設	337㎡	無	D	×・劣	×・低
大野集落センター	産業振興課	第5地区	町民文化系施設	集会施設	173㎡	無	B	×・劣	○・高
轟木集落センター	産業振興課	第5地区	町民文化系施設	集会施設	240㎡	無	B	×・劣	○・高
三原地区コミュニティセンター	教育課	第6地区	町民文化系施設	集会施設	177㎡	無	D	×・劣	×・低
勝岡地区コミュニティセンター	教育課	第6地区	町民文化系施設	集会施設	91㎡	無	C	○・優	×・低
三股町第6地区分館	教育課	第6地区	町民文化系施設	集会施設	1,141㎡	無	A	○・優	○・高
小園営農研修センター	産業振興課	第6地区	町民文化系施設	集会施設	75㎡	無	B	×・劣	○・高
花見原地区コミュニティセンター	教育課	第7地区	町民文化系施設	集会施設	206㎡	無	C	○・優	×・低
三股町第7地区分館	教育課	第7地区	町民文化系施設	集会施設	542㎡	無	A	○・優	○・高
中原地区コミュニティセンター	教育課	第7地区	町民文化系施設	集会施設	209㎡	無	C	○・優	×・低
三股町第8地区分館	教育課	第8地区	町民文化系施設	集会施設	454㎡	無	B	×・劣	○・高
神田地区コミュニティセンター	教育課	第8地区	町民文化系施設	集会施設	206㎡	無	C	○・優	×・低
西植木地区コミュニティセンター	教育課	第9地区	町民文化系施設	集会施設	291㎡	無	C	○・優	×・低
三股町第9地区分館	教育課	第9地区	町民文化系施設	集会施設	494㎡	無	A	○・優	○・高

■建物性能

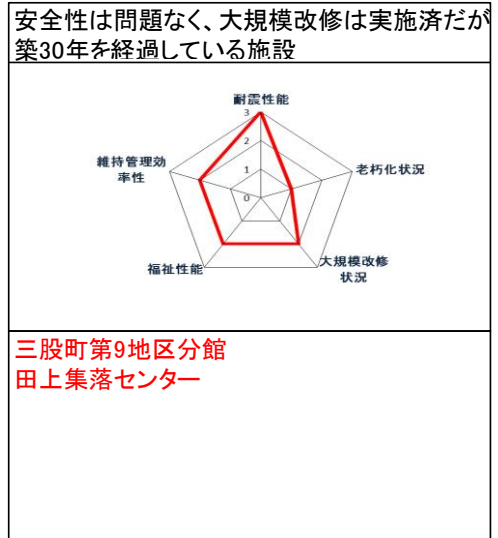
町民文化系施設は、修繕の検討が必要な築後15年を経過した施設（類型③）が10施設、築30年以上を経過し大規模改修が実施済みの施設（類型④）が2施設、大規模改修の検討が必要な施設（類型⑤）が8施設と多くなっています。また、耐震性の確保の施設（類型⑧）が2施設あります。

図 建物性能比較

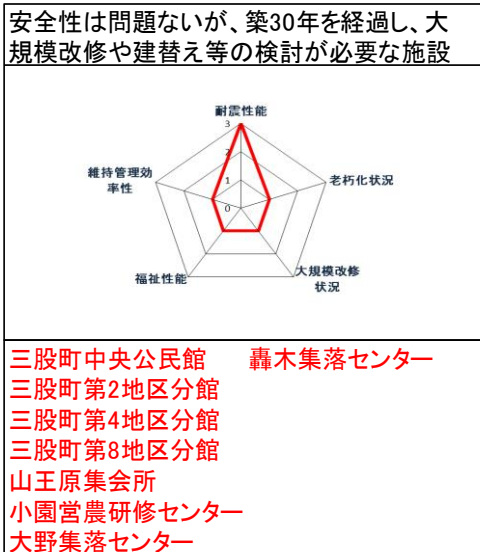
③修繕等の検討が必要となる施設



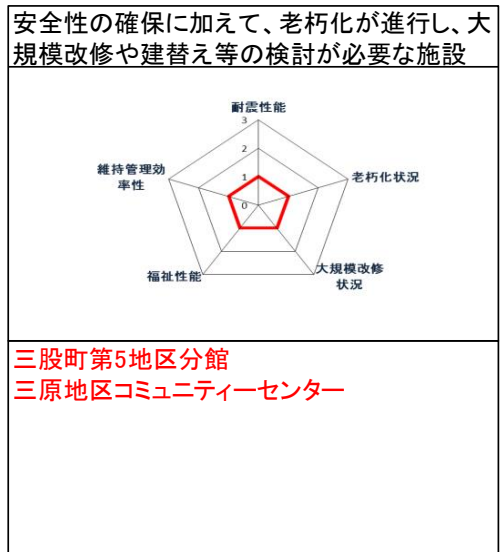
④老朽化が進行している施設



⑤大規模改修等の検討が必要な施設

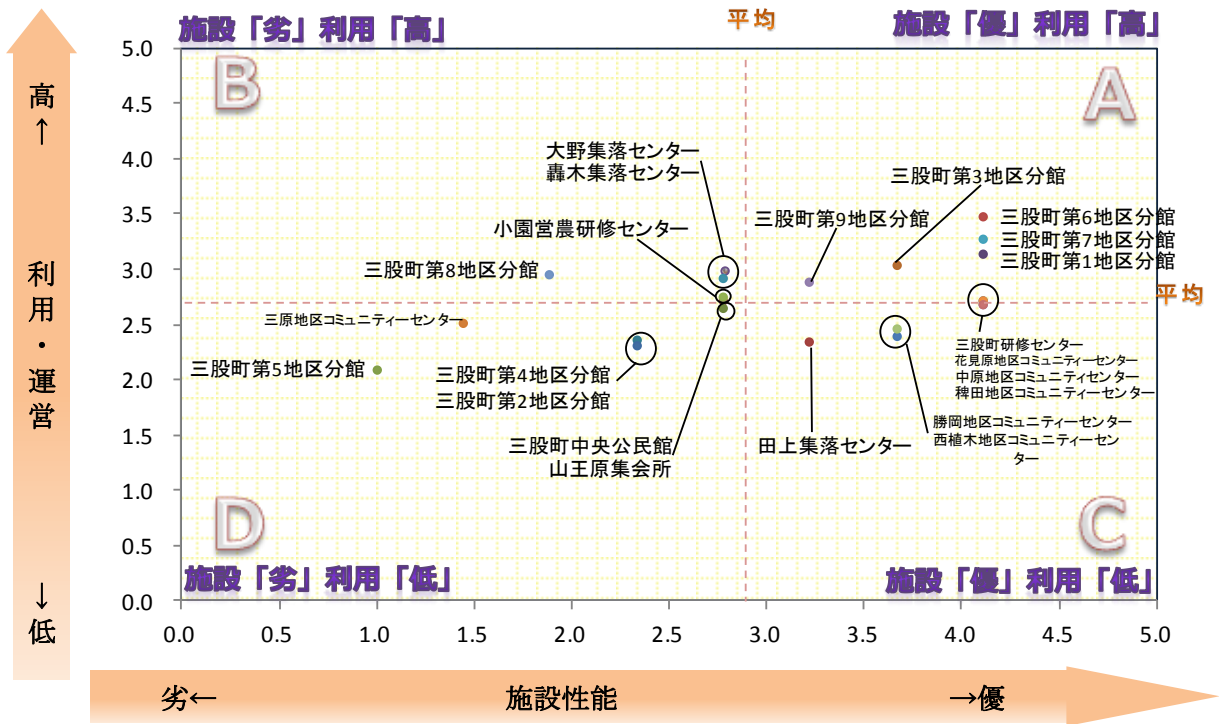


⑧耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設



■類型別分析

A評価が5施設、B評価が4施設、C評価が7施設、D評価が6施設となっています。



(4) スポーツ・レクリエーション系施設

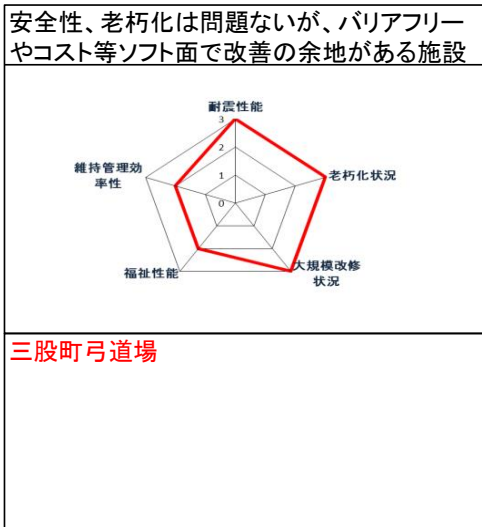
施設情報						分析結果			
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
三股町弓道場	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	660㎡	無	C	○・優	×・低
三股町四半的弓道場	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	150㎡	無	D	×・劣	×・低
三股町中央テニスコート	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	77㎡	無	A	○・優	○・高
三股町体育館	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	838㎡	無	A	○・優	○・高
三股町武道体育館	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	1,595㎡	無	C	○・優	×・低
三股勤労者体育センター	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	997㎡	無	B	×・劣	○・高

■建物性能

スポーツ・レクリエーション系施設は、修繕の検討が必要な築後15年を経過した施設（類型③）が1施設、修繕等の検討が必要な施設（類型③）が1施設、大規模改修等の検討が必要な施設（類型⑤）が2施設となっています。また、耐震性の確保の施設（類型⑧）が2施設あります。

図 建物性能比較

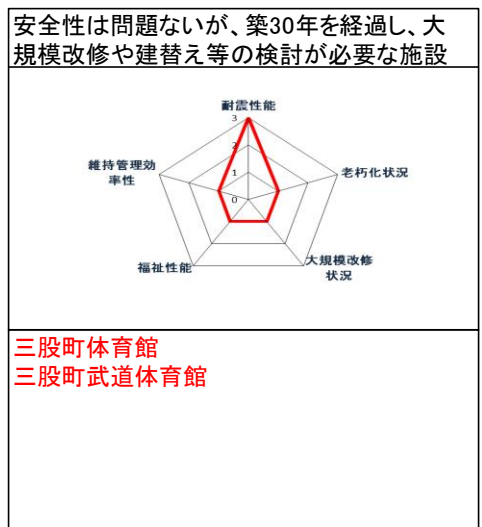
②機能面で改善の余地がある施設



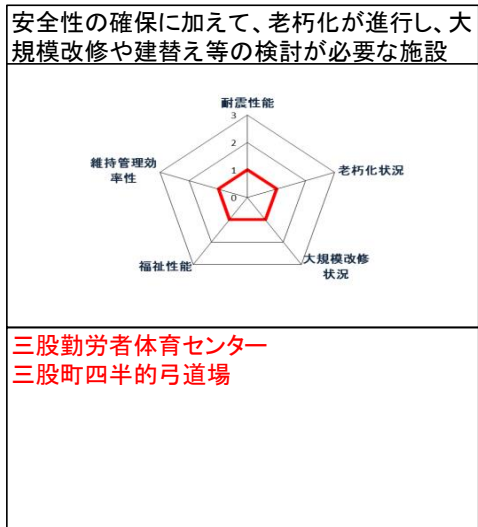
③修繕等の検討が必要となる施設



⑤大規模改修等の検討が必要な施設

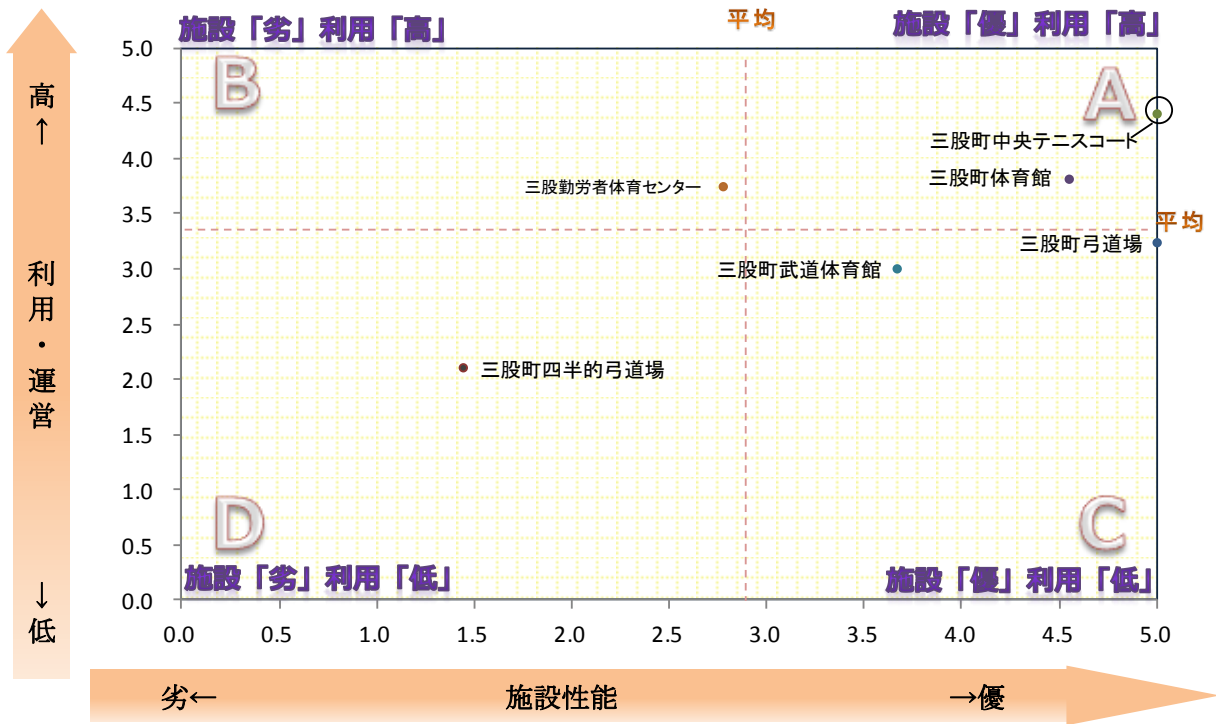


⑧耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設



■類型別分析

A 評価が 2 施設、B 評価が 1 施設、C 評価が 2 施設、D 評価が 1 施設となっています。



(5) 町営住宅・教職員住宅

施設情報						分析結果			
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
塚原団地	都市整備課	第1地区	町営住宅	町営住宅	4,489㎡	無	A	○・優	○・高
山王原団地	都市整備課	第1地区	町営住宅	町営住宅	2,981㎡	無	B	×・劣	○・高
教職員住宅	教育課	第1地区	教職員住宅	町営住宅	122㎡	無	D	×・劣	×・低
宮村第2団地	都市整備課	第3地区	町営住宅	町営住宅	733㎡	無	A	○・優	○・高
天神原団地	都市整備課	第4地区	町営住宅	町営住宅	791㎡	無	D	×・劣	×・低
長田地区住宅	都市整備課	第5地区	町営住宅	町営住宅	79㎡	無	C	○・優	×・低
長田団地	都市整備課	第5地区	町営住宅	町営住宅	733㎡	無	A	○・優	○・高
南原団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	1,786㎡	無	B	×・劣	○・高
蓼池第3団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	567㎡	無	D	×・劣	×・低
蓼池団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	131㎡	無	D	×・劣	×・低
餅原団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	599㎡	無	D	×・劣	×・低
宮下団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	756㎡	無	D	×・劣	×・低
勝岡団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	728㎡	無	D	×・劣	×・低
今市団地	都市整備課	第7地区	町営住宅	町営住宅	1,723㎡	無	B	×・劣	○・高
中原団地	都市整備課	第7地区	町営住宅	町営住宅	7,732㎡	無	A	○・優	○・高
稗田団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	3,771㎡	無	D	×・劣	×・低
射場前第2団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	761㎡	無	D	×・劣	×・低
射場前団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	715㎡	無	D	×・劣	×・低
五本松団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	4,981㎡	無	D	×・劣	×・低
植木団地	都市整備課	第9地区	町営住宅	町営住宅	315㎡	無	D	×・劣	×・低
植木原団地	都市整備課	第9地区	町営住宅	町営住宅	126㎡	無	D	×・劣	×・低
唐橋第2団地	都市整備課	第9地区	町営住宅	町営住宅	3,942㎡	無	B	×・劣	○・高
唐橋団地	都市整備課	第9地区	町営住宅	町営住宅	1,531㎡	無	B	×・劣	○・高

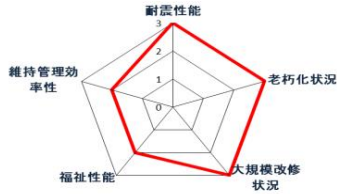
■建物性能

町営住宅・教職員住宅は、修繕等の検討が必要な施設(類型③)が2施設、大規模改修等の検討が必要な施設(類型⑤)が1施設となっています。また、耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設(類型⑧)が17施設と多くなっています。

図 建物性能比較

②機能面で改善の余地がある施設

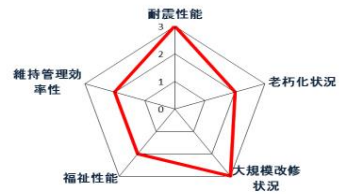
安全性、老朽化は問題ないが、バリアフリーやコスト等ソフト面で改善の余地がある施設



塚原団地
中原団地
長田地区住宅

③修繕等の検討が必要となる施設

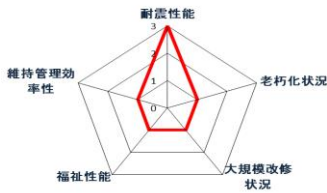
安全性は問題なく、改修不要または実施済だが、修繕等の検討が必要な施設



長田団地
宮村第2団地

⑤大規模改修等の検討が必要な施設

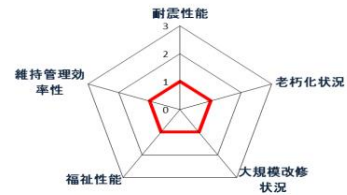
安全性は問題ないが、築30年を経過し、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設



唐橋第2団地

⑧耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設

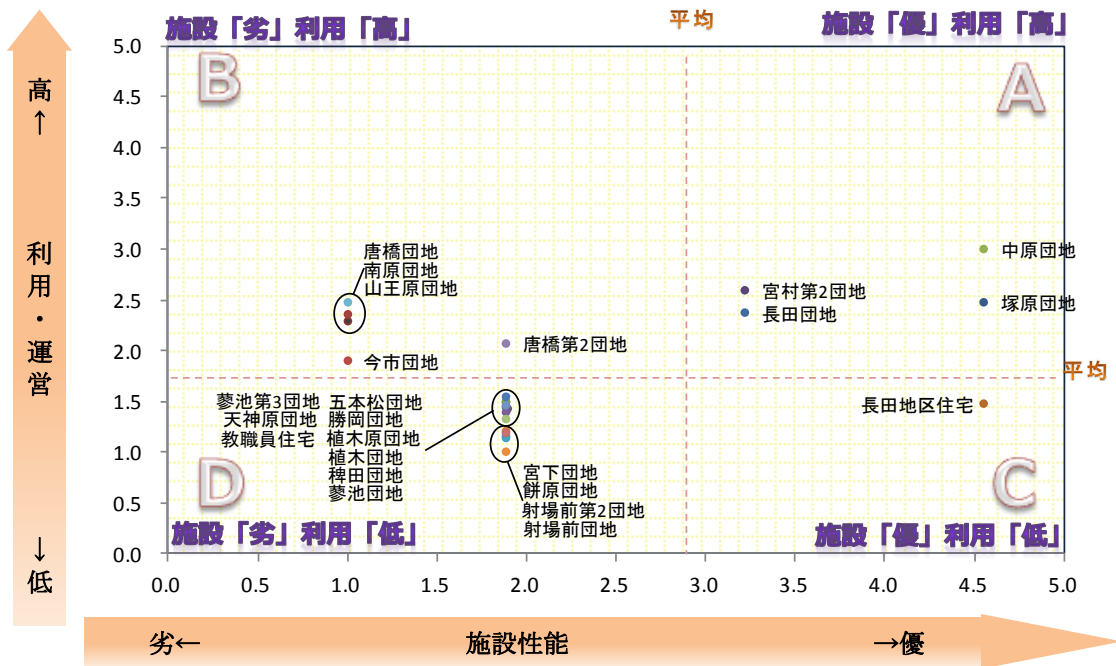
安全性の確保に加えて、老朽化が進行し、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設



五本松団地 蓼池第3団地 南原団地
稗田団地 餅原団地 射場前第2団地
射場前団地 天神原団地 教職員住宅
蓼池団地 宮下団地
植木団地 今市団地
植木原団地 唐橋団地
勝岡団地 山王原団地

■類型別分析

A 評価が 4 施設、B 評価が 5 施設、C 評価が 1 施設、D 評価が 13 施設となっています。



(6) 行政系施設

施設情報							分析結果		
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
三股町役場	総務課	第1地区	行政系施設	庁舎等	4,547㎡	無	A	○・優	○・高
ラッパ隊詰所	総務課	第1地区	行政系施設	消防施設	28㎡	無	D	×・劣	×・低
消防詰所本部	総務課	第1地区	行政系施設	消防施設	376㎡	無	D	×・劣	×・低
災害備蓄倉庫	総務課	第2地区	行政系施設	消防施設	228㎡	無	D	×・劣	×・低
消防詰所2部	総務課	第2地区	行政系施設	消防施設	52㎡	無	C	○・優	×・低
消防詰所3部	総務課	第3地区	行政系施設	消防施設	52㎡	無	C	○・優	×・低
消防詰所4部	総務課	第4地区	行政系施設	消防施設	52㎡	無	C	○・優	×・低
消防詰所5部	総務課	第5地区	行政系施設	消防施設	76㎡	無	A	○・優	○・高
消防詰所6部	総務課	第6地区	行政系施設	消防施設	47㎡	無	B	×・劣	○・高
消防詰所7部	総務課	第7地区	行政系施設	消防施設	52㎡	無	A	○・優	○・高
消防詰所1部	総務課	第8地区	行政系施設	消防施設	52㎡	無	C	○・優	×・低
三股町コミュニティ拠点施設	総務課	第8地区	行政系施設	庁舎等	259㎡	無	C	○・優	×・低

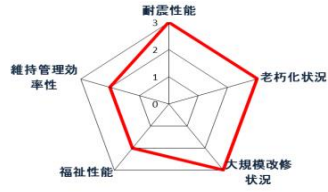
■建物性能

行政系施設は、修繕の検討が必要な築後15年を経過した施設（類型③）が6施設、老朽化が進行している施設（類型③）が1施設、築30年以上を経過し大規模改修の検討が必要な施設（類型⑤）が1施設あります。また、耐震性の確保及び老朽化対策が必要な施設（類型⑧）が2施設あります。

図 建物性能比較

②機能面で改善の余地がある施設

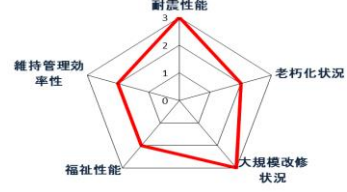
安全性、老朽化は問題ないが、バリアフリーやコスト等ソフト面で改善の余地がある施設



三股町コミュニティ拠点施設

③修繕等の検討が必要となる施設

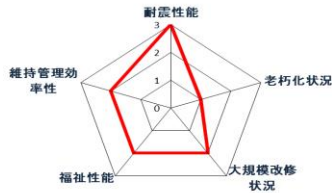
安全性は問題なく、改修不要または実施済だが、修繕等の検討が必要な施設



消防詰所1部
消防詰所2部
消防詰所3部
消防詰所4部
消防詰所5部
消防詰所7部

④老朽化が進行している施設

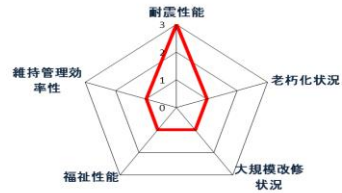
安全性は問題なく、大規模改修は実施済だが築30年を経過している施設



三股町役場

⑤大規模改修等の検討が必要な施設

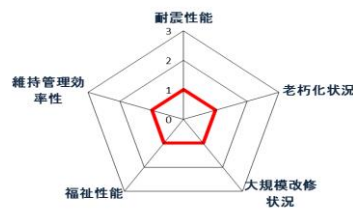
安全性は問題ないが、築30年を経過し、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設



消防詰所6部

⑧耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設

安全性の確保に加えて、老朽化が進行し、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設

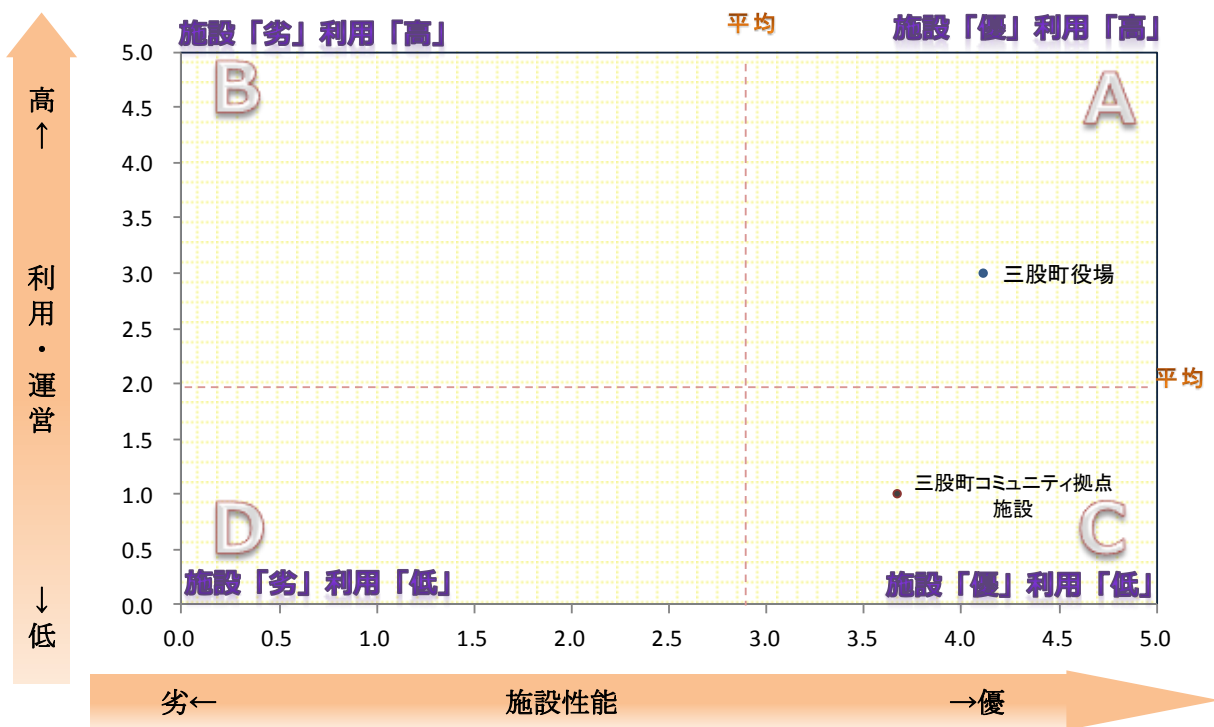


消防詰所本部
ラッパ隊詰所
災害備蓄倉庫

■類型別分析

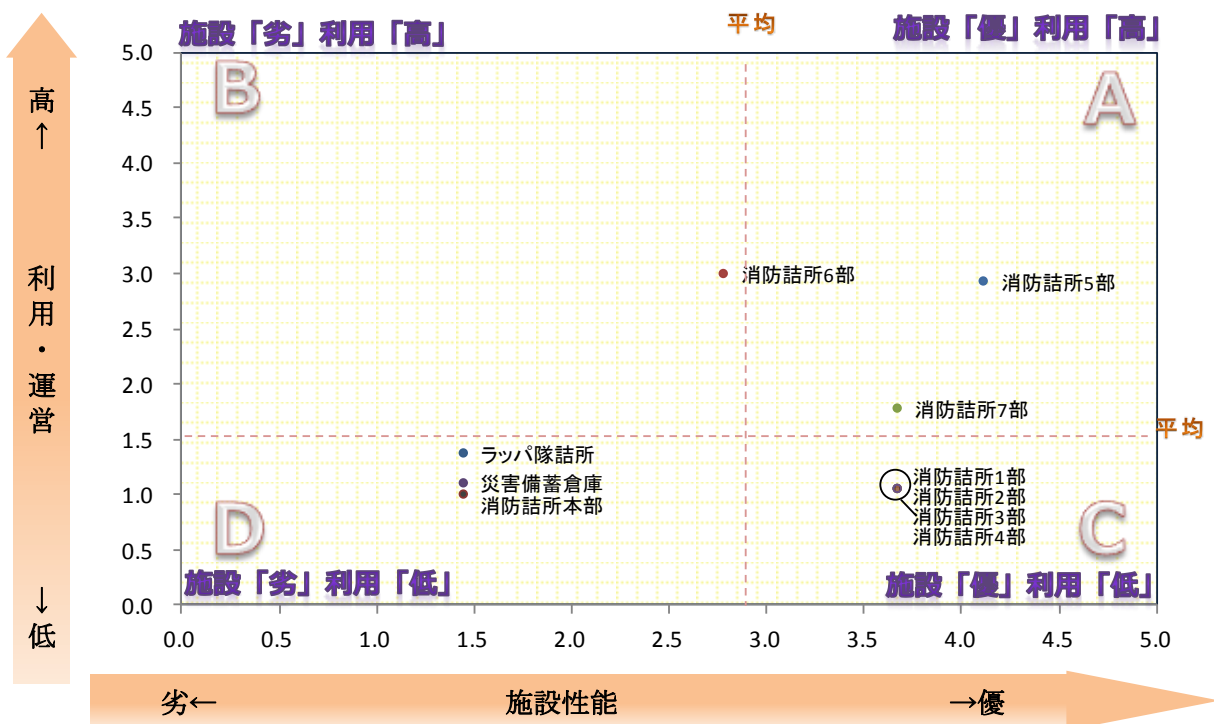
【庁舎・コミュニティ拠点施設】

A 評価が 1 施設、C 評価が 1 施設となっています。



【消防施設・備蓄倉庫】

A 評価が 2 施設、B 評価が 1 施設、C 評価が 4 施設、D 評価が 3 施設となっています。



(7) 保健・福祉施設

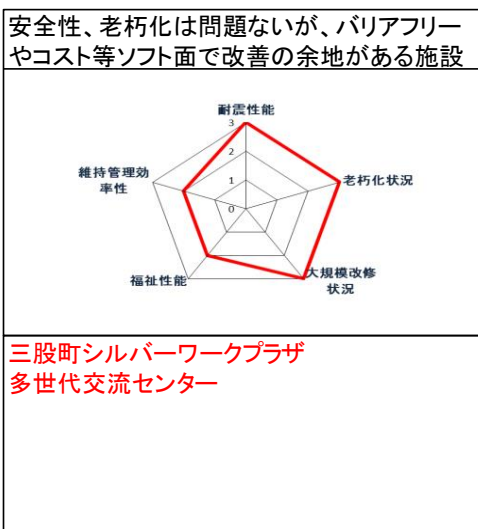
施設情報							分析結果		
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
三股町健康管理センター	町民保健課	第1地区	保健・福祉施設	健康管理センター	1,041㎡	無	A	○・優	○・高
三股町シルバーワークプラザ	福祉課	第1地区	保健・福祉施設	高齢福祉施設	281㎡	有	C	○・優	×・低
山王原地域福祉センター	福祉課	第1地区	保健・福祉施設	高齢福祉施設	266㎡	無	D	×・劣	×・低
三股町養護老人ホーム清流園	福祉課	第1地区	保健・福祉施設	高齢福祉施設	1,444㎡	有	C	○・優	×・低
三股町在宅老人ディ・サービスセンター	福祉課	第1地区	保健・福祉施設	高齢福祉施設	419㎡	有	A	○・優	○・高
三股町福祉・消費生活相談センター	福祉課	第2地区	保健・福祉施設	相談センター	116㎡	無	A	○・優	○・高
総合福祉センター(元気の杜)	福祉課	第2地区	保健・福祉施設	交流センター	2,259㎡	有	A	○・優	○・高

■建物性能

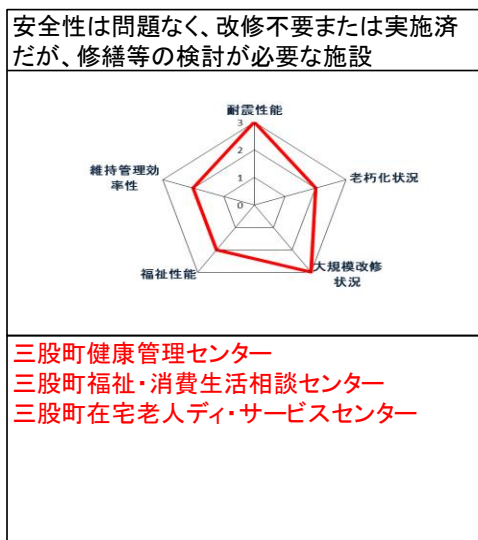
保健・福祉施設は、機能面での改善が必要となる施設（類型②）が2施設、修繕の検討が必要となる施設（類型③）が3施設と多くなっています。また、築30年以上を経過し耐震性の確保や老朽化対策が必要となる施設（類型⑦⑧）が2施設あります。

図 建物性能比較

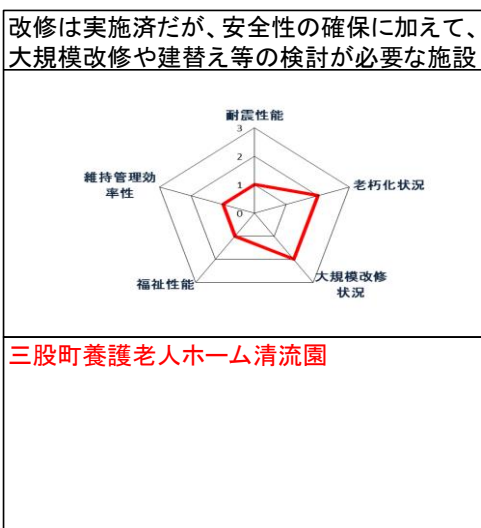
②機能面で改善の余地がある施設



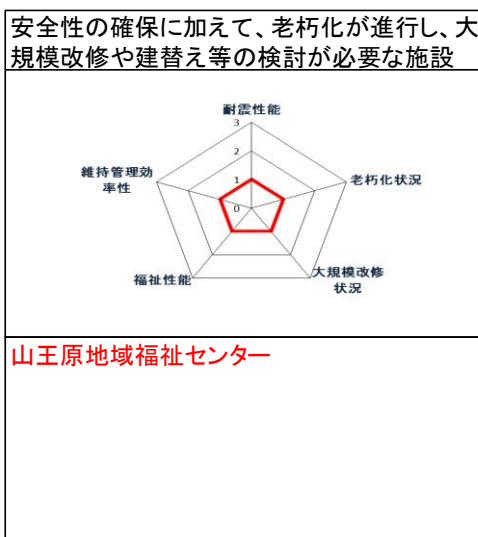
③修繕等の検討が必要となる施設



⑦耐震性の確保・築30年以上経過した施設



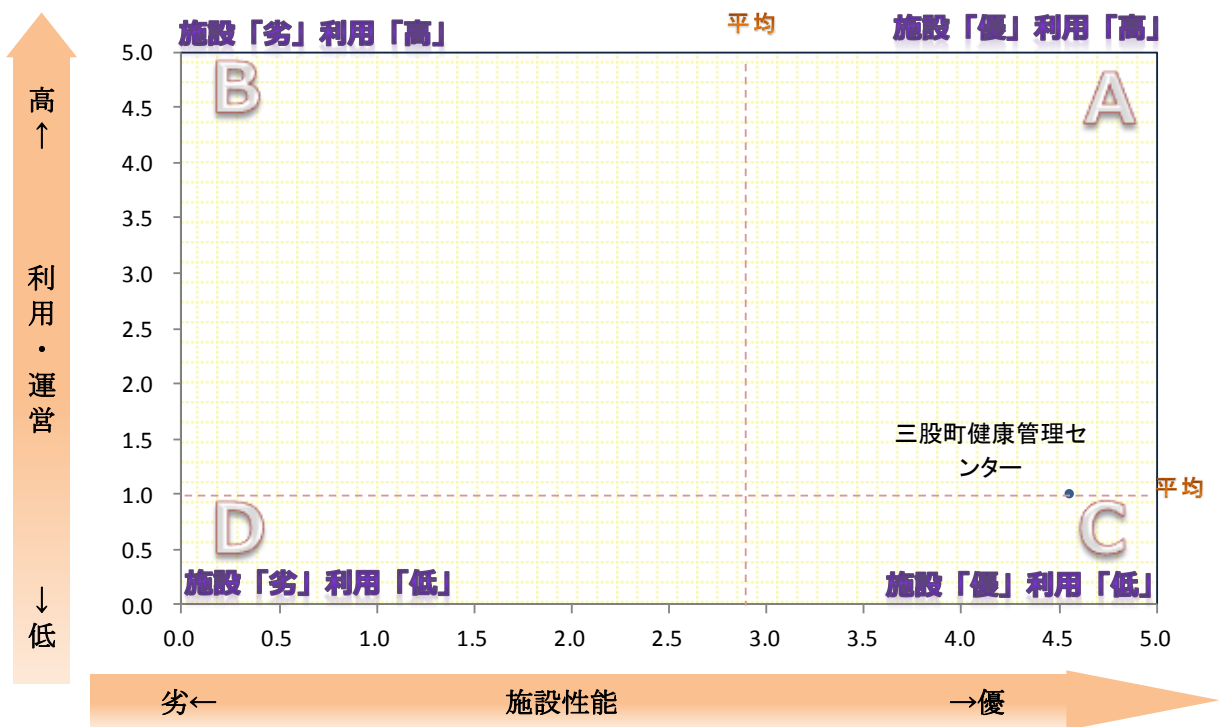
⑧耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設



■類型別分析

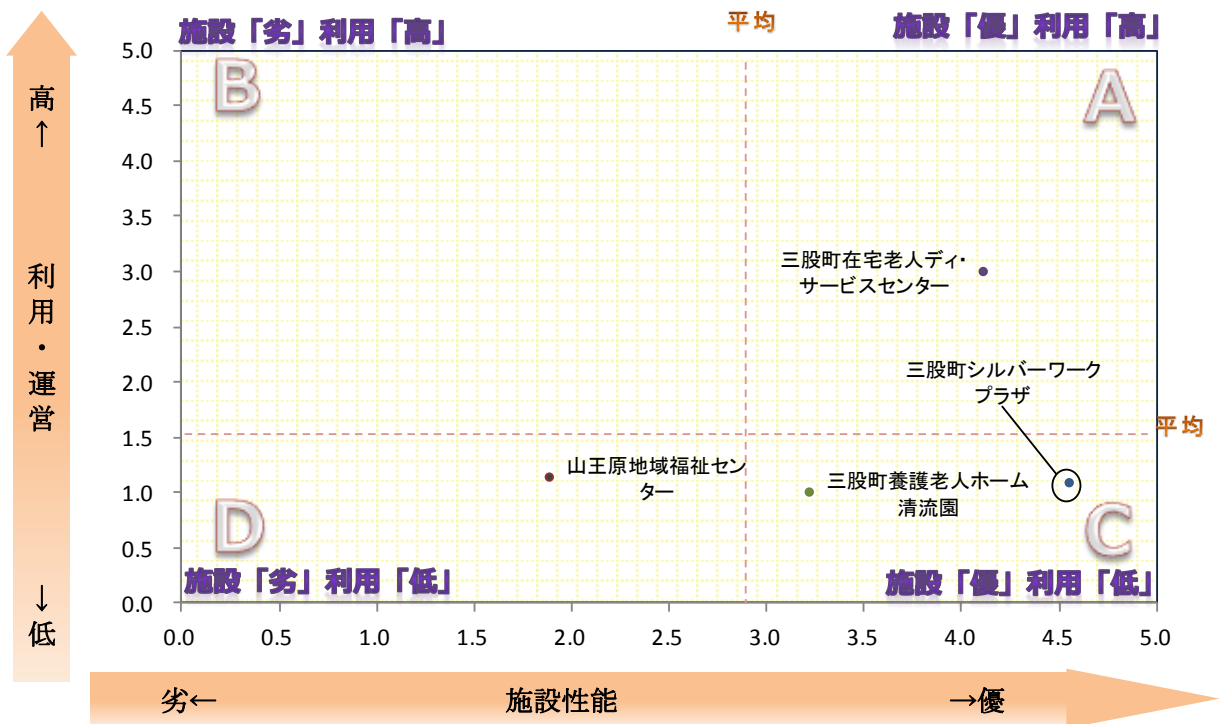
【健康管理センター】

A 評価が 1 施設となっています。



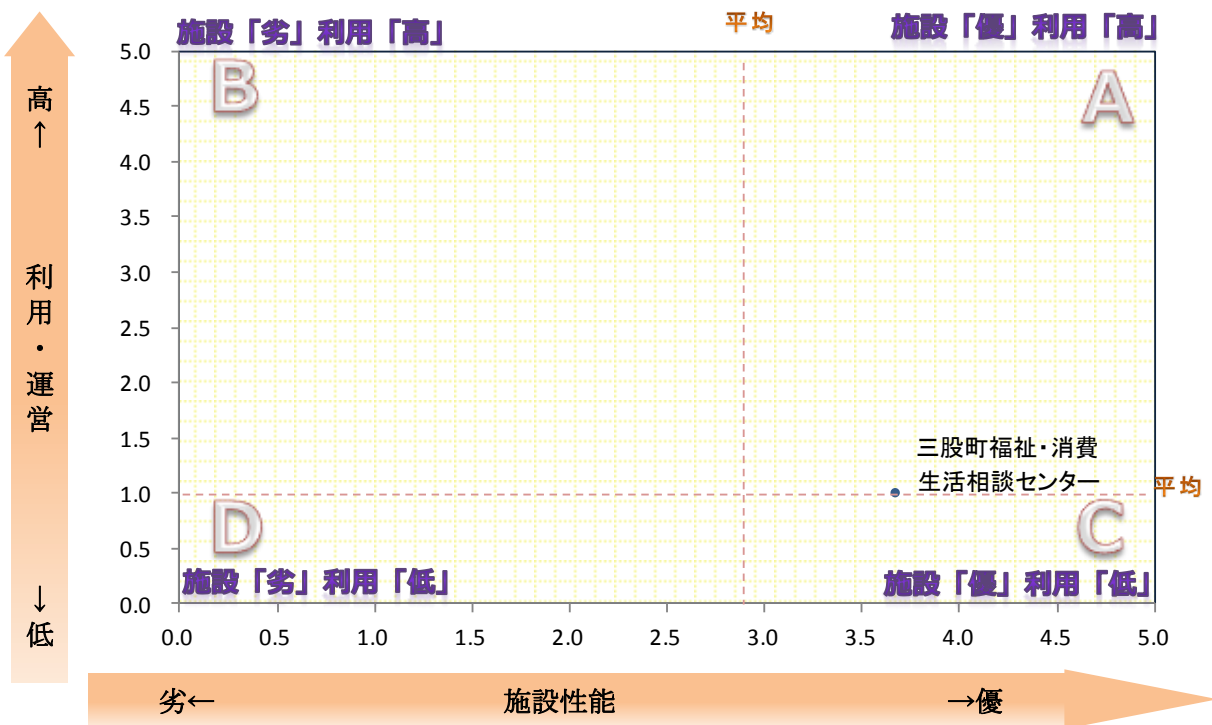
【高齢福祉施設】

A 評価が 1 施設、C 評価が 2 施設、D 評価が 1 施設となっています。



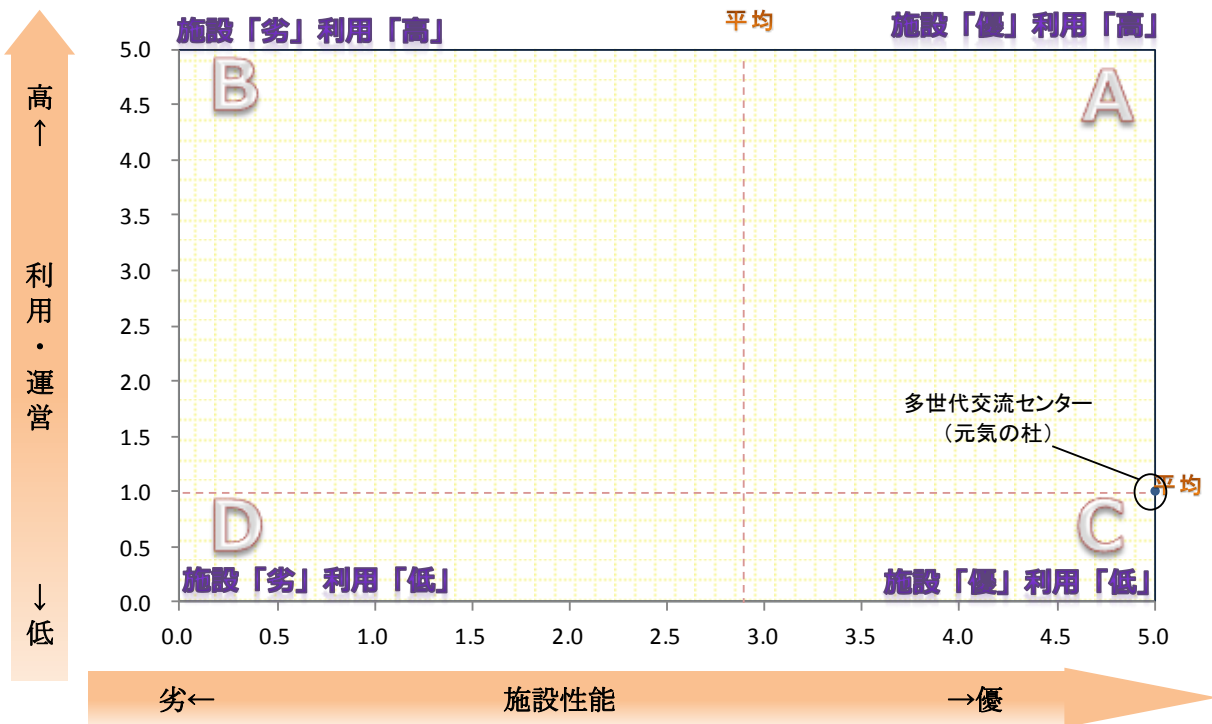
【相談センター】

A 評価が 1 施設となっています。



【交流センター】

A 評価が 1 施設となっています。



(8) 社会教育系施設

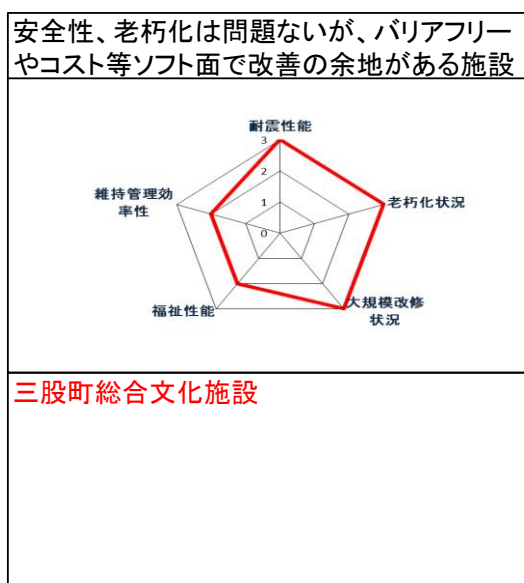
施設情報						分析結果			
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
三股町総合文化施設	教育課	第2地区	社会教育系施設	図書館等	5,087㎡	有	A	○・優	○・高

■建物性能

社会教育系施設は、平成13年度に建築された三股町総合文化施設のみであり、建物性能比較では機能面での改善が必要となる施設（類型②）となっています。

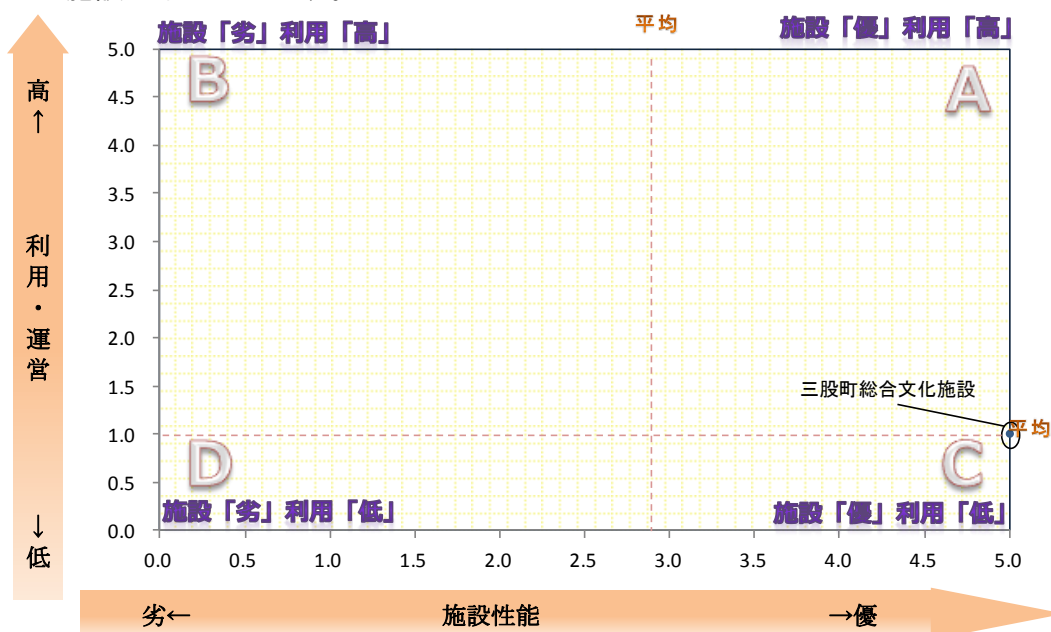
図 建物性能比較

②機能面で改善の余地がある施設



■類型別分析

A評価が1施設となっています。



(9) 供給処理施設

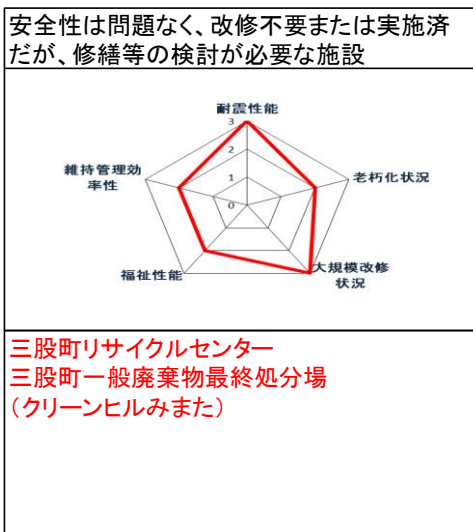
施設情報							分析結果		
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
三股町一般廃棄物最終処分場(クリーンヒルみまた)	環境水道課	第4地区	供給処理施設	供給処理施設	675㎡	有	-	-	-
三股町リサイクルセンター	環境水道課	第4地区	供給処理施設	供給処理施設	364㎡	無	-	-	-
三股町衛生センター	環境水道課	第6地区	供給処理施設	供給処理施設	2,104㎡	無	-	-	-

■建物性能

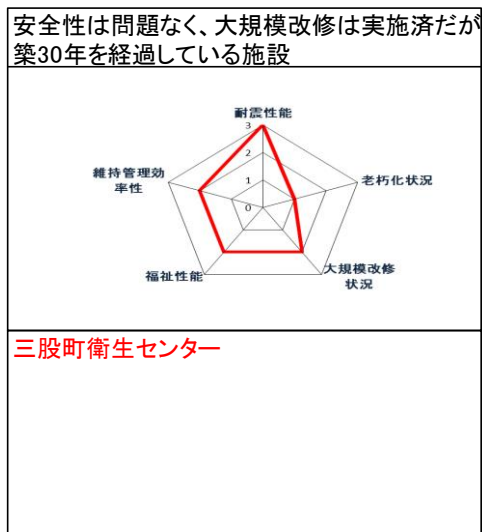
供給処理施設は、修繕等の検討が必要となる施設（類型③）が2施設となっています。また、老朽化が進行している施設（類型④）が1施設あります。

図 建物性能比較

③修繕等の検討が必要となる施設



④老朽化が進行している施設



(10) 公園

施設情報							分析結果		
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
上米公園パークゴルフ場	都市整備課	第2地区	公園	公園	146㎡	有	A	○・優	○・高
旭ヶ丘運動公園	都市整備課	第6地区	公園	公園	347㎡	無	A	○・優	×・低
早馬公園	都市整備課	第1地区	公園	公園	28㎡	無	A	○・優	○・高
塚原児童公園	都市整備課	第1地区	公園	公園	7㎡	無	C	○・優	×・低
五本松児童公園	都市整備課	第1地区	公園	公園	9㎡	無	C	○・優	×・低
上米公園	都市整備課	第2地区	公園	公園	139㎡	無	A	○・優	○・高
宮村児童公園	都市整備課	第3地区	公園	公園	7㎡	無	C	○・優	×・低
一町田公園	都市整備課	第3地区	公園	公園	21㎡	無	A	○・優	○・高
矢ヶ淵広場	都市整備課	第4地区	公園	公園	32㎡	無	A	○・優	○・高
長田峡公園	都市整備課	第5地区	公園	公園	25㎡	無	A	○・優	○・高
椎八重公園	都市整備課	第5地区	公園	公園	119㎡	無	B	×・劣	○・高
蓼池公園	都市整備課	第6地区	公園	公園	30㎡	無	A	○・優	○・高
前目公園	都市整備課	第6地区	公園	公園	25㎡	無	A	○・優	○・高
中原児童公園	都市整備課	第7地区	公園	公園	7㎡	無	C	○・優	×・低
新馬場公園	都市整備課	第7地区	公園	公園	27㎡	無	A	○・優	○・高
花見原児童公園	都市整備課	第7地区	公園	公園	7㎡	無	C	○・優	×・低
ひえだ公園	都市整備課	第8地区	公園	公園	71㎡	無	B	×・劣	○・高
榎堀児童公園	都市整備課	第8地区	公園	公園	8㎡	無	C	○・優	×・低
植木公園	都市整備課	第9地区	公園	公園	27㎡	無	A	○・優	○・高

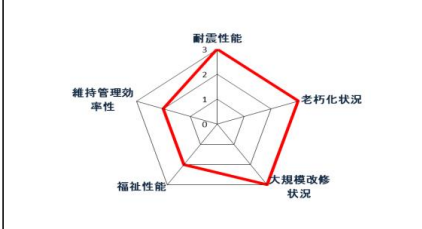
■建物性能

公園は、機能面での改善が必要となる施設（類型②）が7施設、修繕等の検討が必要となる施設（類型③）が10施設となっています。また、築30年以上を経過し耐震性の確保や老朽化対策が必要となる施設（類型⑧）が2施設あります

図 建物性能比較

②機能面で改善の余地がある施設

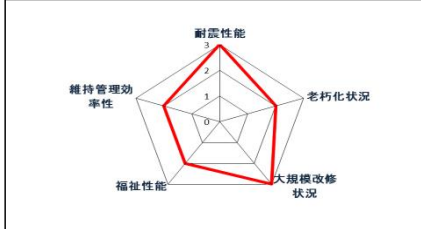
安全性、老朽化は問題ないが、バリアフリーやコスト等ソフト面で改善の余地がある施設



- 蓼池公園
- 旭ヶ丘運動公園
- 前目公園
- 矢ヶ淵広場
- 宮村児童公園
- 花見原児童公園
- 上米公園パークゴルフ場

③修繕等の検討が必要となる施設

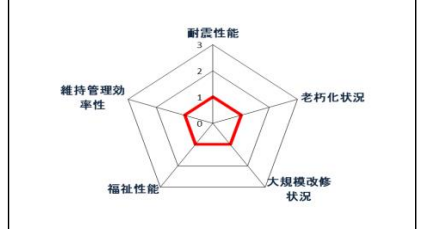
安全性は問題なく、改修不要または実施済だが、修繕等の検討が必要な施設



- 長田峡公園
- 一町田公園
- 榎堀児童公園
- 早馬公園
- 植木公園
- 上米公園
- 塚原児童公園
- 中原児童公園
- 新馬場公園
- 五本松児童公園

⑧耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設

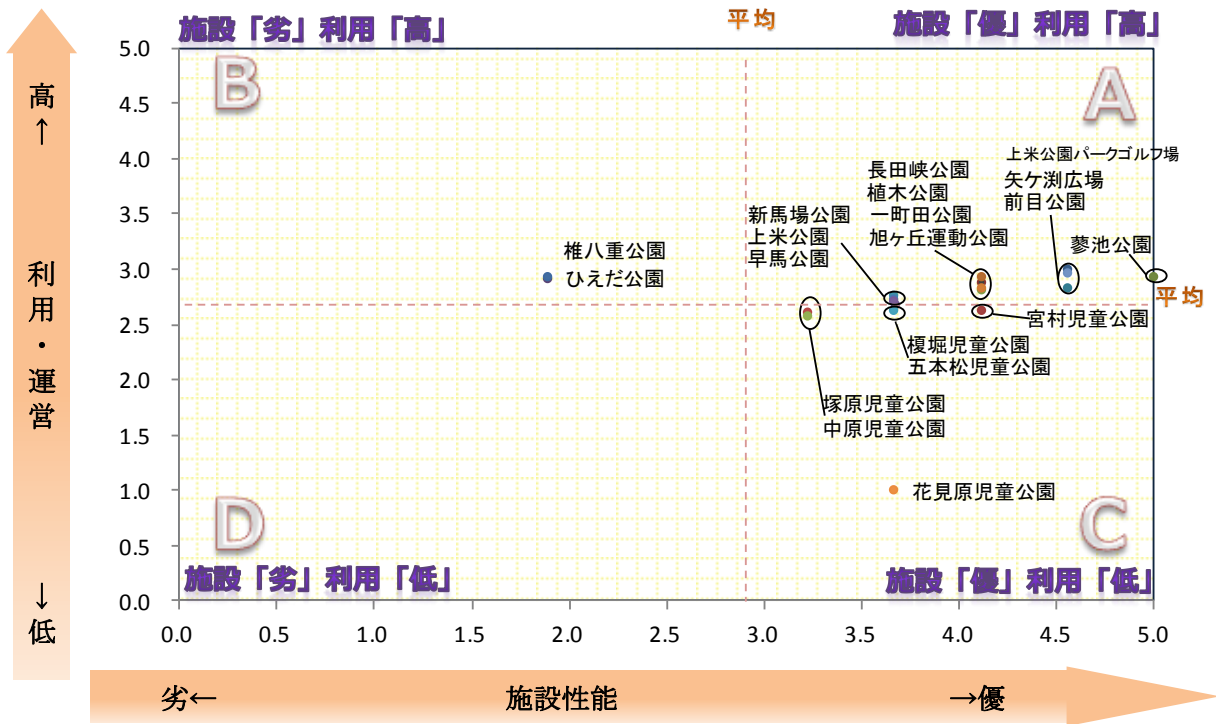
安全性の確保に加えて、老朽化が進行し、大規模改修や建替え等の検討が必要な施設



- ひえだ公園
- 椎八重公園

■類型別分析（建物）

A評価が11施設、B評価が2施設、C評価が6施設となっています。



(11) その他

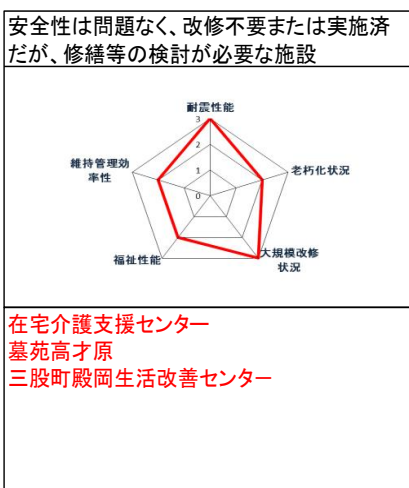
施設情報							分析結果		
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
在宅介護支援センター	福祉課	第1地区	その他	その他	155㎡	無	C	○・優	○・高
畜産センター	産業振興課	第1地区	その他	その他	52㎡	無	D	×・劣	×・低
旧3部消防詰所	総務課	第3地区	その他	その他	20㎡	無	B	×・劣	○・高
牧野住宅	総務課	第5地区	その他	その他	60㎡	無	B	×・劣	○・高
墓苑高才原	環境水道課	第6地区	その他	その他	64㎡	有	A	○・優	○・高
三股町殿岡生活改善センター	産業振興課	第6地区	その他	その他	283㎡	無	C	○・優	○・高
旧7部消防詰所	総務課	第7地区	その他	その他	20㎡	無	B	×・劣	○・高
老人福祉センター	福祉課	第8地区	その他	その他	460㎡	無	D	×・劣	×・低
旧1部消防詰所	総務課	第8地区	その他	その他	20㎡	無	B	×・劣	○・高

■建物性能

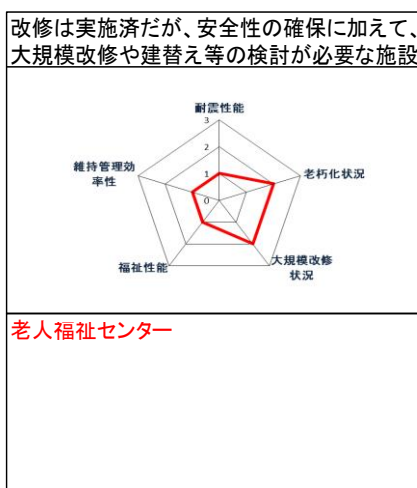
その他の施設は、修繕等の検討が必要となる施設（類型③）が3施設となっています。また、築30年以上を経過し耐震性の確保や老朽化の対策が必要となる施設（類型⑦⑧）が6施設あります。

図 建物性能比較

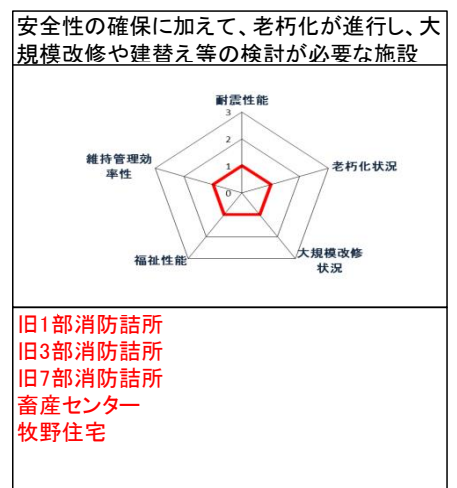
③修繕等の検討が必要となる施設



⑦耐震性の確保・築30年以上経過した施設

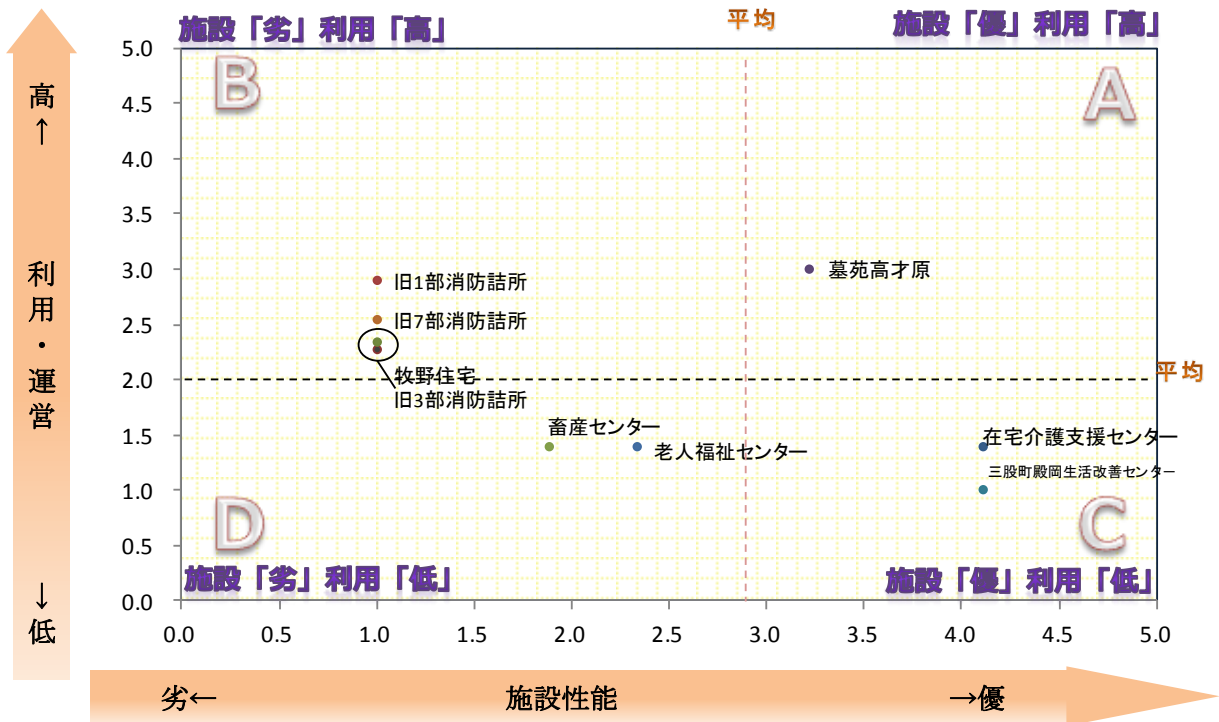


⑧耐震性の確保・老朽化対策が必要な施設



■類型別分析

A評価が1施設、B評価が4施設、C評価が2施設、D評価が2施設となっています。



(12) 下水道施設

施設情報						分析結果			
施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	指定管理	分析結果	施設性能	利用・運営状況
宮村南部農業集落排水処理施設	環境水道課	第3地区	下水道施設	下水道施設	148㎡	有	-	-	-
梶山農業集落排水処理施設	環境水道課	第4地区	下水道施設	下水道施設	116㎡	有	-	-	-
三股中央浄化センター	環境水道課	第7地区	下水道施設	下水道施設	1,760㎡	有	-	-	-

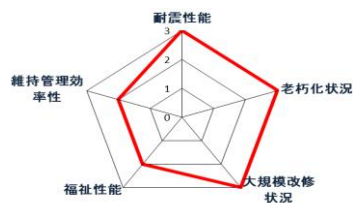
■建物性能

下水道施設は、機能面での改善が必要となる施設（類型②）が1施設、修繕等の検討が必要となる施設（類型③）が2施設となっています。

図 建物性能比較

②機能面で改善の余地がある施設

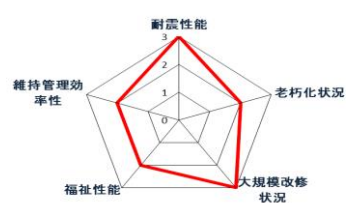
安全性、老朽化は問題ないが、バリアフリーやコスト等ソフト面で改善の余地がある施設



三股中央浄化センター

③修繕等の検討が必要となる施設

安全性は問題なく、改修不要または実施済だが、修繕等の検討が必要な施設



宮村南部農業集落排水処理施設
梶山農業集落排水処理施設

第2章 計画策定の経過

(1) 町民との情報共有

公共建築物やインフラ資産の現状や課題、また今後の在り方を含め、下記のとおり町民対象の事業を開催し町民との情報共有を図りました。

事業名	実施期日	参加者	事業の内容
町民アンケート	平成28年4月	無作為に抽出された、20歳以上の町民2,000人 ※回答 612人	公共建築物に関する各項目について利用者である町民目線でのアンケートを行いました。
広報みまた6月号	平成28年6月		三股町の抱える公共施設の問題点について、広報みまたにおいて周知を行いました。
公共建築物視察	平成28年7月13日	宮崎大学 地域資源創成学部 桑野 斉教授	町民説明会を実施するに当たり、町が保有する公共建築物の現状を把握することを目的とし、特に問題を抱える公共建築物の視察を実施しました。
公共施設問題講演会	平成28年8月8日	【講師】 宮崎大学 地域資源創成学部 桑野 斉教授 【傍聴】 町長以下59名	町が保有する公共施設等の抱える課題を解決する方策として、自治体経営及びストックマネジメントの視点から公共施設マネジメントに関する講演を実施しました。
計画推進委員会	①平成28年11月8日 ②平成28年11月15日	委員長以下9名	公共施設等総合管理計画の策定に当たり、関係する各分野の立場から広く意見を伺いました。

事業名	実施期日	参加者	事業の内容
パブリックコメント	平成28年10月14日～ 11月22日	町内在住者・在勤通学者等	公共施設等総合管理計画（案）について町要綱に基づきパブリックコメントを実施しました。

(2) 町議会関係

三股町公共施設等総合管理計画について、計画策定の趣旨及び計画の報告を行いました。

開催日	会議名	会議内容
平成28年3月3日	全員協議会	三股町公共施設等総合管理計画（3月概要版）の内容説明
平成28年9月23日	全員協議会	三股町公共施設等総合管理計画（案）及び三股町公共施設等総合管理計画（9月概要版）の内容説明
平成28年12月21日	全員協議会	三股町公共施設等総合管理計画（案）及び三股町公共施設等総合管理計画（概要版）の内容説明

(3) 庁内検討部会等

各行政組織間において特に調整を要する事項として「三股町公共施設等総合管理計画策定委員会」を設置し、この計画策定の協議を行いました。また庁議にて計画を決定しました。

開催日	会議名	出席者	主な協議内容
平成28年8月1日	第1回 策定委員会	委員長以下 12名	① 計画の概要説明 ② 施設類型毎の管理に関する基本的な方針について ③ 施設毎の分析結果について
平成28年8月8日	第2回 策定委員会	委員長以下 12名	① 現況の把握及び将来の見通しについて ② 総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針（数値目標）について ③ 施設類型毎の管理に関する基本的な方針について ④ 施設毎の分析結果について

開催日	会議名	出席者	主な協議内容
平成 28 年 8 月 26 日	第 3 回 策定委員会	委員長以下 12 名	① 総合的かつ計画的な管理に関する 基本的な方針（数値目標）につい て ② 三股町公共施設等総合管理計画 （案）について
平成 28 年 12 月 28 日	庁議	町長以下 14 名	① 三股町公共施設等総合管理計画 （案）について

第3章 町民アンケート

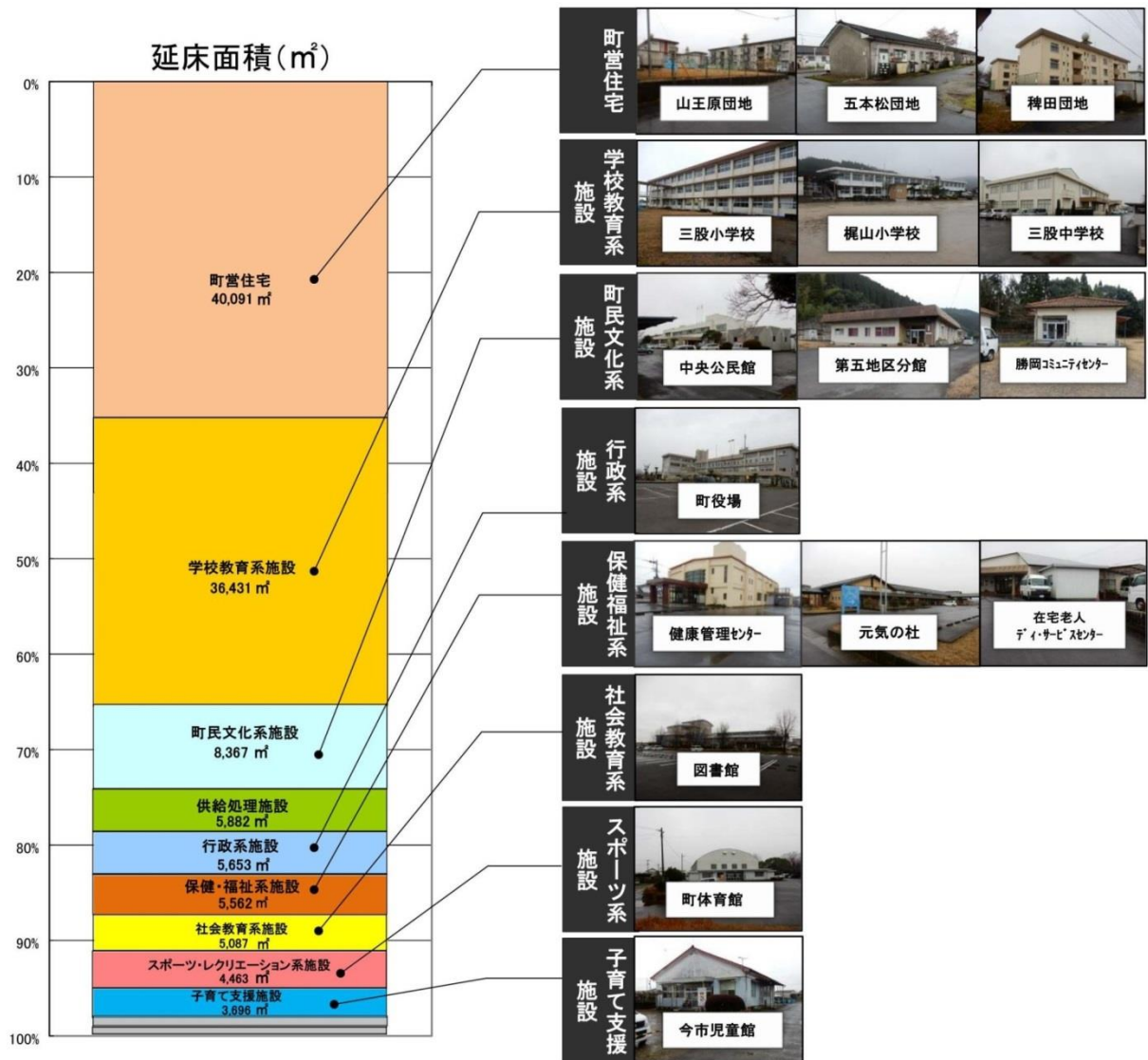
(1) アンケート

三股町の公共施設(建物)の現状

1. 町の公共施設(建物)の延床面積は約 11.8 万㎡であり、町民一人あたりにすると約4.8㎡となっています。

三股町の公共施設(建物)の延床面積の合計は約 11.8 万㎡で、その内訳は、町営住宅、学校教育系施設、町民文化系施設、供給処理施設の順になっています。

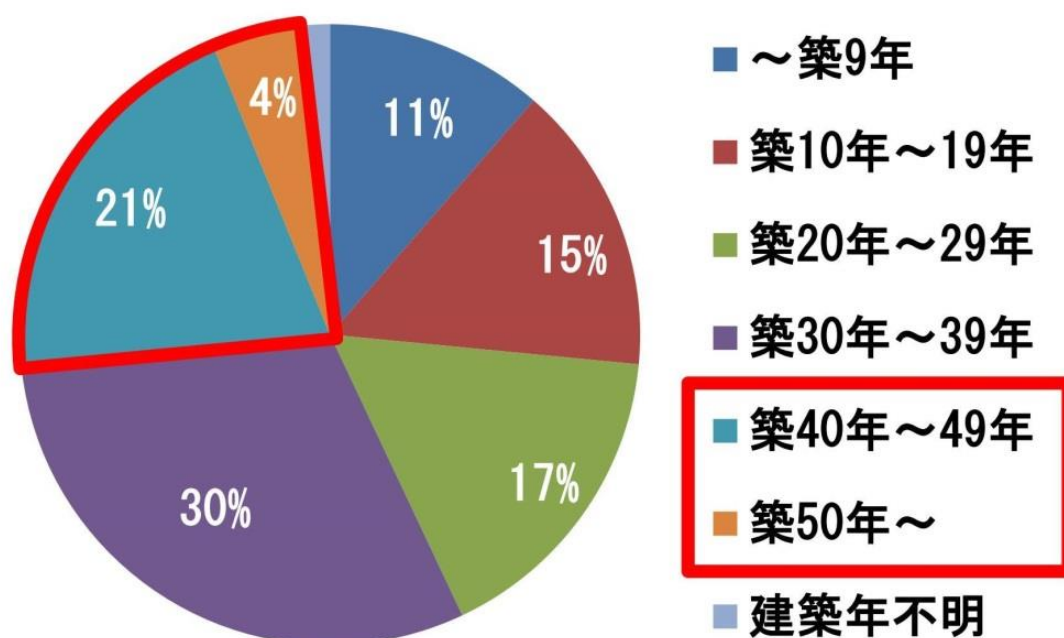
図1 施設分類別の延床面積割合



2. 公共施設的全延床面積の約2割～3割が今後10年以内に老朽化に伴う対策を行う必要性が出てきます。

本町は、経済の発展や人口の増加に伴い、高度経済成長期に多くの公共施設（建物）を建設してきました。そうしたことから、老朽化する公共施設（建物）が増加し、10年以内に老朽化対策を行う必要性のある公共施設（建物）が約2割～3割となる見込みです。

図2 公共施設（建物）の築年数



3. 公共施設を維持していくための予算の確保が難しくなっています。

本町では、町全体の公共施設にかかる費用（維持や建替え・大規模改修費等）が、今後30年間でどの程度の金額で推移するのか試算を行ったところ、現時点の施設を更新するための費用の水準を維持し続けた場合、2040年には約50%の財源が足りなくなると想定されます。

今後公共施設を維持していくための予算の確保が難しくなっています。

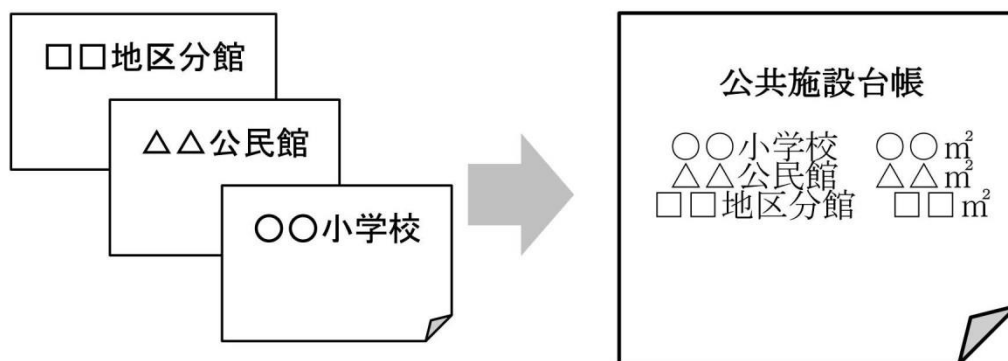
4. 老朽化した公共施設が増加していく中で安定的に行政サービスを提供していくため、4つの取組方針により「公共施設マネジメント※」に取り組んでいきます。

※公共施設マネジメント…地方公共団体が保有又は借り上げている公共施設について、自治体経営の視点から総合的かつ統括的に企画、管理及び利活用する仕組み

取組方針 1 公共施設情報の一元管理

個別に管理されている公共施設の情報を一元的に管理できるしくみを整え、全体的に施設を把握・管理していきます。

公共施設の情報をもつにまとめて管理



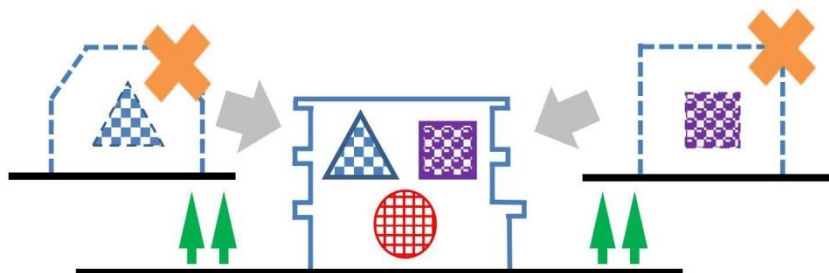
取組方針 2 地域施設※の複合化と広域施設※の集約化

公共施設を有効に活用するため、地域の実情や施設の利用状況を踏まえたうえで、空きスペースのある施設の複合化や機能が重複している公共施設の集約化について検討していきます。

※地域施設・・・主に各地区内の住民が使用する施設（学校、児童館など）

※広域施設・・・すべての町民が利用できる施設（地区分館、コミュニティーなど）

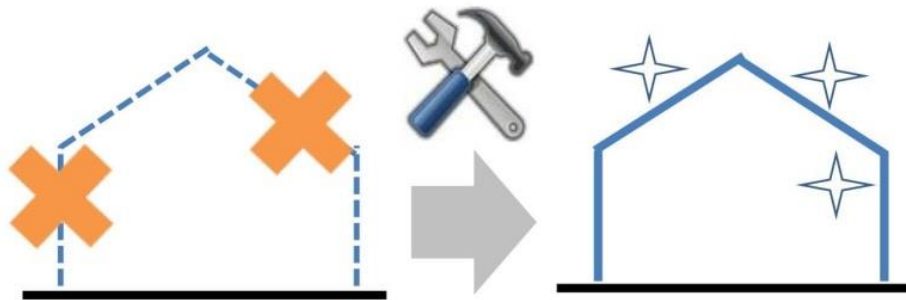
複合化…一つの公共施設に複数の異なる機能を持たせること



3 計画的な保全による公共施設の長寿命化

公共施設の老朽状況等を見極めた上で、計画的な改修を行うことにより、一般的に50年程度といわれている公共施設の寿命を70年程度まで延ばし、公共施設の長寿命化に取り組めます。

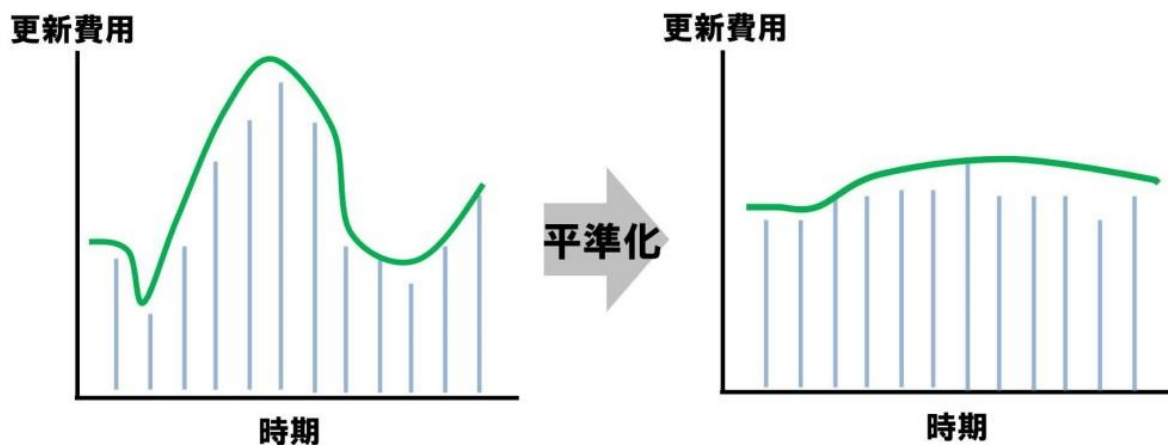
計画的な改修による長寿命化



4 公共施設の更新コスト平準化の進行管理

公共施設の更新時期が集中するため、一時に多額の更新費用が必要となります。そのため、公共施設の改修時期を調整することにより、費用の平準化に取り組めます。

公共施設の改修時期の調整による費用の平準化



＜参考＞公共施設(建物)一覧

三股町では、下表にお示しするように、様々な公共施設（建物）があります。本アンケートでは、これらの公共施設（建物）について質問させていただきますので、ご回答をよろしくお願いいたします。

施設用途	主な施設
学校教育系施設	中学校、各小学校（校舎、体育館）等
町民文化系施設	中央公民館、各地区分館、各地区コミュニティセンター、各集落センター、文化会館等
行政系施設	町役場
社会教育系施設	図書館
スポーツ・レクリエーション施設	町体育館、勤労者体育センター、パークゴルフ場等
保健・福祉施設	健康管理センター、元気の杜、在宅老人ディ・サービスセンター等
子育て支援施設	各児童館等
その他	三股駅舎、殿岡生活改善センター等

三股町の公共施設（建物）に関するアンケート ～今後の公共施設のあり方を検討していくために～

三股町では、これまで多くの公共施設（建物）を整備してきました。しかし、これらの公共施設が老朽化し、近い将来、大規模改修や建て替えが必要な状況であることから、予算の確保が大きな課題となっています。また、社会環境も変化してきていることから、公共施設の機能や役割について整理していく必要があります。このような課題の解決に向け検討を進めていくため、「三股町の公共施設（建物）に関するアンケート」を実施することとしました。つきましては、お忙しいところ誠にお手数をおかけしますが、本アンケートにご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

平成28年4月 三股町 総務課

【対象者の抽出方法・個人情報の取扱い】

- 本アンケートは、平成28年3月1日時点において、三股町にお住まいの20歳以上の方を対象に、無作為に2,000人の方を抽出し、送付させていただきました。
- 氏名の記入は不要であり、回答結果は統計データの作成のみに使用いたしますので、個人が特定されることはありません。

【回答に当たってのお願い】

- 封筒の宛名のご本人様がお答えください。
- 回答にあたっては、該当する項目の番号等に○印をお付けください。
- 記入を終えたアンケート用紙は同封の返信用封筒（切手不要）にいれ、**4月22日（金）**までに、ご返送いただきますようお願いいたします。
- 調査に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

三股町 総務課
TEL (0986) 52-1111 内線 (2801)
FAX (0986) 52-4944
E-mail gyouse-k@town.mimata.miyazaki.jp

町民アンケート設問

施設の老朽化について

Q1 近い将来、建替えが集中し、ばく大な費用が必要となることを知っていましたか。

1. 知っていた 2. 聞いたことがある 3. 知らなかった

施設の利用状況について

Q2 公共施設についてどれくらいの頻度で利用しますか。いずれか一つに○をつけてください。

公共施設	利用状況				
	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	ほとんど利用しない
学校教育系施設 (中学校、各小学校(校舎・体育館)等)	1	2	3	4	5
町民文化系施設 (中央公民館、各地区分館、各地区コミュニティセンター、各集落センター、文化会館等)	1	2	3	4	5
行政系施設(町役場)	1	2	3	4	5
社会教育系施設(図書館)	1	2	3	4	5
スポーツ・レクリエーション施設 (三股町体育館、勤労者体育センター、パークゴルフ場等)	1	2	3	4	5
保健・福祉施設 (健康管理センター、元気の杜、在宅老人デイ・サービスセンター等)	1	2	3	4	5
子育て支援施設(各地区児童館等)	1	2	3	4	5
その他 (三股駅舎、殿岡生活改善センター等)	1	2	3	4	5

サービス・施設の満足度について

Q3 公共施設のサービス面および施設面についてはどのように評価しますか。いずれか一つに○をつけてください。

満足度	サービスについて					施設について				
	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	快適	ほぼ快適	普通	やや不便	不便
公共施設										
学校教育系施設 (中学校、各小学校(校舎・体育館)等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
町民文化系施設 (中央公民館、各地区分館、各地区コミュニティセンター、各集落センター、文化会館等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
行政系施設(町役場)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
社会教育系施設(図書館)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
スポーツ・レクリエーション施設 (三股町体育館、勤労者体育センター、パークゴルフ場等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
保健・福祉施設 (健康管理センター、元気の杜、在宅老人デイ・サービスセンター等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
子育て支援施設(各地区児童館等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
その他 (三股駅舎、殿岡生活改善センター等)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

今後の施設のあり方について

Q6 人口減少や少子高齢化が進行する中、どのような方策をとるべきだと考えますか。

あなたの考えに最も近いものを1つだけ選んで○をつけてください。

方策 \ 考え	積極的に 実施すべ き	どちらか といえば 実施すべ き	どちらか といえば 実施すべ きでない	実施すべ きではな い
施設の統廃合や複合化（注）により、施設数を減らす。 【目的】 限られた予算をより必要なところに重点的に充てるため。	1	2	3	4
近隣自治体と共同で施設を建設・運営する。 【目的】 限られた予算をより必要なところに重点的に充てるため。	1	2	3	4
施設を改修し、長期間利用できるようにする（長寿命化）。 【目的】 施設の寿命を延ばすことで、経費の縮減を図るため。	1	2	3	4
民間に施設の管理・運営を委託する。 【目的】 民間に委託することにより、従来よりも費用を抑えるため。	1	2	3	4
開館時間の短縮や一部のサービスの廃止などにより施設の維持管理費のコストを引き下げる。 【目的】 現在及び将来の人口や財政状況に対応し、従来よりも費用を抑えるため。	1	2	3	4
施設の使用料を引き上げる。 【目的】 利用者が負担する割合を高め、不足する更新費用を確保するため。	1	2	3	4

（注）複合化：一つの施設に複数の異なる機能を持たせること。

自由意見欄

Q7 その他、今後の公共施設の活用について、ご意見やご感想がありましたら、ご自由にご記入ください。

(記入欄)

最後にあなたご自身についてお伺いします。

(該当する項目に○を記入してください。)

Q8 あなたの性別はどちらですか。

男性 女性

Q9 あなたの年齢は次のうちどれですか。1つ選んでください。

20歳代 30歳代 40歳代 50歳代
 60歳代 70歳代 80歳以上

Q10 あなたがお住まいの地域は次のうちどこですか。1つ選んでください。

第1地区 第6地区
 第2地区 第7地区
 第3地区 第8地区
 第4地区 第9地区
 第5地区 わからない

Q11 あなたの世帯は次のうちどれですか。1つ選んでください。

一人暮らし 夫婦
 親子 3世代
 その他 (_____)

「三股町の公共施設（建物）に関するアンケート」

集計結果

平成 28 年 4 月

三股町 総務課

【対象者の抽出方法】

平成 28 年 3 月 1 日時点において、三股町にお住まいの 20 歳以上の方の中から無作為に 2,000 人を抽出し、アンケート用紙を発送させていただきました。

【実施期間】

平成 28 年 4 月 1 日から平成 28 年 4 月 22 日まで

【注意点】

端数処理や四捨五入等の関係上、表中に記載の個別数字の合算値と合計欄の数字が一致しない場合があります。

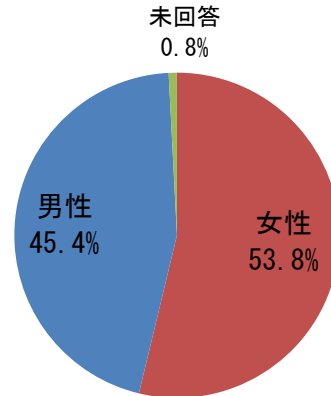
【アンケート回答数】

612 通

【回答者の属性】

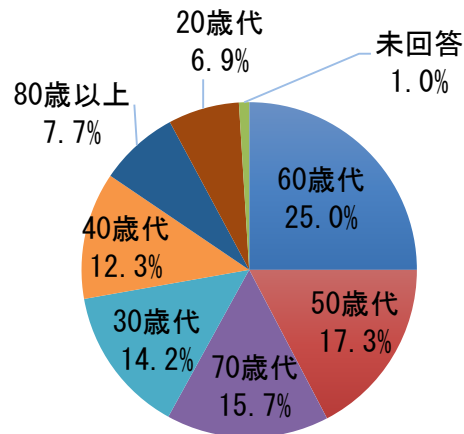
【性別】

	人数	割合
男性	278	45.4%
女性	329	53.8%
未回答	5	0.8%



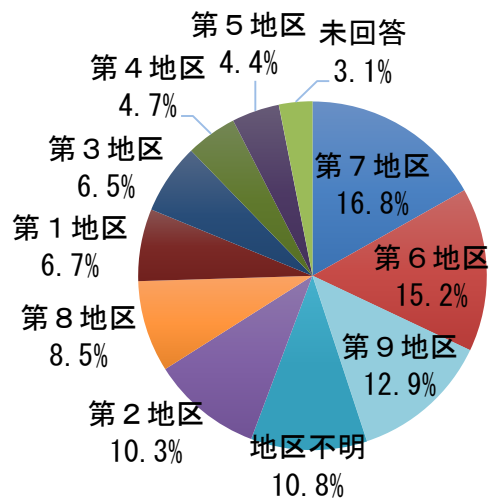
【年代層】

	人数	割合
20歳代	42	6.9%
30歳代	87	14.2%
40歳代	75	12.3%
50歳代	106	17.3%
60歳代	153	25.0%
70歳代	96	15.7%
80歳以上	47	7.7%
未回答	6	1.0%



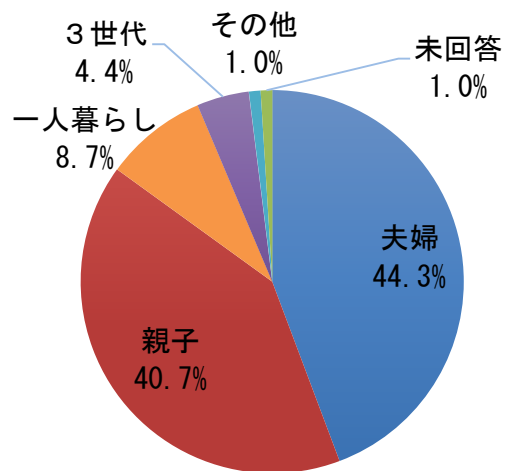
【居住地区】

	人数	割合
第1地区	41	6.7%
第2地区	63	10.3%
第3地区	40	6.5%
第4地区	29	4.7%
第5地区	27	4.4%
第6地区	93	15.2%
第7地区	103	16.8%
第8地区	52	8.5%
第9地区	79	12.9%
地区不明	66	10.8%
未回答	19	3.1%



【世帯】

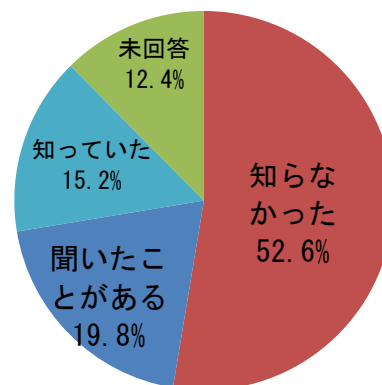
	人数	割合
一人暮らし	53	8.7%
夫婦	271	44.3%
親子	249	40.7%
3世代	27	4.4%
その他	6	1.0%
未回答	6	1.0%



Q1 近い将来、建替が集中し、ばく大な費用が必要となることを知っていましたか。

【回答状況】

	人数	割合
知っていた	93	15.2%
聞いたことがある	121	19.8%
知らなかった	322	52.6%
未回答	76	12.4%



【公共施設更新問題に対する認知度】

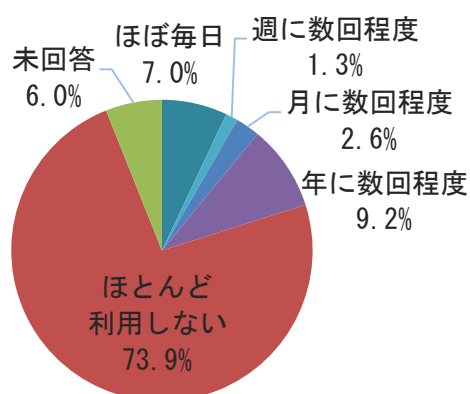
・公共施設更新問題の認知度は、「知っていた」、「聞いたことがある」を合わせても、半数以下にとどまる。

Q2 公共施設についてどれくらいの頻度で利用しますか。いずれか一つに○をつけてください。

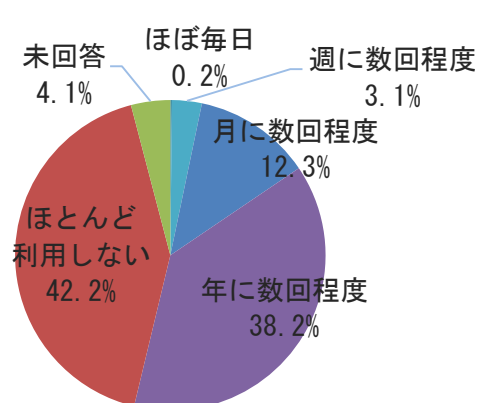
【回答状況】

	ほぼ毎日	週に数回程度	月に数回程度	年に数回程度	ほとんど利用しない	未回答
学校教育系施設	43	8	16	56	452	37
	7.0%	1.3%	2.6%	9.2%	73.9%	6.0%
町民文化系施設	1	19	75	234	258	25
	0.2%	3.1%	12.3%	38.2%	42.2%	4.1%
行政系施設	2	6	64	367	142	31
	0.3%	1.0%	10.5%	60.0%	23.2%	5.1%
社会教育系施設	0	16	94	188	285	29
	0.0%	2.6%	15.4%	30.7%	46.6%	4.7%
スポーツ・レクリエーション施設	2	18	25	118	422	27
	0.3%	2.9%	4.1%	19.3%	69.0%	4.4%
保健・福祉施設	0	6	17	91	469	29
	0.0%	1.0%	2.8%	14.9%	76.6%	4.7%
子育て支援施設	11	13	10	54	492	32
	1.8%	2.1%	1.6%	8.8%	80.4%	5.2%
その他	4	4	18	120	437	29
	0.7%	0.7%	2.9%	19.6%	71.4%	4.7%

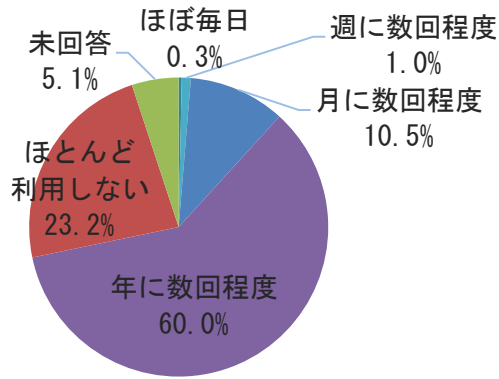
【学校教育系施設】



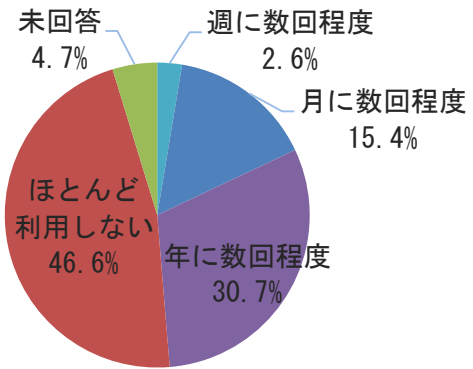
【町民文化系施設】



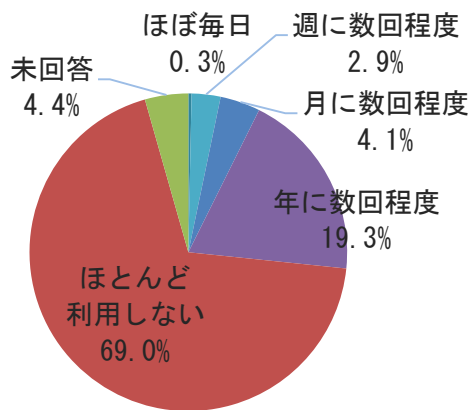
【行政系施設】



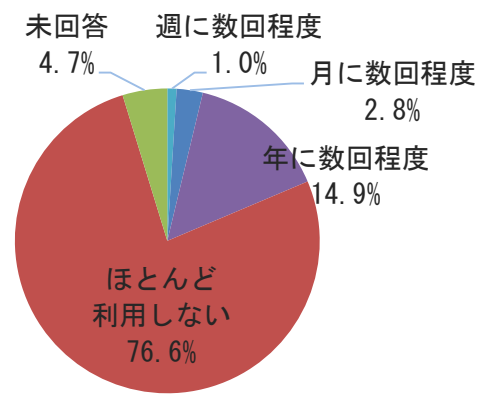
【社会教育系施設】



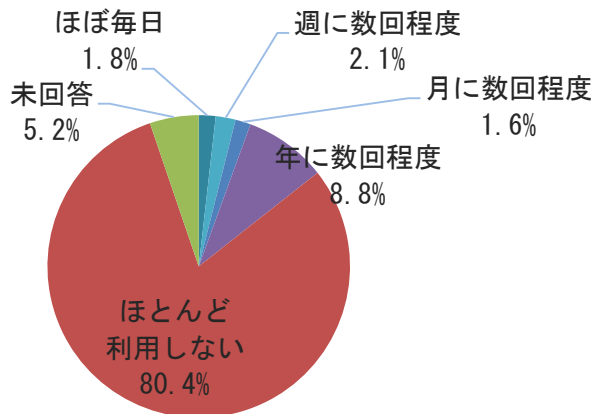
【スポーツ・レクリエーション施設】



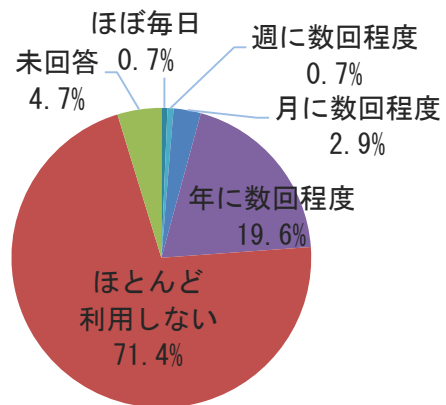
【保健・福祉施設】



【子育て支援施設】



【その他】



【公共施設の利用状況について】

・公共施設の利用率は、すべての施設において20%以下にとどまる。
 ※利用率：「ほぼ毎日」+「週に数回程度」+「月に数回程度」の割合

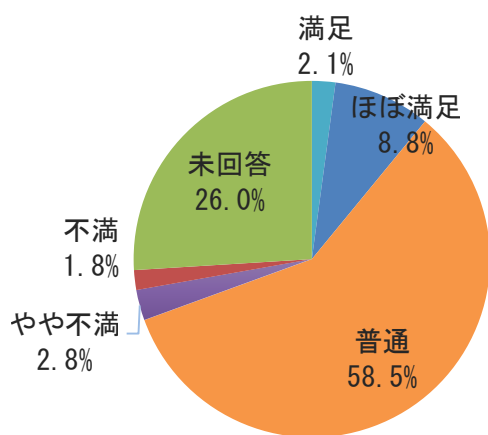
Q3 公共施設のサービス面および施設面についてはどのように評価しますか。

いずれか一つに○をつけてください。

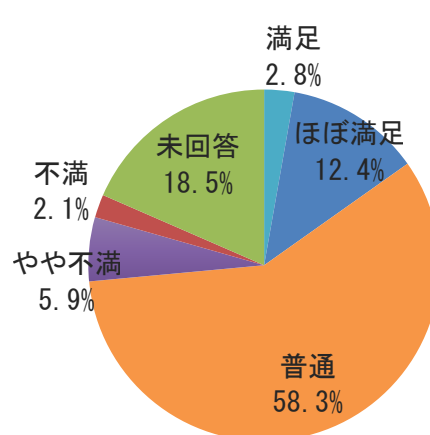
【回答状況】 サービスについて

	サービスについて					
	満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満	未回答
学校教育系施設	13	54	358	17	11	159
	2.1%	8.8%	58.5%	2.8%	1.8%	26.0%
町民文化系施設	17	76	357	36	13	113
	2.8%	12.4%	58.3%	5.9%	2.1%	18.5%
行政系施設	27	112	298	69	25	81
	4.4%	18.3%	48.7%	11.3%	4.1%	13.2%
社会教育系施設	68	157	251	23	4	109
	11.1%	25.7%	41.0%	3.8%	0.7%	17.8%
スポーツ・ レクリエーション施設	10	49	382	27	12	132
	1.6%	8.0%	62.4%	4.4%	2.0%	21.6%
保健・福祉施設	26	52	351	22	14	147
	4.2%	8.5%	57.4%	3.6%	2.3%	24.0%
子育て支援施設	14	36	338	28	29	167
	2.3%	5.9%	55.2%	4.6%	4.7%	27.3%
その他	16	45	366	27	15	143
	2.6%	7.4%	59.8%	4.4%	2.5%	23.4%
	4.1%	8.4%	57.2%	3.6%	2.3%	24.3%
子育て支援施設	13	36	332	28	29	167
	2.1%	6.0%	54.9%	4.6%	4.8%	27.6%
その他	15	45	360	27	15	143
	2.5%	7.4%	59.5%	4.5%	2.5%	23.6%

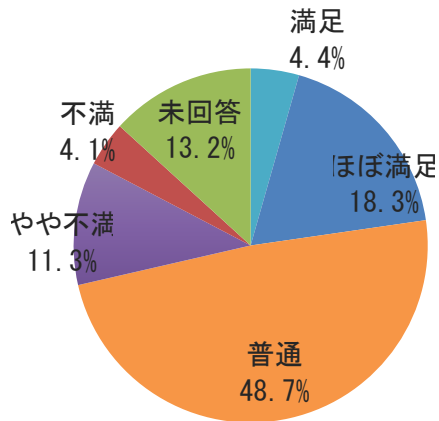
【学校教育系施設】



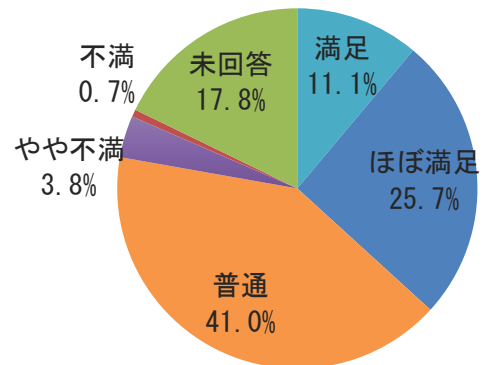
【町民文化系施設】



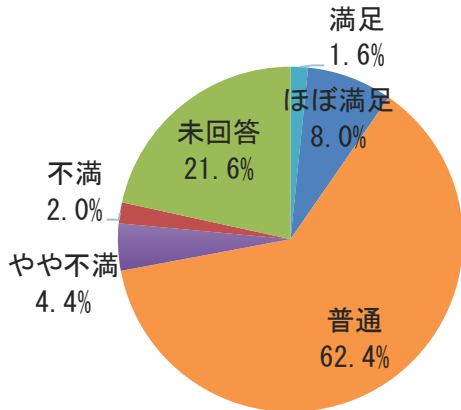
【行政系施設】



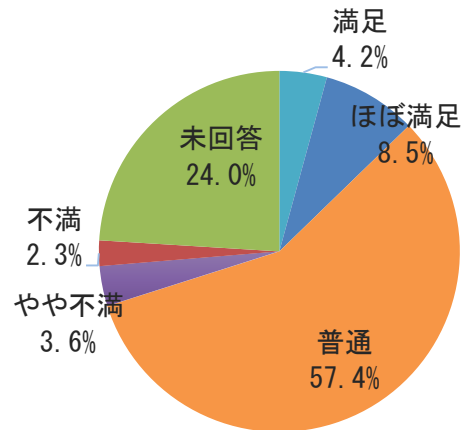
【社会教育系施設】



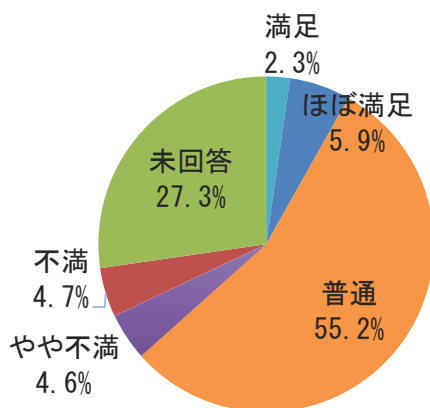
【スポーツ・レクリエーション施設】



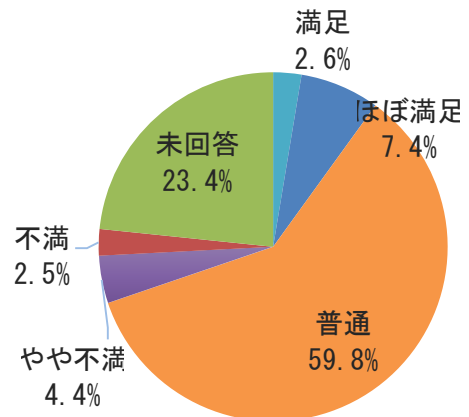
【保健・福祉施設】



【子育て支援施設】



【その他】



【公共施設のサービスに対する満足度について】

・サービスに対する満足度は、社会教育系施設を除き、30%以下である。

※満足度：「満足」+「ほぼ満足」の割合

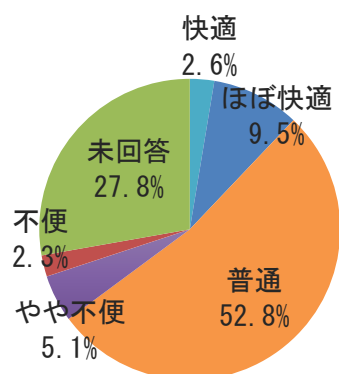
Q3 公共施設のサービス面および施設面についてはどのように評価しますか。

いずれか一つに○をつけてください。

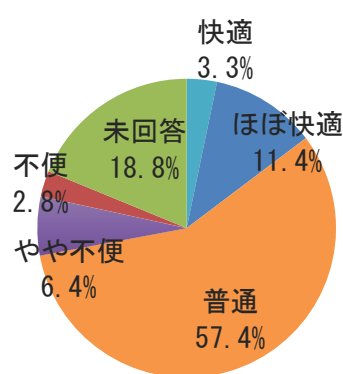
【回答状況】 施設について

	施設について					
	快適	ほぼ快適	普通	やや不便	不便	未回答
学校教育系施設	16	58	323	31	14	170
	2.6%	9.5%	52.8%	5.1%	2.3%	27.8%
町民文化系施設	20	70	351	39	17	115
	3.3%	11.4%	57.4%	6.4%	2.8%	18.8%
行政系施設	20	69	345	62	21	95
	3.3%	11.3%	56.4%	10.1%	3.4%	15.5%
社会教育系施設	114	131	214	14	8	131
	18.6%	21.4%	35.0%	2.3%	1.3%	21.4%
スポーツ・ レクリエーション施設	13	49	346	49	15	140
	2.1%	8.0%	56.5%	8.0%	2.5%	22.9%
保健・福祉施設	25	45	339	27	16	160
	4.1%	7.4%	55.4%	4.4%	2.6%	26.1%
子育て支援施設	12	27	310	49	34	180
	2.0%	4.4%	50.7%	8.0%	5.6%	29.4%
その他	21	43	334	36	27	151
	3.4%	7.0%	54.6%	5.9%	4.4%	24.7%

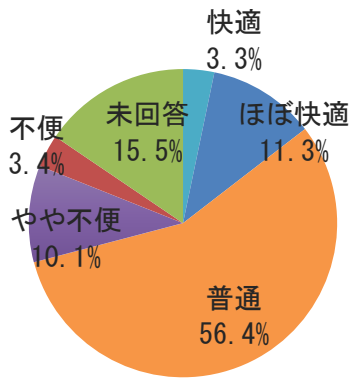
【学校教育系施設】



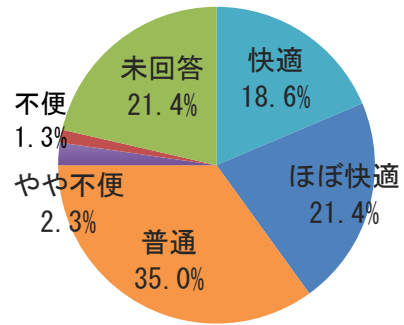
【町民文化系施設】



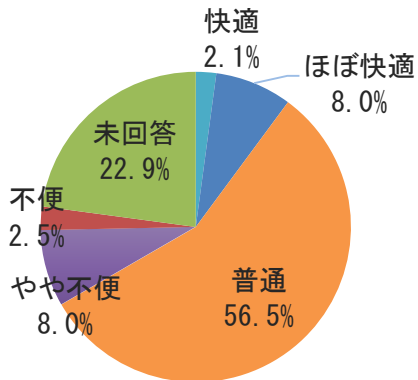
【行政系施設】



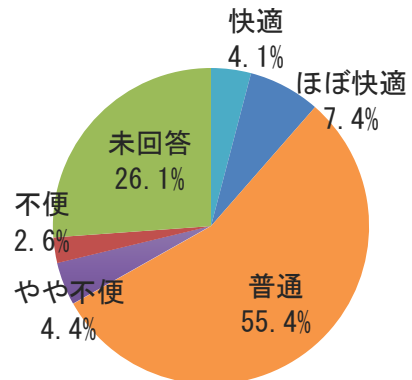
【社会教育系施設】



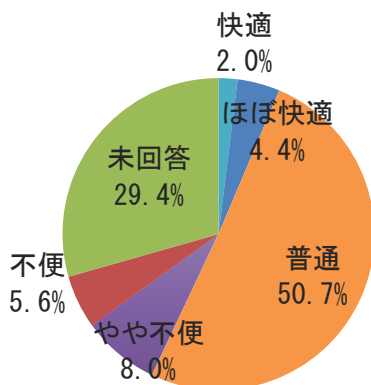
【スポーツ・レクリエーション施設】



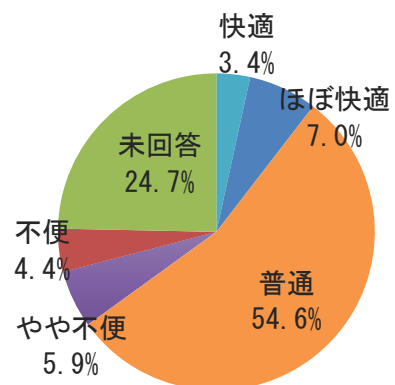
【保健・福祉施設】



【子育て支援施設】



【その他】



【公共施設の施設に対する満足度について】

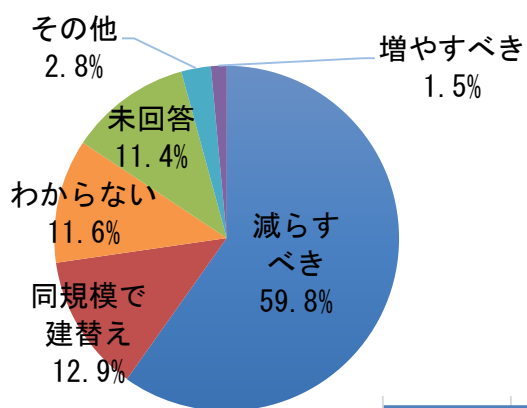
・サービスに対する満足度は、社会教育系施設を除き、20%以下である。

※満足度：「快適」+「ほぼ快適」の割合

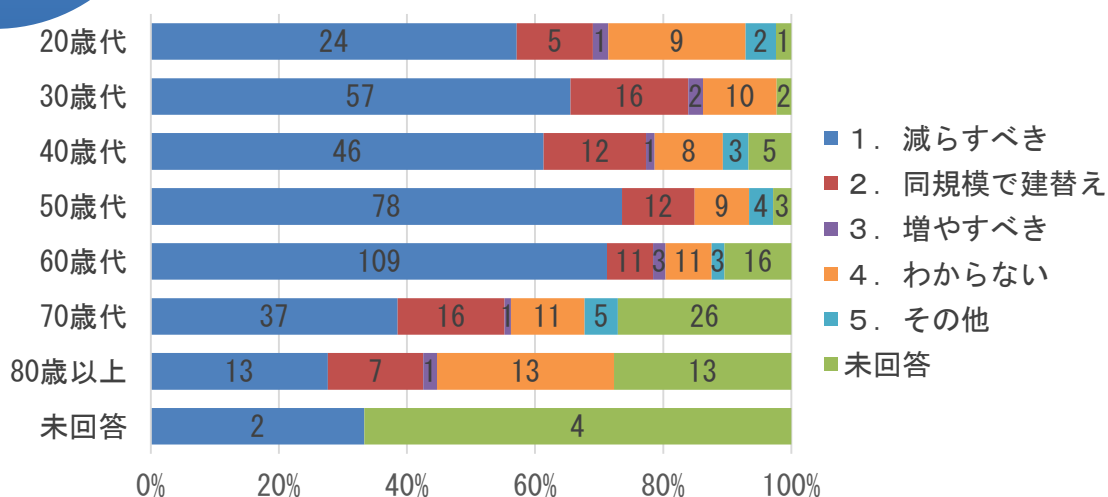
Q4 今後、公共施設の整備や管理運営についてどのように進めていくべきだと考えますか。あなたの考えに最も近いものを1つだけ選んで○をつけてください。

【回答状況】

	人数	割合
1. 公共施設の役割や利用人数を評価して、 町民ニーズや財政状況に見合った内容に減らすべき	366	59.8%
2. 既存の公共施設を現在のまま維持し、 老朽化した施設は同規模で建替えるべき	79	12.9%
3. 公共施設はまだ不足しているので、今後も多くの施設を建てるべき	9	1.5%
4. わからない	71	11.6%
5. その他	17	2.8%
未回答	70	11.4%



【年代別】



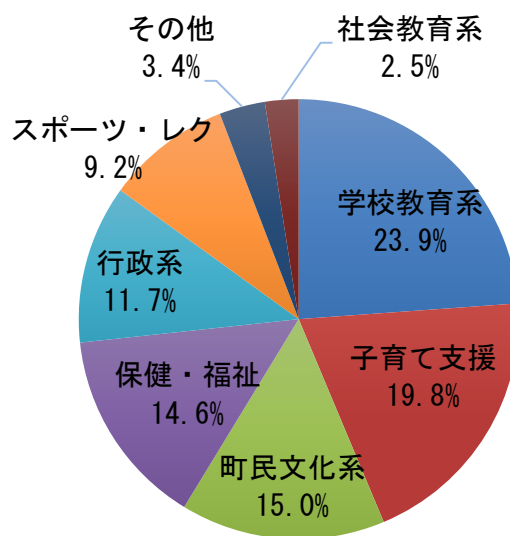
【今後の公共施設整備に関する考え方】

- ・「減らすべき」と回答した割合が、59.5%で、過半数を超える。
- ・年代別にみると、「減らすべき」と回答した割合が70歳代、80歳以上、未回答を除き、50%を超えている。

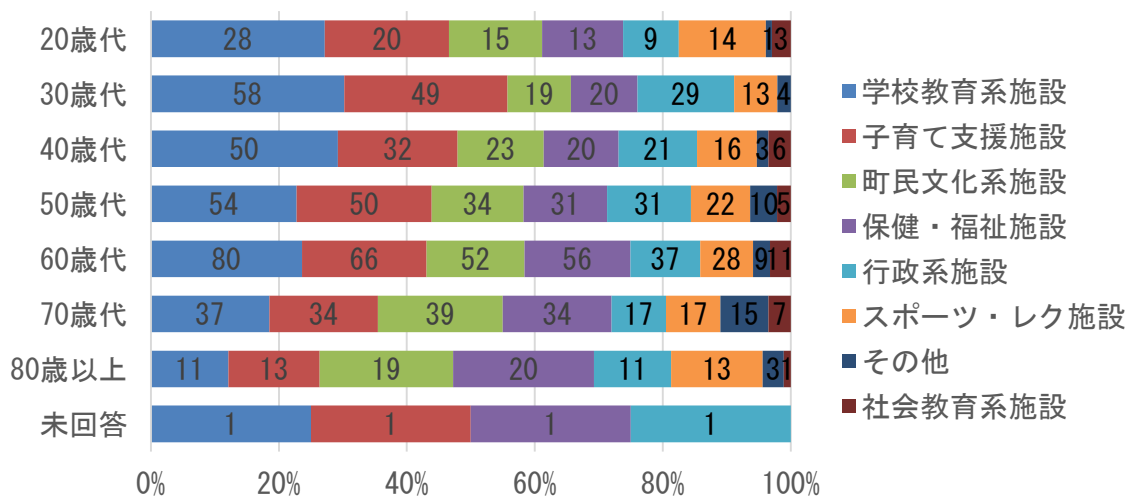
Q5 優先的に改修を行う必要があると思う施設を最大3個まで選んで○をつけてください。

【回答状況】

	人数	割合
学校教育系施設	319	23.9%
町民文化系施設	201	15.0%
行政系施設	156	11.7%
社会教育系施設	33	2.5%
スポーツ・レクリエーション施設	123	9.2%
保健・福祉施設	195	14.6%
子育て支援施設	265	19.8%
その他	45	3.4%



【年代別】



【優先的に改修を行う必要がある施設について】

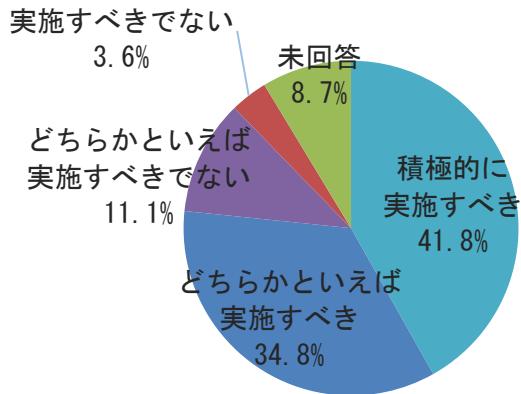
・学校教育系・子育て支援の優先度が高い傾向にある。

Q6 人口減少や少子高齢化が進行する中、どのような方策をとるべきだと思いますか。
あなたの考えに最も近いものを1つだけ選んで○をつけてください。

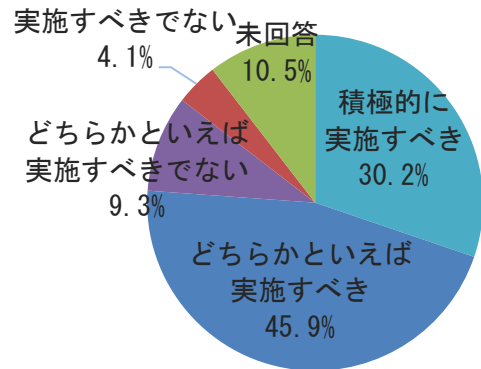
【回答状況】

	積極的に 実施 すべき	どちらか といえば 実施 すべき	どちらか といえば 実施 すべきで ない	実施すべき でない	未回答
【統廃合・複合化】 施設の統廃合や複合化により、 施設数を減らす。	256	213	68	22	53
	41.8%	34.8%	11.1%	3.6%	8.7%
【共同運営】 近隣自治体と共同で施設を 建設・運営する。	147	252	99	49	65
	24.0%	41.2%	16.2%	8.0%	10.6%
【長寿命化】 施設を改修し、長期間利用 できるようにする。	185	281	57	25	64
	30.2%	45.9%	9.3%	4.1%	10.5%
【民間委託】 民間に施設の管理・運営を 委託する。	151	227	106	59	69
	24.7%	37.1%	17.3%	9.6%	11.3%
【サービス見直し】 開館時間の短縮や一部の サービスの廃止などにより、 施設の維持管理費のコストを 引き下げる。	92	233	156	65	66
	15.0%	38.1%	25.5%	10.6%	10.8%
【使用料見直し】 施設の使用料を引き上げる。	83	147	211	108	63
	13.6%	24.0%	34.5%	17.6%	10.3%

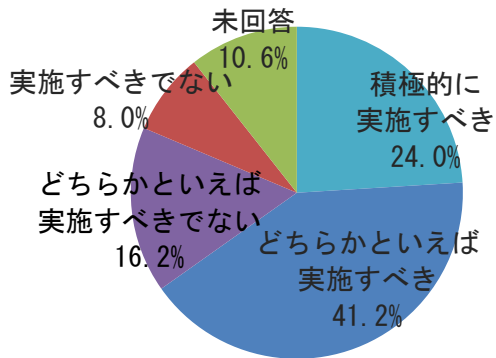
【統廃合・複合化】



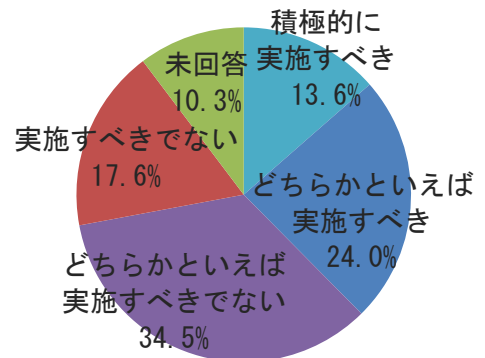
【長寿命化】



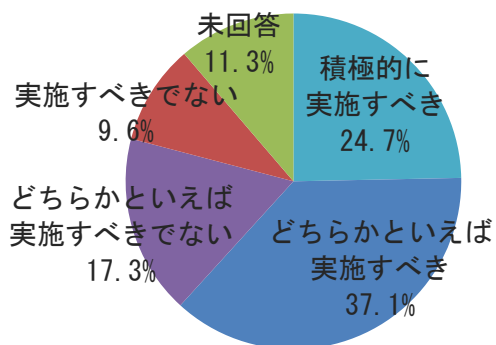
【共同運営】



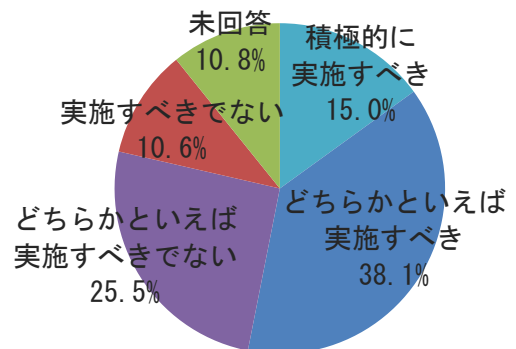
【使用料見直し】



【民間委託】



【サービス見直し】



【今後の公共施設の在り方について】

・賛成意見が「使用料見直し」を除き、半数を超える。

※賛成意見：「積極的に実施すべき」＋「どちらかといえば実施すべき」

Q7 その他、今後の公共施設の活用について、ご意見やご感想がありましたら、ご自由にご記入ください。

【施設の集約、整理（統廃合、複合化、長寿命化等）】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	目的別に色々な年代が有効活用できるような施設を作ってほしい。	第1地区	50歳代	女性
2	集約化。	第1地区	50歳代	男性
3	年齢によって、各施設使用頻度が異なる。幅広い年齢層が使用できるように複合化する。	第2地区	50歳代	男性
4	2地区の交流プラザと公民館は隣接していて、使用頻度は交流プラザの方が高いので、一緒にしても良い。	第2地区	50歳代	男性
5	複合化を推進すべき。	第2地区	50歳代	男性
6	町民文化系施設、スポーツ、レクリエーション施設は集約し、無駄な管理費建設費を使ってほしくない。	第2地区	60歳代	男性
7	必要とされているニーズには対応、必要でない部分に関しては複合施設にする。	第3地区	30歳代	女性
8	施設の利用頻度によって、検討すべき。	第6地区	60歳代	男性
9	適切な補修をしながら施設の延命化に努めていくべき。	第6地区	60歳代	男性
10	今の時代に合った公共施設を統合していき、なるべく同じ場所にあるのが理想的だ。	第6地区	40歳代	女性
11	役場と健康管理センターを同じ場所に作る。	第6地区	20歳代	女性
12	人も含めて一棟による複合化、集約化。	第6地区	60歳代	男性
13	児童館と老人福祉施設を複合化。	第7地区	60歳代	女性
14	高城の石山にある運動施設みたいに、公共施設を集約化する。	第7地区	50歳代	男性
15	各地域の利用状況を分析し、統合を考える。	第7地区	40歳代	男性
16	町民の意見をすいあげてもらって、少し集約化の方向でやっていく。サービスの大きな低下にならない様に予算の中でやっていく方向がよい。	第7地区	40歳代	男性
17	スポーツ施設の複合化。トレーニング器材が小規模すぎて、利用しづらい。	第7地区	60歳代	女性
18	それぞれの施設がそれぞれに必要なのかもしれないが、複合化できる施設はある。	第8地区	40歳代	女性
19	児童館と老人福祉施設を複合化し、あたたかい雰囲気の施設にする。	第8地区	60歳代	女性

【施設の集約、整理（統廃合、複合化、長寿命化等）】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
20	削れる所は削って、どうしても削ってはいけない部分は持続する。	第8地区	60歳代	女性
21	合同庁舎等など1つの建物で複数の施設を集約する事で、総合的に経費を減らす。利用者も便利になる。	第9地区	30歳代	女性
22	集約できる施設は集約して、経費削減する。	第9地区	30歳代	女性
23	町営住宅を縮小して老人ホームにする。	第9地区	60歳代	男性
24	公共施設は様々な年齢の人がいろんなことができるように、複合的であることが望ましい。	第9地区	70歳代	女性
25	各地区に点在した施設は維持費もかかり、労力もかかる。集約した複合施設が維持費も労力も削減できる。	第9地区	50歳代	男性
26	多目的に使用できる施設にして個数を減らし、維持管理費の減少、節約していく。	地区不明	60歳代	男性
27	人口に対し公共施設の割合が多いのではないか。予算確保が難しいなら、無理に改修せず廃止にしていくべき。	地区不明	50歳代	男性
28	利用が少ないものは統廃合していく。	地区不明	30歳代	女性
29	利用頻度の少ないものは整理統合する。	地区不明	60歳代	男性
30	今後の高齢化の介護・医療費を軽減するために活用できる施設や、各地区に多用途複数で使える施設にする。	地区不明	60歳代	男性
31	施設の集約化で維持していくべき。	未回答	60歳代	女性
32	利用者が少ない施設は縮小・併合・廃止し、コスト削減する。	第3地区	20歳代	女性

【多様な主体との連携（民間活用、地元活用、近隣自治体との連携等）】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	民間への委託は、新たな活用が見い出せるきっかけにつながる。	第1地区	50歳代	女性
2	図書館の民間委託は反対だ。図書は町民の知的財産なので、民間に任せるべきでない。	第1地区	60歳代	男性
3	シルバー人材センター等に依頼すれば町民も高齢者も生きがいを持てるのではないか。	第2地区	50歳代	女性
4	近隣の施設活用も考慮していくべき。	第2地区	50歳代	女性
5	民間のインストラクターをおいて、管理・運営も民間に委託する。	第7地区	60歳代	女性

【多様な主体との連携（民間活用、地元活用、近隣自治体との連携等）】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
6	民間委託してもいいが、やはり地元の会社が地元の信用する人に頼んだ方がよい。	第7地区	60歳代	男性
7	都城市と共同で使用する。	第8地区	20歳代	男性
8	図書館の民間委託は、してほしくない。	第8地区	40歳代	女性
9	都城市との合併を考える。	第9地区	50歳代	男性
10	三股町のみで考える事が不可能であるならば、都城市との合併も考えに入れる。	第9地区	40歳代	男性
11	利用者の少ない弓道館を造る必要があったのか。近隣自治体との使用を考えれば良かったのではないか。町の財政を考えて判断してほしい。	第9地区	60歳代	男性
12	使用しやすい施設にする為に、住民やスポーツ関係に意見を聞くべき。	第9地区	30歳代	女性
13	都城市と十分に調整して、活用・要領を決定する。	未回答	50歳代	男性
14	積極的に民間に委託すべき。	未回答	60歳代	女性

【サービスの見直し（使用料負担、受益者負担、他サービス利用等）】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	利用者自らが負担する意識を高める事が大事だ。	第2地区	60歳代	男性
2	使っている人は限られているので、使用料引き上げは賛成。 元気の杜は町外の人も来ていると聞いた。有料にすべき。	第2地区	40歳代	女性
3	施設の利用料を値上げして、管理費に充当していく。	第6地区	60歳代	男性
4	施設の統廃合を積極的に行い、利用者負担を増やす経費節減を計る。	第6地区	80歳代	男性
5	一般の人がもっと使用しやすいシステムにすれば、施設料の確保につながる。	第9地区	30歳代	女性
6	受益者負担の原則のもとに、サービス等を考える。	地区不明	30歳代	男性
7	「維持費」＝「その施設の利用料」とできるよう、その施設のPRを考える。	地区不明	30歳代	男性
8	子育て支援は、無理のない料金設定で少しでも利用者から徴収する。	未回答	30歳代	女性

【施設の見直し（既存施設の活用、施設利用率の向上等）】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	文化会館に中央公民館にある民芸や発掘した物を展示して、博物館代わりにする。	第1地区	40歳代	男性
2	現在ある施設を活用する事には基本的に賛成だが、今までと同じであれば必要ない。 「あるから利用する」ではなく、「利用したい」と思う施設にする。	第1地区	30歳代	男性
3	施設の活用方法等を明確にし、町民に公表情報提供する。	第1地区	50歳代	女性
4	貸切でも利用人数・利用面積を確認し、余剰面積があれば他の団体や個人が利用できるようにする。	第1地区	60歳代	男性
5	学校に空教室があれば、高齢者の施設や保育園の併設等に利用する。	第2地区	60歳代	女性
6	どういった活動ができるのか、わかりやすく目につくように知らせてほしい。	第2地区	40歳代	女性
7	もっと高齢者同士が参加できる行事を計画して、施設をどんどん活用する。	第3地区	30歳代	女性
8	健康管理センターを、夜にでも使用できるようなジムにする。	第7地区	50歳代	女性
9	大きな体育館などは造らず、学校の体育館を利用する。	第7地区	60歳代	男性
10	イベント会場として積極的に提供する事で、周辺地域の住民も集まるような施設を増やす。	第7地区	30歳代	男性
11	現在あるものを有効に活用してゆくことを検討する。	第7地区	60歳代	女性
12	「くいま〜る」に宣伝の塗装をして、広告収入を得る。	第9地区	40歳代	女性
13	旧町立病院や廃校予定の校舎などは、町営の有料老人ホーム等に作る。	第9地区	60歳代	男性
14	現在の施設を有効利用し、三股の歴史文化についての史料館や美術に関する展示施設にする。	第9地区	70歳代	女性
15	児童館は、各学校の教室を利用する。 学校の教室を利用すれば、多くの子供が入れる。	地区不明	50歳代	男性
16	小学校をまとめて、学校の跡地を子供達や高齢者の方などが活動できるようにする。	地区不明	20歳代	男性
17	児童館は身近な公共施設なので、子育てサロンや世代間交流、不登校生徒の居場所などいろいろ知恵を出し合って、複合的な利用活用方法をする。	未回答	60歳代	女性

【地域づくり・まちづくり（地域活性化、安心安全の確保等）】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	公共施設を充実させて、町内外から見ても魅力的な三股町にする。温泉、体育館などの開発など。	第2地区	30歳代	男性
2	地震に対して公共施設はしっかりと対策をする。	第2地区	60歳代	女性
3	地域によっては公民館コミュニティセンターなど充実している所もあるが、公民館もなく、使用したい時にも手続等に手間がかかり不満である。	第2地区	70歳代	女性
4	施設の老朽化は事故や怪我につながる可能性もあるので、点検や補修をしっかりとる。	第3地区	40歳代	女性
5	町民の多くが都城市の温泉施設を利用しているため、町内に温泉施設プラス合宿所（宿泊設備）を設置する。	第5地区	60歳代	男性
6	各地区の災害避難所を良くして、雨天集会所（体育館）のような場所をしっかりと守る。	第6地区	60歳代	男性
7	人口比率にすると、役場中心部に公共施設が集中している。	第6地区	60歳代	男性
8	三股中央だけに公共施設を集中しないで、遠距離にも小規模でも良いので作る。	第6地区	80歳代	男性
9	支所の建設（高齢の為、車の運転が出来なくなる）	第6地区	60歳代	男性
10	文化会館に、高齢者、車椅子使用者等の優先席を設け、負担が少なく気軽に参列できるようにする。	第6地区	70歳代	女性
11	一極集中ではなく、各地区に分散して建設し、全町民が平等に利用できるようにする。	第6地区	60歳代	女性
12	地震対策に考慮する。	第6地区	60歳代	女性
13	老朽化の問題は、どの自治体も考えないといけない。公共施設などは災害時の避難場所にもなっているので、町の積極的な取り組みを期待する。	第6地区	60歳代	女性
14	災害が起きたら公共施設の大事さが出るだろうから、メンテナンスは必要。	第7地区	50歳代	女性
15	高齢化社会を考えて、子育て支援に力を入れて税金の使い方を考えていく。 若い世代の人たちが住みたいと思う町づくりをする。	第7地区	50歳代	女性
16	徒歩で行けるぐらいの地域密着型にする。	第7地区	60歳代	男性
17	災害時の備えを公共施設に配備する。	第8地区	60歳代	女性
18	自然災害時の利用を考えて、今後の公共施設に活かす。	第8地区	50歳代	女性
19	バリアフリーについて考慮する。	第8地区	70歳代	男性
20	子供が楽しく安全に遊べる公共施設を新たに設立する。	第8地区	30歳代	女性

【地域づくり・まちづくり（地域活性化、安心安全の確保等）】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
21	災害時にはすぐ使用できる施設である事、備品・食料・水など確保されている事。	第8地区	60歳代	男性
22	郷土歴史館等の施設が無いに等しいので、文化関係に力を入れる。	第8地区	80歳代	女性
23	地震の避難所。	第8地区	20歳代	男性
24	災害も検討しつつ決めるべきだと思う。	第9地区	30歳代	女性
25	雨の日でも子供が遊べる施設を建てる。	地区不明	30歳代	女性
26	震災が起きた時に避難所になるような場所は、改修が必要。	第3地区	20歳代	女性

【その他、複数回答をいただいたご意見】

【町営住宅について】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	住宅に入れない人がたくさんいる。空部屋があれば次々に入れたらどうか。 年に何回ではなく、希望者は入れて助けるべきだ。	第1地区	70歳代	女性
2	町営住宅は即廃止にする。空家を順次廃止して将来は現在の三割にする。 入居年数の制限、生活保護者を町営住宅に入居させる。	第1地区	50歳代	男性
3	五本松団地の取り壊し。	第2地区	20歳代	男性
4	古くなった五本松団地などを解体する。	第2地区	60歳代	女性
5	町営住宅の整理。	第4地区	70歳代	女性
6	五本松集合住宅の新築かリフォームの実施。	第8地区	40歳代	女性
7	短期間でも町営住宅に入れるようにする。	第8地区	60歳代	女性
8	入居のない町営住宅を建替えし、入居者集合で町の収入を増やす。	第8地区	70歳代	女性
9	五本松団地の建て替え。	第9地区	30歳代	女性
10	五本松団地の建て替え。	第9地区	70歳代	女性
11	五本松団地は空きが多いので、ひとつにまとめる。	地区不明	80歳代	男性
12	老朽化した町営住宅の建て替え。	地区不明	60歳代	男性

【その他、複数回答をいただいたご意見】

【児童館について】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	小学校内に児童クラブを作る。 まえめ児童クラブ・蓼池児童クラブだけしかないので、勝岡周辺の子供には不便。 蓼池児童館は外に遊具がなく、子供が行きたがらない。 児童館の外にビンがおいてあり、とても危険。	第1地区	30歳代	女性
2	小学校の横・近くに児童クラブを作る。	第2地区	30歳代	女性
3	児童館などの施設を増やす。	第3地区	30歳代	女性
4	児童館など子供の施設をよくしたら、他の地域の人が三股に移住してくる人が増える。	第3地区	30歳代	女性
5	児童館が小学校や自宅から遠い。	第6地区	30歳代	女性
6	蓼池児童館が古い。 児童館のプール・給排水が古く、衛生的でない。仮設トイレや物置などの造りが古い。 つくりつけの土俵がある公民館を校区に1つ作る。公園の死角が多い。	第6地区	30歳代	女性
7	子育て支援施設などが不足している。	第6地区	30歳代	男性
8	児童館が古い。	第7地区	20歳代	女性
9	男女参画社会を目指す意味でも、また町税増のためにも、子育て支援施設の改修と、小学校6年生までの受け入れを強く要望する。	第7地区	30歳代	女性
10	児童館から断られて困っているという話を聞いたので、施設を広げ見守り者を増員する。	第7地区	60歳代	女性
11	子供を安心して預けられる施設を増やす。 児童館が少ないので、町以外の学童を利用している。	第7地区	30歳代	女性
12	児童館の改修。	第9地区	50歳代	女性
13	児童館の土曜日利用料金を月単位ではなく、回数制にする。	未回答	30歳代	女性

【その他、複数回答をいただいたご意見】

【公共施設・公園のトイレについて】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	トイレを洋式化する。	第1地区	60歳代	男性
2	赤ちゃんの授乳室・オムツ替えコーナーの設置。	第1地区	60歳代	男性
3	勝岡小学校のトイレを新しくする。	第1地区	30歳代	女性
4	公園のトイレをきれいにする。	第2地区	30歳代	女性
5	公園のトイレをきれいにする。	第3地区	30歳代	女性
6	洋式トイレを増設する。役場の二階、三階には洋式トイレがない。	第7地区	70歳代	男性
7	公共での洋式トイレの設置。	第7地区	70歳代	女性

【その他、複数回答をいただいたご意見】

【小学校・中学校の校区や数について】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	三股小、三股西小の区割は、地区別にする。	第2地区	50歳代	女性
2	現在三股小学校は減少し、西小学校は多くなっているので、区割を再考する。	第4地区	70歳代	男性
3	中学校は生徒数が多すぎるので、新しく校舎を建てて二校に分ける。	第4地区	40歳代	女性
4	小学校の統廃合はするべきではない。母校を失いたくない。なくなさい方法を色々な視点から考える。	第4地区	40歳代	女性
5	中学校がひとつしかないので、もっと作る。	第6地区	30歳代	女性
6	校区はもう少し広くして、どこの小学校にも行けるようにする。	第8地区	70歳代	女性
7	小学校の統合。	第9地区	40歳代	女性
8	中学校の遠さが気になる。1つを大きくするのじゃなく、もう一校新たに作る。	未回答	30歳代	女性

【その他、複数回答をいただいたご意見】

【体育館について】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	体育館が多い。	第1地区	40歳代	男性
2	三股町は広い体育館がない。	第1地区	50歳代	女性
3	中途半ばな大きさの体育館ばかりで無駄だと思う。アリーナ席のある体育館が1つあればよい。 町民の声が活かされていない町になってきたと感じている。	第2地区	30歳代	男性
4	体育館が多すぎる。	第2地区	40歳代	男性
5	旭丘運動公園を再整備し、総合運動公園として体育館を建てたスポーツ施設を望む。	第6地区	60歳代	男性
6	点々と小さな体育館を作るのではなく、観覧席などもある使いやすいものが1つあった方がよい。	第7地区	40歳代	女性
7	老朽化した体育館は、改修を重ねるのではなく計画的に建て直すべき。	第7地区	30歳代	女性
8	東高校の近くに新しく体育館が完成したが、何故今頃建設されたのかその経緯がよく分からない。	第9地区	30歳代	女性
9	このようなアンケートを実施しているのに、新たに西部地区体育館を建設したりと理解できない。	第9地区	40歳代	男性
10	児童館、中央公民館、町体育館が本当に古いと感じる。	第9地区	20歳代	女性
11	三股町体育館、武道体育館、勤労者体育センターと3つもあるが、必要あるのか。	第9地区	60歳代	男性
12	最近近所に体育館が完成したが、利用できるスポーツが限られている。 利用率向上のために、バスケ等が出来る体育館にする。	第9地区	40歳代	男性
13	体育館が多すぎる。	第9地区	60歳代	男性
14	東高校近くの体育館は必要なのか。無駄遣いだ。	未回答	40歳代	男性
15	古い体育館については、清掃、倉庫の整備、近代的な体育施設への改善などをする。	未回答	60歳代	女性
16	スポーツ可能な施設増で町民の健康増進が図られると思うが、人口比では多すぎる。	第4地区	50歳代	女性

【その他、複数回答をいただいたご意見】

【改修に伴う費用について】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	議員報酬等をカットして積立てる。	第1地区	70歳代	男性
2	改修を進めつつも、次の世代に大きな負担を負わせる事のない様な計画をお願いしたい。	第1地区	40歳代	女性
3	町民に負担のかからないことが一番良いが、財源が確保できなければ仕方ない。	第2地区	50歳代	男性
4	税負担が増加しないように、公共施設は最低限の経費に抑える。	第2地区	40歳代	男性
5	サービスに不満をもっているものとしては、予算の中でやってくれと言うしかない。	第7地区	50歳代	女性
6	利用しない人からも修繕費などを一律にと言われても、どんなものだろうか。	第9地区	80歳代	男性
7	これから建設費を長年支払っていく世代に、意見を聞く。	第9地区	40歳代	男性
8	まずは役員、施設関係者の人件費を減らし、その上で増税を判断する。	第9地区	50歳代	男性
9	町民税等の、個々の負担が増える事が無い運営であればいい。	地区不明	30歳代	女性
10	お金があるから予算を消化しないといけないとか目先のことに囚われず、安易に税金を上げない。	地区不明	30歳代	男性
11	町民の一部が利用するだけの費用の捻出は、出来るだけ減らすべきだ。 天下り先として維持されてる感があるので、無駄な税金投入はやめるべきだ。	地区不明	50歳代	男性
12	税収に見合った、町民ニーズに沿った形で、必要最低限の施設のリノベーション等を実施すべき。	第8地区	50歳代	男性

【その他、複数回答をいただいたご意見】

【公共施設建て替えに関する情報共有・周知について】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	アンケートで初めて建替えの必要性と莫大な費用が必要と知った。重要・重大な事は、もっと広く町民に分かるように広報する。	第9地区	30歳代	女性
2	アンケートで費用について初めて知った。 町だより等で周知して、アイデアを募集する。	第9地区	60歳代	男性

【その他、いただいたご意見】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
1	使用しないため記入出来ない。	第1地区	80歳代	男性
2	小中学校、介護老人施設などの改修、改築などを優先してほしい。	第1地区	30歳代	女性
3	施設の対応が以前より良くなっているとはいえ、役場内で見ていると腹が立つことが多い。一度接客業のすばらしい企業へ2週間とかの研修制度を設けたらどうか。心のこもったわかりやすい気持ちのいいサービスをしてほしい。	第1地区	60歳代	男性
4	図書館の近くの子育て支援コーナーへ行って見たが、受付の方もおらず、閑散として残念な思いで帰った。子育ての遊びコーナーか、子育て支援でお母さん同士がコミュニケーションをはかる場を設けるのであれば、きりしま市のキッズプラザ（親子が一緒の場合は無料、預かり有料の施設が隣接している）のように、有効に施設を町民に開放してほしい。	第1地区	60歳代	男性
5	極力無駄の出ない施設運営をする。その上でサービス向上（ソフト面）ができるといい。	第1地区	40歳代	男性
6	近くに2つあるなどでは無駄だ。「三股町だからこそのもの」「三股町にはこれがある」といった施設に変わってほしい。例えば健康管理センターの24時間子供の相談、デイサービスセンターの長ロング利用など、施設を残す前に町民ニーズに応える事ができるのかを考えて、それにえられるのであれば残す方向のほうが良いと思う。	第1地区	30歳代	男性
7	施設の利用について人数、時間帯、年代、回数、頻度等のデータを取り、利用の少ない施設は改修の必要はない。	第1地区	50歳代	女性
8	子育ての利用施設が支援センターしかないのが不便。きれいで職員の方々も素敵でよく利用していたが、狭いので2,3歳くらいになると利用しにくい。児童館とかもあるのか？情報が無いのでみんな都城市のセンターや児童館に行っている。それでもいいが三股にもあると便利。	第1地区	30歳代	女性
9	私は仕事を他県で行っている為、町の公共施設を利用することはほとんど無いが、定年後はその機会も有ると思われるのでその時に利用出来る様施設の維持は適切な形で実施してほしい。	第1地区	50歳代	男性

【その他、いただいたご意見】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
10	被災地をみていると忙しすぎるスタッフと運動不足の被災者何か方法がありそうだ。被災者ももっと働くべきだ。町民もしっかり至れりつくせりを期待せず住民として出来ることは各自やって町費節減を計るべき。支部には入らず甘えることのみ考えている身勝手者には折に触れて反省してもらおう場面をつくってほしい。一旦災害発生時には公民館長のもと支部長班長を通し、行方不明者の数が把握できる体制を。最近では自由を尊重しすぎて身勝手者が増えている。	第1地区	70歳代	女性
11	住民の意見を充分に取り入れて、より必要な所から建てていったらと思う。	第1地区	80歳代	男性
12	本人が高齢の為回答できなかった。	第1地区	80歳代	女性
13	畜産センターの建替え。	第2地区	20歳代	男性
14	一部の人しか利用しない施設を整備することは、いかがかと思う。	第2地区	50歳代	女性
15	わざわざアンケートをとるより、どうやったら町民の為に一番良いのか、負担にならないのか、行政で考えてほしい。	第2地区	30歳代	女性
16	中央公民館を利用している。和室はかなり痛んでいるようだが、建て替える必要はなく補修で充分だ。これ以上の施設を新しく名前を付けてやるのは「大反対」だ。今あるものを大切に予算内でしようして行けば良いのではないか。他の地域の児童館等も古い建物が多いが、子供の数は減っており、改修のみでギリギリまで使った方が良い。	第2地区	50歳代	女性
17	公共施設は色々あった方が良くと思うので、町民ニーズや財政に見合っ縮小してでも残してほしい。	第2地区	50歳代	女性
18	2年前に移住して来て、高齢者でもあるので、あまり利用していない。	第2地区	70歳代	男性
19	デイサービスセンターは利用者が多いと聞いていたが老朽化しているとも聞く。でもデイは残した方がよいのではないか。	第2地区	60歳代	女性
20	地区分館が古く、とても使用しにくい。	第2地区	60歳代	女性

【その他、いただいたご意見】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
21	会社を定年して10年になるが、今の所元気で妻と2人で農業して道の駅に野菜を出荷している。いつ体の調子が悪くなってしまうかも知れないので、子供は東京の方で土木の仕事をやっているが、私は元マラソン選手だった。一年一年年を取るので、三股町の為にも自分の為にも頑張っていくつもりだ。	第3地区	70歳代	男性
22	公民館はムダに多い気がする。	第3地区	30歳代	女性
23	人口減少はとめられない状況で県自体の問題だ。世代がかわっても若い人に負担の少ない状況を残していくのが高齢の私達の役目。小さな行政なので無理のない方法を検討した方がいい。	第3地区	60歳代	女性
24	パークゴルフ場が楽しみだ。福祉活動での活動とはを聞いてみたいと思ったが役場まで行くのが大変で、一年一年過ぎてしまい今は元気で一日1日を楽しく過ごしている。本当に三股は住みやすい良い所だ。	第3地区	60歳代	女性
25	中央公民館が急遽使用中止の際は使用料を払わなくて良いのではないかと？図書館の開館はAM9:00か9:30分にならないか？	第3地区	60歳代	女性
26	子供のあそび場が少なく、公園で遊ぶとゲートボールの邪魔だと怒られ、日曜日は部活で使っていて、子供の自由な遊び場が少ないというよりない。	第3地区	60歳代	男性
27	中央公民館を使用する際、6月の暑い時はクーラーの使用を許可してほしい。	第3地区	60歳代	女性
28	同封された資料を見て公共施設にかかる費用がかなり厳しい状況だと思った。公共物を大切に使うことを心がける。	第3地区	60歳代	女性
29	学校施設、役場は建てなおすべきだ。	第4地区	30歳代	女性
30	公民館が民家の近くにあったらと思う。非行の場になりすぎてる。	第4地区	70歳代	男性
31	公共施設の事はあまりよくわからない。町議会等で一番良い方法で決めてほしい。	第4地区	80歳代	女性
32	雨の日のための室内大型公園がほしい。	第4地区	30歳代	女性
33	公共施設に行った事がないから分からない。	第4地区	70歳代	女性

【その他、いただいたご意見】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
34	年令と共に食べる事には恵まれすぎ運動不足になりがちなので、健康ラリースタンプ式で何か特典をつけて運動方式にしてはどうかと思う。週一回のヨガが楽しくて健康維持に努めている。	第4地区	70歳代	女性
35	無駄な物に無駄なお金をかけない。	第4地区	30歳代	女性
36	良くわからない。	第5地区	80歳代	女性
37	役場の昼の時間は休憩なのは仕方ないが1時からでないと受け付けてもらえない事があったので困った。昼は仕事の休憩時間に行っても対応してもらえるようにしてほしい。	第5地区	30歳代	男性
38	老人ホームみたいな施設がたくさんほしい。	第6地区	60歳代	男性
39	施設の維持が不十分なため、施設に隣接する住人で不都合を被っている人もいる。	第6地区	50歳代	男性
40	利用度の少ない施設が多い。新規の建物は十分検討してほしい。	第6地区	60歳代	男性
41	総合福祉センターの元気の杜へ行くのが生きがいなので、感謝している。出来たら、あと30分位長く利用できたらいい。	第6地区	80歳代	女性
42	年に数回しか行かない役場だが、職員さんの対応が非常に良く気持ちがいい。	第6地区	60歳代	男性
43	教育に力を入れてほしい。	第6地区	70歳代	男性
44	文化会館が完成して十年過ぎたが、三股町民の何%が利用した事があるだろうか。私個人的には一回も入館した事がない。	第6地区	70歳代	男性
45	以前より疑問に思っていたが弓道場は必要だったのだろうか。何人の方が使用しているのか。そのころから費用がかかると予想されていたと思う。その他駅前も同様。	第6地区	60歳代	男性
46	利用者が多い施設、多い場所（地区）を優先的に増設、改修、改築をしていく。	第6地区	20歳代	男性
47	施設の事ではないが、役場の職員は役場の中に入った時に挨拶をしない職員がほとんどだ。綾役場を見習ってはどうか。仕事の対応は良いが、挨拶はした方がよい。入った時の感じが悪い。	第6地区	80歳代	女性
48	三股町の公共施設に無駄に感じるものや贅沢に思うものは無いと思う。公共施設を再評価して、更に良い方向で必要な所に予算を割り当ててほしい。	第6地区	30歳代	男性

【その他、いただいたご意見】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
49	三股独自の、他の地区に比べ誇れる施設があれば良いと思う。	第6地区	60歳代	男性
50	いち設問中に施設が数件あり、可とするもの不可とするものがあり回答しにくかった。これからもできるだけ施設を活用する旨を考えているが、距離的なことや建物の開閉時間のことなどで一概にいかない。建物は長年の間にいろんな要因で劣化する。日々の管理が大変だ。	第6地区	70歳代	男性
51	少子高齢化が進んでいるが、子どもを生み育てやすい環境を整えていくことこそ、地域、国の発展につながると思う。	第6地区	60歳代	男性
52	図書館をよく利用している。毎週木曜日PM8:30まで利用できるのも、とても助かる。開館時間が10時なので、9時からだともっといいと思う。	第6地区	50歳代	女性
53	行政コストを引下げること。隣町との格差が目立つようになった。	第6地区	70歳代	男性
54	利用人数が少ない施設、サービスでも、必要なサービスは残してほしい。	第6地区	20歳代	女性
55	職員の方は、全てのお客様に対してもっと下向きの気持ちになって心のこもった挨拶をするべきだ。 民間企業に出向いて行って勉強してほしい。	第7地区	60歳代	男性
56	アンケート回答者が三股福祉施設三光苑にお世話になっているので、義理姉が代わってアンケートに書かせてもらった。	第7地区	60歳代	女性
57	財政事情はあるが、ここは公、民の判別がある。	第7地区	70歳代	男性
58	今後の少子高齢化に伴う各施設のあり方を検討しながら、町の財政の身の丈に合った施設の建設、管理運営が必要だ。	第7地区	60歳代	女性
59	高齢化の為、福祉などに力を入れるべき。	第7地区	40歳代	男性
60	役場職員の人数を減らす。そしてパート職員を増やして人件費を抑える。	第7地区	50歳代	女性
61	アンケートをたのむのに70歳以上の人に聞いてもほとんど施設は使わないからムダだ。若い40～50代の方が良い。	第7地区	70歳代	女性
62	有識者にとっては、なかなか時間が確保できない理由で利用できない施設もある。そういう事情も踏まえた改善対策も必要ではないか。	第7地区	60歳代	女性

【その他、いただいたご意見】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
63	成人後三股町に住んでいるが、未だ子供もいない為公共施設は役場以外行った事もないので、施設そのものはわからないので回答ができなかった。	第7地区	30歳代	男性
64	公共施設を新設したり、更新したりすると施設運営において財政的に苦しくなることは他市町村の事例から容易に知ることができる。また首長が長期に亘って町政に携わる場合、後半になると施設の新設、更新が増え、建設費用はじめ維持管理費用の増加が見られ借金が増えていく。後世につけを残さないためにも慎重な政治を進めてほしい。金がなければ運営などボランティアで解決したらいい。	第7地区	70歳代	男性
65	建替えしなくてはいけない建物があるように思えない。古いだけで建替えする必要があるのか検討してほしい。	第7地区	40歳代	男性
66	個人では公共施設は利用しづらいし、どのように利用していいかわからない。	第7地区	50歳代	男性
67	ほとんど利用していないので、はっきりわからない。	第7地区	70歳代	女性
68	三股町に転居して30年になるが、素晴らしい所がたくさんあるのに観光面に力を入れてないのはなぜだろうか。もう少し三股町の良い所をアピールしてほしい。	第7地区	60歳代	女性
69	路地に入ると、道路や歩道が痛んでるのが気になる。	第7地区	60歳代	女性
70	駅の階段はお年寄りには不便なのではないかと思う。	第7地区	50歳代	女性
71	高齢なので、町公共施設に関することや今後の施設のあり方はよくわからない。また町施設等を利用させて頂く機会も少なくほとんど利用しないので正しい回答はできない。	第7地区	80歳代	女性
72	子どもがまだ小さいので色々な施設を利用する事が現在あまりない。しかし今後大きくなって色々利用する事となりそうなので、公共施設は大事だなと思う。	第7地区	30歳代	女性
73	図書館の開館時間、日数を増やしてほしい。	第7地区	40歳代	女性
74	あまりわからないので書けなかった。	第7地区	60歳代	男性
75	送迎車の活用。車がなく、特に一人暮らしの老年者が、体操に行きたいが足がないと耳にする。	第7地区	60歳代	女性
76	町の整形外科に週三日通院中（リハビリ）で、2時間かけて色々な器材で筋トレをしている。腰椎頸椎の椎間板症の持病があり近い将来人の世話（介護）にならず健康寿命を1年でも多く延ばしていけたらと強く思う。このようなトレーニングが町のスポーツ施設でやれたら良いと強く望む。	第7地区	60歳代	女性

【その他、いただいたご意見】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
77	女性管理職の登用。かつて薩摩藩の名残りで現在でも男性有利だ。女性のエネルギーは誰にも代えられない。三股から女性から発信していく。宮崎県 No.1 の三股町にする。私はまだまだ夢がある。私は 78 歳だが戦後何もできなかった。舞台上でテナーサックスを吹いて、シャンソンを歌いたい。こんなおばあさんもいていいだろう。	第 7 地区	70 歳代	女性
78	今後の町の財政を考えた予算の使い方をお願いする。	第 7 地区	50 歳代	男性
79	回答の仕方が決まっていて、わからない所があったりして少し難しかった。施設改修の優先順位も、自分で利用しない所ばかりで回答のしようがなかった。	第 7 地区	60 歳代	女性
80	学校や役場の他に、どんな施設が点在しているのかわからない状況で三股に住んでいる。スポーツジム等があるとは聞いているが、詳しい事がわからない。	第 8 地区	60 歳代	男性
81	日南には海がある。三股には森と川がある。持っているものを生かして、百年の計を立てられぬか。公共施設は住民に対するサービスで欠かせぬものである。そのサービスを維持するために、人口増を図る必要がある。	第 8 地区	60 歳代	男性
82	ご老人が増えていくのは間違いないので、その未来が明るいものになるように。	第 8 地区	20 歳代	男性
83	温水プールがほしい。	第 8 地区	40 歳代	女性
84	都城に合併しないのなら年寄りにもバス代、温泉券がほしい。いずれ車の運転が出来なくなるので「パスか」の利用をお願いする。	第 8 地区	70 歳代	女性
85	ハコ物を作ろうと思いついでいる気がする。アンケートも必要だが町民との対話出来る場を設けたらと思う。議員の方々も町議選挙の時だけで目に見えない。仕事をされていない方々が目にあまる気がしてならない。町民の公共施設なのだから、町民ありきで考えたらと思う。	第 8 地区	40 歳代	男性
86	私は学校に通ってる子は居ないので余りわからないが、これからの成長する子供達にはお金をかけるべきだと思う。それとお年寄りの方達にも必要だ。	第 8 地区	60 歳代	女性
87	意味がわからない。大したアンケートにも思えない。この郵送代を施設費に当てた方がよい。	第 9 地区	50 歳代	女性
88	町立病院跡地を駐車場として開放してほしい。	第 9 地区	30 歳代	女性
89	数十年先を考えて検討してほしい。	第 9 地区	60 歳代	女性

【その他、いただいたご意見】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
90	下水道が不完全なためゴミがたまっているの、点検および直してほしい。	第9地区	60歳代	男性
91	子供もいないので関係する施設はほとんど利用しないのでわからないことが多いが、今後少子高齢化、人口減少となる中で、よく考えて効率的な施設の維持を望む。	第9地区	50歳代	男性
92	町全体の面積が広いのだから、縮小できる所は大胆に行政として都市計画を行ってもらいたい。地区公民館は高齢者の独占状態なので、子供をもっと大事にしてほしい。後20年後は人口減少だ。	第9地区	50歳代	男性
93	文教の町を象徴するような、特色ある公共物を考えてほしいと思う。	第9地区	70歳代	女性
94	家の東横の通りは、家のペットやベビーカーに乗った幼児、小中学生等の通学路でもある。資源ゴミを運ぶ車、仕事の車、買い物の主婦等の方が良く使っている。新しく建築された家のお手伝いをされた方が誤ってブロック塀を壊していった。どうしたものか。	第9地区	50歳代	女性
95	高齢者施設に安く入れるような所をつくってほしい。高すぎて年金では入れない。	第9地区	70歳代	女性
96	支部でゴミ収集所ゲージの積立をしている。集金に来た会計係の方に「いつ頃どんな物が出来るのか？」と聞いたら「その時役員じゃなかったので詳しい見取り図を見たことがない」との事だった。不透明な感じで不安になった。調査と計画性、あとオープンにと思う。	第9地区	50歳代	女性
97	そもそも建設する時点で将来に渡る利用計画や見込みなどがあつたはず。施設の新設は慎重にお願いしたい。高齢になると利用が片寄りが出てくる。利用促進の方法を考えたい。	第9地区	60歳代	男性
98	学校やスポーツ施設などは時々利用するが、それ以外の施設はあまり利用する機会がない。	地区不明	20歳代	男性

【その他、いただいたご意見】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
99	役場の対応を疑問に思った。12時から13時の間に住民票の申請に行ったところ、「休憩時間のため、出直してください」と言われた。都城市役所は、昼の休憩時間も交代で対応してくれる。町民のためと思った対応とは思えない。働いている者としては、その時間の対応についても検討して頂けるとありがたい。休憩をとって当然かの態度に納得できなかった。	地区不明	30歳代	女性
100	各施設に行くのに不便。交通の便がない。自転車で行くにも遠すぎる。	地区不明	70歳代	女性
101	役場内で、勤務時間内に私語飲食している所を見かけた。	地区不明	50歳代	男性
102	施設等のハード面については、防災の時のみ機能すれば充分で、ムダな予算は使うべきではない。ソフト面（人材、組織づくり（防災））の方に力を入れるべき。	地区不明	50歳代	男性
103	元気の杜をもっと利用しやすいようにしてほしい（土日だけの風呂の利用など）。	地区不明	80歳代	男性
104	三股町に引っ越してきたばかりで、子どもも小さくほとんどの施設を利用したことないので、あまり意見参考にならないかもしれない。	地区不明	20歳代	女性
105	子どもがまだ小さいのでまだ利用することが少ない。	地区不明	30歳代	女性
106	優先すべき事柄を考えるべき。地区のイベントも大事かもしれないけど。花火とかムダにあげすぎ。金のムダ。それで予算足りないとかおかしい話。何を優先しているのか。ムダ使いしてもらうために税金払ってるわけじゃない。	地区不明	30歳代	女性
107	クエスチョン3のサービス、施設の満足度についての記入欄中「3」と回答したところは、実際見ていないのでコメントしようがないため回答したもの（ほとんど活用したことがない）。	地区不明	60歳代	男性
108	殿岡生活改善センターは、毎年味噌作りなど伝統手作り食品などに活用できる唯一の施設なので、ぜひとも継続して活用できるようにしてほしい。	地区不明	60歳代	男性

【その他、いただいたご意見】

No.	主な意見（要約）	地域	年代	性別
109	各地区コミュニティセンターとあるが、未だに自分の住んでいる地区が第〇地区に該当するのかわからないし、ひよっとすると行ったことがないのかもしれない。通常の話で出てくる地名は「今市」住所地は「樺山」と一致しない、電柱などに表示されているのも同じもので非常にわかりにくい。以前に国土地籍調査があったがそのような機会にせめて街区ごとに「樺山〇丁目」とかで表示してあれば、だいたいどの付近と分かりやすいのにと考えた。	地区不明	60 歳代	男性
110	申し訳ないが、学校他施設に関わりなく見てもないので、返答しかねた。	未回答	60 歳代	女性
111	役場、文化会館、元気の杜に行くに便がなく、行きたくても遠い。高齢者の一人ぐらしはなお億劫になる。100 円バスも遠い。いつもいい考えはないかと思う。外出して話して脳を動かさなければと思う。年よりの集いがあるといい。地区にひなたぼっこの出来る場所（屋根があれば、なおいい）。近くに憩いの場所（おしゃべりの場所）。地区地区で学習するのいいと思う。	未回答	70 歳代	女性
112	三股には介護施設が多い。	未回答	70 歳代	女性
113	改修を行ない建替えるべきでない。	未回答	60 歳代	女性
114	都城市高城町にあるような、親子で行って遊べるようなプールを作ってほしい。	未回答	60 歳代	男性
115	高齢者の健康推進に使用できるスポーツ施設。指導者の育成施設等。	第 1 地区	70 歳代	男性
116	50 年後、100 年後にどのような町としてありたいかの指針があつての改築、改修をする。	第 4 地区	50 歳代	女性

第4章 三股町公共施設等総合管理計画策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 町は、公共施設等の総合かつ計画的な管理を推進するための計画（以下「計画」という。）を策定し、財政負担を軽減及び平準化するとともに、公共施設等の最適な配置等を実現するため、三股町公共施設等総合管理計画策定委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 公共施設等の現況の把握及び将来の見通しに関すること。
- (2) 公共施設等の総合かつ計画的な管理に関する基本的な方針の策定に関すること。
- (3) 公共施設等の施設類型ごとの管理に関する基本的な方針の策定に関すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、計画の策定に関し必要な事項

(組織)

第3条 委員会は、副町長及び各課(局)長を持って組織する。

- 2 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員長には副町長を、副委員長には総務課長をもって充てる。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第4条 委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、その議長となる。

- 2 議長は、会議の議事に必要があると認めるときは、委員以外の者の出席を求めることができる。

(ワーキンググループ)

第5条 委員長は、第2条に掲げる事業を推進するにあたり、補助機関としてワーキンググループを設置することができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、総務課において処理する。

(補則)

第7条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

この訓令は、公表の日から施行する。

三股町公共施設等総合管理計画策定委員会 委員名簿

	氏名	所属	備考
1	西村 尚彦	副町長	委員長
2	黒木 孝幸	総務課長	副委員長
3	齊藤 美和	町民保健課長	委員
4	山元 宏一	会計課長	委員
5	鍋倉 祐三	税務財政課長	委員
6	内村 陽一郎	福祉課長	委員
7	大脇 哲朗	企画政策課長	委員
8	兒玉 秀二	都市整備課長	委員
9	西畑 博文	環境水道課長	委員
10	白尾 知之	産業振興課長	委員
11	渡具知 実	教育課長	委員
12	出水 健一	議会事務局長	委員

第5章 三股町公共施設等総合管理計画推進委員会設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、本町における公共施設等(公共施設、公用施設その他の町が所有する建築物その他の工作物を言う。)の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画(以下「公共施設等総合管理計画」という。)の策定に当たり、関係する各分野の立場から広く意見を聴くために設置する三股町公共施設等総合管理計画推進委員会(以下「委員会」という。)の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 公共施設等総合管理計画に関すること。
- (2) 前号に掲げるもののほか、公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進に関し必要なこと。

(組織)

第3条 委員会は、10人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱する。

- (1) 教育機関の関係者
- (2) 自治公民館の館長代表者
- (3) 一般公募による町民
- (4) 公共施設等の利用に係る団体を代表する者
- (5) 前各号に掲げる者のほか、町長が必要であると認める者

(任期)

第4条 委員の任期は、公共施設等総合管理計画の策定に係る事務が終了するまでとする。

2 委員が欠けた場合は、補欠の委員を委嘱することができる。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に、委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 委員会の会議(以下「会議」という。)は、委員長が招集し、委員長は当該会議の議長となる。ただし、委員長及び副委員長が選出されていないときは、町長が会議を招集する。

2 会議は、委員の総数の2分の1以上の出席がなければ開くことができない。

3 委員長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、その説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、総務課行政係において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、町長が別に定める。

附 則

- 1 この告示は、平成28年10月1日から施行する。
- 2 この告示は、平成29年3月31日限り、その効力を失う。

三股町公共施設等総合管理計画推進委員会 委員名簿

	氏名	所属	備考
1	西山 繁敏	自治公民館 連絡協議会会長	委員長
2	久保田 栄子	スポーツ推進委員 副会長	副委員長
3	蓬原 正嗣	体育協会 会長	委員
4	大浦 芳英	老人クラブ連合会 会長	委員
5	馬渡 隆博	PTA 協議会 会長	委員
6	高山 京子	商工会女性部 部長	委員
7	福田 清子	民政委員・児童委員 協議会 会計	委員
8	今村 一枝	教育委員会 委員	委員
9	和田 保典	宮村小学校 校長	委員

平成 28 年 11 月 15 日

三股町長 木佐貫 辰生 様

三股町公共施設等総合管理計画推進委員会
委員長 西山 繁敏

意見報告

三股町公共施設等総合管理計画に対する意見について、下記のとおり報告いたします。

記

1. ハコモノについて重要な点は、耐震だと思う。危険な建物は、早急に調査と補強が大事である。何事も起こる前に対策を万全にしてもらいたい。
2. 児童館は、他の公共施設と比べて老朽化が進んでおり、不安を感じている。
3. 特に新馬場児童館は耐震性を気にしており、多目的室の天井の低さが子供の運動制限をされていたりすると思われる。
4. 各公共施設の利用人数や使用頻度の状況調査をお願いしたいと思う。
5. 町体育館・勤労者体育センター・武道館が近距離に設置されている。近距離に 3 つも体育館は必要ないと思われる。
6. プールを作って欲しい。(子供から高齢者まで歩いたり、泳いだりすることで医療費の節減につながる。)
7. 公共施設の管理は行政の仕事であるが、利用する町民のマナーが大事であると思う。(大事に言えば長持ちすると思う)
8. 公共施設の不具合が見つかった時の連絡体制を作ってほしい。
9. 公共施設のこまめな点検が必要と思う。
10. 計画期間が長いので、庁舎内の人事異動に備えて、引き継ぎや責任者を明確にしておく必要があると思われる。
11. 利用状況によっては、統廃合などの整理をするべきだと考えるが、今までの維持管理のための修繕、改修が無駄にならないように進めて欲しい。
12. 学校施設は子供たちが日中の大半を過ごす場であり、沢山の子供たちの命を預かる場である。そのため、災害に備えるために耐震化等の維持管理・安全確保は十分にしていきたい。
13. 学校施設を利用している子供たちに対して、学校施設を含めた公共施設が老朽化している現状や今後の建替え等で大きな費用がかかる事実を、伝える必要があると思われる。(公共施設をテーマとした教育等)
14. 小学校の空き教室は、児童や地域の方々が利用できる場として有効活用してほしい。

15. 公共施設は幅広い年齢層の町民が有効利用できるようにすべきである。
16. 公共性の低い公共施設は、使用料の見直しを実施しても良いと思われる。
17. 公共施設の改修は、優先順位を決めて段階的に進めるべきである。
18. 今後の財政運営から見ても、あまり使用していない公共施設を見直していく必要もあると思われる。
19. 公共施設のトイレの洋式化に取り組んで欲しい。
20. 地域にある公共施設は、地域で責任をもって管理をした方が良いと思う。
21. 三股小学校及び宮村小学校のプールは、老朽化が激しくコンクリート製であるため安全性でも問題を抱えている。
22. 三股中学校及び三股西小学校を除く学校施設は老朽化しており、今後教育活動に支障が無いよう改修などの対応が必要となる。
23. 今後、小規模校の統廃合が進んだ場合の施設活用策、方針等があれば知りたい。
24. 町の現状を考慮すると、数値目標 25%は現実的な目標であると思う。
25. PFI の活用やネーミングライツ、指定管理者制度などを促進し、官民一体となった施設の維持管理に努めていくべきである。
26. 個別施設計画の策定は、早期に願います。
27. 町から常に情報を発信し、町民の理解を得られるようにしてもらいたい。
28. 2020 年の国民文化祭や 2026 年の国民体育大会・全国障害者スポーツ大会が実施することを見据えて、現状の公共施設の問題点を早急に洗い出し、公共施設の修繕等に努めて頂きたい。
29. 町営住宅及び学校教育系施設以外の公共施設は、一極集中化を図り、有効活用施設として共有を図る。
30. 公共施設の民間委託を考慮すべきではないかと思われる。
31. 公共施設の利用状況・運営状況・機能面において 3 年周期で見直しを図る。
32. 公共施設の費用対効果の把握に努めて、周辺自治体との共同管理等の検討も視野に入れる。
33. 不要不急の公共施設については、緑地化を図る必要があると思われる。
34. 公共施設ごとの中長期整備計画を立案し、稼働率 100%を維持するようにする。
35. 町民アンケート等を通じて、町民のニーズを把握し施策に反映させる。
36. ムリ・ムダ・ムラのない予算効率化に努める。
37. 公共施設の統廃合・複合化を進める。
38. 第 2 地区分館と第 2 地区交流プラザの活用法を工夫するか廃止。
39. 町営住宅の縮小化。
40. 町営住宅の自治公民館支部加入が少ない。町営住宅の整備において徹底して欲しい。

第6章 対象施設一覧

施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	敷地面積 ※1	建築年度
三股町立三股小学校	教育課	第1地区	学校教育系施設	学校	6,485㎡	28,366㎡	1959年度
三股町立三股中学校	教育課	第1地区	学校教育系施設	学校	11,333㎡	33,915㎡	1968年度
三股町立宮村小学校	教育課	第3地区	学校教育系施設	学校	2,392㎡	12,409㎡	1981年度
三股町立梶山小学校	教育課	第4地区	学校教育系施設	学校	2,222㎡	10,211㎡	1979年度
三股町立長田小学校	教育課	第5地区	学校教育系施設	学校	2,298㎡	11,526㎡	1983年度
三股町立勝岡小学校	教育課	第6地区	学校教育系施設	学校	3,596㎡	22,441㎡	1981年度
三股町立三股西 小学校	教育課	第7地区	学校教育系施設	学校	6,718㎡	25,313㎡	1988年度
三股町立学校給食 センター	教育課	第8地区	学校教育系施設	給食センター	1,387㎡	4,540㎡	1991年度
上米満児童館	福祉課	第2地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	603㎡	1981年度
三股町第2地区交流 プラザ	福祉課	第2地区	子育て支援施設	児童館	1,227㎡	3,176㎡	2000年度
宮村児童館	福祉課	第3地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	529㎡	1979年度
梶山児童館	福祉課	第4地区	子育て支援施設	児童館	364㎡	882㎡	1966年度
長田児童館	福祉課	第5地区	子育て支援施設	児童館	266㎡	2,292㎡	1967年度
長田へき地保育所	福祉課	第5地区	子育て支援施設	保育所	209㎡	2,340㎡	1978年度
前目児童館	福祉課	第6地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	882㎡	1977年度
蓼池児童館	福祉課	第6地区	子育て支援施設	児童館	290㎡	2,433㎡	1974年度
今市児童館	福祉課	第7地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	688㎡	1976年度
新馬場児童館	福祉課	第7地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	1,503㎡	1973年度
東原児童館	福祉課	第8地区	子育て支援施設	児童館	193㎡	1,066㎡	1975年度
植木児童館	福祉課	第9地区	子育て支援施設	児童館	182㎡	1,216㎡	1966年度
三股町研修センター	教育課	第1地区	町民文化系施設	集会施設	196㎡	773㎡	1988年度
山王原集会所	教育課	第1地区	町民文化系施設	集会施設	70㎡	468㎡	1982年度
三股町中央公民館	教育課	第1地区	町民文化系施設	集会施設	1,482㎡	6,320㎡	1973年度
三股町第1地区分館	教育課	第1地区	町民文化系施設	集会施設	563㎡	3,013㎡	1987年度
三股町第2地区分館	教育課	第2地区	町民文化系施設	集会施設	503㎡	7,574㎡	1976年度
三股町第3地区分館	教育課	第3地区	町民文化系施設	集会施設	422㎡	2,148㎡	1993年度

※1 敷地面積は、以下の情報を基に集計しました。

公園以外の施設…固定資産台帳の町有地情報（2015年度時点）

公園施設……………公園台帳の供用面積（2014年度時点）

なお、同一敷地内に所在する公共施設は、同じ敷地面積が記載されています。

施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	敷地面積	建築年度 (西暦)
三股町第4地区分館	教育課	第4地区	町民文化系施設	集会施設	337㎡	5,516㎡	1980年度
田上集落センター	産業振興課	第4地区	町民文化系施設	集会施設	158㎡	2,053㎡	1985年度
三股町第5地区分館	教育課	第5地区	町民文化系施設	集会施設	337㎡	4,021㎡	1978年度
大野集落センター	産業振興課	第5地区	町民文化系施設	集会施設	173㎡	826㎡	1982年度
轟木集落センター	産業振興課	第5地区	町民文化系施設	集会施設	240㎡	1,145㎡	1982年度
三原地区コミュニティセンター	教育課	第6地区	町民文化系施設	集会施設	177㎡	854㎡	1981年度
勝岡地区コミュニティセンター	教育課	第6地区	町民文化系施設	集会施設	91㎡	724㎡	1998年度
三股町第6地区分館	教育課	第6地区	町民文化系施設	集会施設	1,141㎡	8,608㎡	1995年度
小園営農研修センター	産業振興課	第6地区	町民文化系施設	集会施設	75㎡	571㎡	1983年度
花見原地区コミュニティセンター	教育課	第7地区	町民文化系施設	集会施設	206㎡	1,197㎡	1994年度
三股町第7地区分館	教育課	第7地区	町民文化系施設	集会施設	542㎡	3,317㎡	1994年度
中原地区コミュニティセンター	教育課	第7地区	町民文化系施設	集会施設	209㎡	13,209㎡	1995年度
三股町第8地区分館	教育課	第8地区	町民文化系施設	集会施設	454㎡	1,950㎡	1984年度
稗田地区コミュニティセンター	教育課	第8地区	町民文化系施設	集会施設	206㎡	775㎡	1993年度
西植木地区コミュニティセンター	教育課	第9地区	町民文化系施設	集会施設	291㎡	1,916㎡	2000年度
三股町第9地区分館	教育課	第9地区	町民文化系施設	集会施設	494㎡	2,415㎡	1985年度
三股町弓道場	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	660㎡	2,396㎡	2011年度
三股町四半の弓道場	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	150㎡	6,320㎡	1980年度
三股町中央テニスコート	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	77㎡	5,949㎡	1992年度
三股町体育館	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	838㎡	4,316㎡	1964年度
三股町武道体育館	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	1,595㎡	5,695㎡	1977年度
三股勤労者体育センター	教育課	第1地区	スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ・レクリエーション系施設	997㎡	1,741㎡	1978年度
塚原団地	都市整備課	第1地区	町営住宅	町営住宅	4,489㎡	17,519㎡	2012年度

施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	敷地面積	建築年度 (西暦)
山王原団地	都市整備課	第1地区	町営住宅	町営住宅	2,981㎡	4,880㎡	1979年度
教職員住宅	教育課	第1地区	教職員住宅	町営住宅	122㎡	247㎡	1972年度
宮村第2団地	都市整備課	第3地区	町営住宅	町営住宅	733㎡	3,846㎡	1988年度
天神原団地	都市整備課	第4地区	町営住宅	町営住宅	791㎡	4,394㎡	1968年度
長田地区住宅	都市整備課	第5地区	町営住宅	町営住宅	79㎡	806㎡	2013年度
長田団地	都市整備課	第5地区	町営住宅	町営住宅	733㎡	3,952㎡	1986年度
南原団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	1,786㎡	3,009㎡	1981年度
蓼池第3団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	567㎡	2,041㎡	1967年度
蓼池団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	131㎡	572㎡	1964年度
餅原団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	599㎡	3,681㎡	1967年度
宮下団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	756㎡	5,692㎡	1968年度
勝岡団地	都市整備課	第6地区	町営住宅	町営住宅	728㎡	4,738㎡	1967年度
今市団地	都市整備課	第7地区	町営住宅	町営住宅	1,723㎡	5,769㎡	1973年度
中原団地	都市整備課	第7地区	町営住宅	町営住宅	7,732㎡	13,209㎡	2005年度
稗田団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	3,771㎡	7,452㎡	1976年度
射場前第2団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	761㎡	3,507㎡	1963年度
射場前団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	715㎡	7,644㎡	1962年度
五本松団地	都市整備課	第8地区	町営住宅	町営住宅	4,981㎡	21,605㎡	1971年度
植木団地	都市整備課	第9地区	町営住宅	町営住宅	315㎡	1,501㎡	1965年度
植木原団地	都市整備課	第9地区	町営住宅	町営住宅	126㎡	654㎡	1966年度
唐橋第2団地	都市整備課	第9地区	町営住宅	町営住宅	3,942㎡	6,741㎡	1983年度
唐橋団地	都市整備課	第9地区	町営住宅	町営住宅	1,531㎡	2,992㎡	1978年度
三股町役場	総務課	第1地区	行政系施設	庁舎等	4,547㎡	11,787㎡	1971年度
ラッパ隊詰所	総務課	第1地区	行政系施設	消防施設	28㎡	11,787㎡	1981年度
消防詰所本部	総務課	第1地区	行政系施設	消防施設	376㎡	11,787㎡	1971年度
災害備蓄倉庫	総務課	第2地区	行政系施設	消防施設	228㎡	805㎡	1971年度
消防詰所2部	総務課	第2地区	行政系施設	消防施設	52㎡	3,176㎡	1987年度
消防詰所3部	総務課	第3地区	行政系施設	消防施設	52㎡	409㎡	1992年度
消防詰所4部	総務課	第4地区	行政系施設	消防施設	52㎡	339㎡	1987年度
消防詰所5部	総務課	第5地区	行政系施設	消防施設	76㎡	141㎡	1988年度
消防詰所6部	総務課	第6地区	行政系施設	消防施設	47㎡	124㎡	1983年度
消防詰所7部	総務課	第7地区	行政系施設	消防施設	52㎡	215㎡	1989年度
消防詰所1部	総務課	第8地区	行政系施設	消防施設	52㎡	348㎡	1989年度
三股町コミュニティ 拠点施設	総務課	第8地区	行政系施設	庁舎等	259㎡	534㎡	2008年度

施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	敷地面積	建築年度 (西暦)
三股町健康管理センター	町民保健課	第1地区	保健・福祉施設	健康管理センター	1,041㎡	3,128㎡	1993年度
三股町シルバーワークプラザ	福祉課	第1地区	保健・福祉施設	高齢福祉施設	281㎡	851㎡	2005年度
山王原地域福祉センター	福祉課	第1地区	保健・福祉施設	高齢福祉施設	266㎡	1,623㎡	1966年度
三股町養護老人ホーム清流園	福祉課	第1地区	保健・福祉施設	高齢福祉施設	1,444㎡	10,220㎡	1979年度
三股町在宅老人デ ィ・サービスセンタ ー	福祉課	第1地区	保健・福祉施設	高齢福祉施設	419㎡	1,683㎡	1988年度
三股町福祉・消費生 活相談センター	福祉課	第2地区	保健・福祉施設	相談センター	116㎡	805㎡	1993年度
総合福祉センター (元気の杜)	福祉課	第2地区	保健・福祉施設	交流センター	2,259㎡	12,334㎡	2004年度
三股町総合文化施設	教育課	第2地区	社会教育系施設	図書館等	5,087㎡	34,802㎡	2001年度
三股町一般廃棄物最 終処分場 (クリーンヒルみま た)	環境水道課	第4地区	供給処理施設	供給処理施設	675㎡	79,458㎡	1997年度
三股町リサイクルセ ンター	環境水道課	第4地区	供給処理施設	供給処理施設	364㎡	79,458㎡	1998年度
三股町衛生センター	環境水道課	第6地区	供給処理施設	供給処理施設	2,104㎡	10,899㎡	1982年度
上米公園パークゴル フ場	都市整備課	第2地区	公園	公園	146㎡	24.30ha	2005年度
旭ヶ丘運動公園	都市整備課	第6地区	公園	公園	347㎡	15.00ha	1993年度
早馬公園	都市整備課	第1地区	公園	公園	28㎡	1.10ha	1994年度
塚原児童公園	都市整備課	第1地区	公園	公園	7㎡	0.52ha	1998年度
五本松児童公園	都市整備課	第1地区	公園	公園	9㎡	0.34ha	1998年度
上米公園	都市整備課	第2地区	公園	公園	139㎡	24.30ha	1993年度
宮村児童公園	都市整備課	第3地区	公園	公園	7㎡	0.40ha	2001年度
一町田公園	都市整備課	第3地区	公園	公園	21㎡	1.02ha	1992年度
矢ヶ淵広場	都市整備課	第4地区	公園	公園	32㎡	0.56ha	2001年度
長田峡公園	都市整備課	第5地区	公園	公園	25㎡	0.13ha	1997年度
椎八重公園	都市整備課	第5地区	公園	公園	119㎡	3.85ha	1970年度

施設名称	所管課	地区	類型大分類	類型中分類	延床面積	敷地面積	建築年度 (西暦)
蓼池公園	都市整備課	第6地区	公園	公園	30 m ²	0.85ha	2009年度
前目公園	都市整備課	第6地区	公園	公園	25 m ²	0.90ha	2001年度
中原児童公園	都市整備課	第7地区	公園	公園	7 m ²	0.25ha	1999年度
新馬場公園	都市整備課	第7地区	公園	公園	27 m ²	1.00ha	1995年度
花見原児童公園	都市整備課	第7地区	公園	公園	7 m ²	0.25ha	2013年度
ひえだ公園	都市整備課	第8地区	公園	公園	71 m ²	1.00ha	1979年度
榎堀児童公園	都市整備課	第8地区	公園	公園	8 m ²	0.20ha	2000年度
植木公園	都市整備課	第9地区	公園	公園	27 m ²	1.70ha	1996年度
在宅介護支援センター	福祉課	第1地区	その他	その他	155 m ²	728 m ²	1997年度
畜産センター	産業振興課	第1地区	その他	その他	52 m ²	6,845 m ²	1973年度
旧3部消防詰所	総務課	第3地区	その他	その他	20 m ²	155 m ²	1961年度
牧野住宅	総務課	第5地区	その他	その他	60 m ²	806 m ²	1961年度
墓苑高才原	環境水道課	第6地区	その他	その他	64 m ²	36,864 m ²	1999年度
三股町殿岡生活改善センター	産業振興課	第6地区	その他	その他	283 m ²	867 m ²	1989年度
旧7部消防詰所	総務課	第7地区	その他	その他	20 m ²	100 m ²	1961年度
老人福祉センター	福祉課	第8地区	その他	その他	460 m ²	2,271 m ²	1968年度
旧1部消防詰所	総務課	第8地区	その他	その他	20 m ²	82 m ²	1961年度
宮村南部農業集落排水処理施設	環境水道課	第3地区	下水道施設	下水道施設	148 m ²	1,593 m ²	1999年度
梶山農業集落排水処理施設	環境水道課	第4地区	下水道施設	下水道施設	116 m ²	1,024 m ²	1994年度
三股中央浄化センター	環境水道課	第7地区	下水道施設	下水道施設	1,760 m ²	40,900 m ²	2003年度